

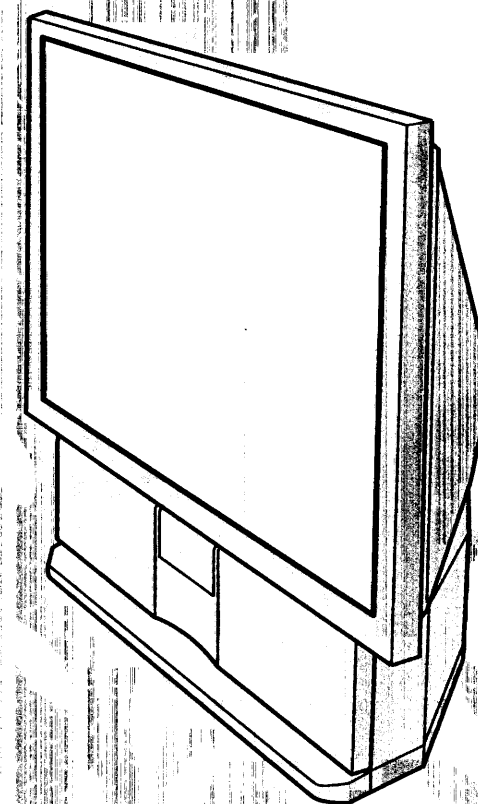
# HITACHI

## BSチューナー内蔵日立液晶プロジェクションテレビ

# 形名 C52-LC1

### 取扱説明書

仕 様	
形名	C52-LC1
液晶パネル	パネル 1.6型単板
	駆動方式 TFTアクティブマトリックス
	画素数 1,440,000ドット (垂直800×水平600)×3
ランプ	超高圧水銀ランプ 100W
画面寸法	幅104.9×高さ78.7/対角131.1(cm)
音声実用最大出力	24W (総合) (EIAJ)
スピーカー	12(cm)……2個, 5(cm)……2個
電源	AC100V 50/60Hz共用
消費電力	180W (待機時1.3W, ただしBS録画ランプ「オフ」時)
受信チャンネル	VHF1ch~12ch, UHF13ch~62ch, CATV(C13~C35), BS(BS1~BS15)
端子	ビデオ1映像入力端子 ……………1個
	ビデオ1音声入力端子(右)(左) ……………1個
	ビデオ1S1映像入力端子……………1個
	ビデオ2映像入力端子 ……………1個
	ビデオ2音声入力端子(右)(左) ……………1個
	ビデオ2S1映像入力端子……………1個
	ビデオ3映像入力端子 ……………1個
	ビデオ3音声入力端子(右)(左) ……………1個
	ビデオ3S1映像入力端子……………1個
	ビデオ4映像入力端子 ……………1個
	ビデオ4音声入力端子(右)(左) ……………1個
	ビデオ4映像入力端子(Y)(Pb/Cb)(Pr/Cr) ……1個
	ビデオ5映像入力端子(D3映像) ……………1個
	ビデオ5音声入力端子(右)(左) ……………1個
	BS/モニター映像出力端子 ……………1個
	BS/モニター音声出力端子(右)(左) ……………1個
BS映像入力端子 ……………1個	
BS音声入力端子(右)(左) ……………1個	
ビットストリーム出力端子 ……………1個	
キーD/AFC入力端子 ……………1個	
BS-IF入力端子……………1個	
AV-BUSⅡ端子 ……………1個	
ヘッドホン端子 ……………1個	
検波出力端子 ……………1個	
外形寸法	幅116.0×高さ119.0×奥行51.0(cm)
質量	50.0kg
付属品	リモコン送信機 ……………1個
	単3形乾電池 R6P(またはSUM-3) ……………2個
	アンテナアダプター ……………1個
	中継接栓 ……………1個
	RFケーブル ……………1個
	ランプ交換用専用ドライバー ……………1本
	取扱説明書 ……………1冊
	ご相談窓口一覧表 ……………1枚



- 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。  
This television set is designed for use in Japan only, and can not be used in any other country.
- 本機は「高調波ガイドライン」適合品です。  
「高調波ガイドライン」適合品とは、通産省・資源エネルギー庁の定めた「家電・汎用品高調波規制対策ガイドライン」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルを考慮して設計・製造した製品です。

のたひは日立液晶プロジェクションテレビをお求めいただき、まことにありがとうございました。

**最初に** 「使用上のご注意」をお読みください。本体の取扱いは、この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。  
お読みになった後は、保証書、ご相談窓口一覧表とともに大切に保管してください。

OCUSおよび(C)記号は米国、および選択された諸外国におけるSRS Labs, Inc.の商標です。  
OCUS技術はSRS Labs, Inc.のライセンスの下に製品化されています。

株式会社 日立製作所

〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12

電話 (03) 3502-2111

# 特長

家族みんなが特等席  
**高輝度・高コントラスト・広視野角**  
 リビングシアターを再現

大画面だからこそコンパクト  
**29型テレビ\*と同等の**  
 コーナー設置性を実現

\*当社機種「C29-FV100」

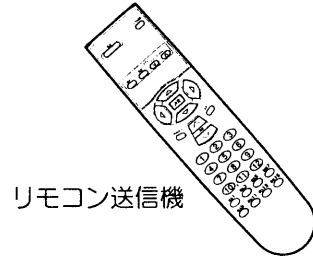
将来のデジタル機器を高画質入力できる  
**D3端子&コンポーネント入力**

より自然で迫力のあるリアルな音が楽しめる新技術  
**FOCUS™ 採用\***

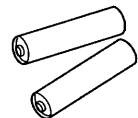
\*FOCUSはSRS Labs, Inc.の商標です。

# 付属品について

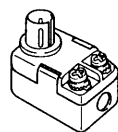
付属品をご確認ください。  
 万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡  
 ください。



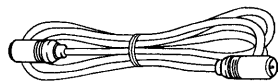
リモコン送信機



単3形乾電池 18



アンテナアダプター 65



RFケーブル 64



中継接柱 64

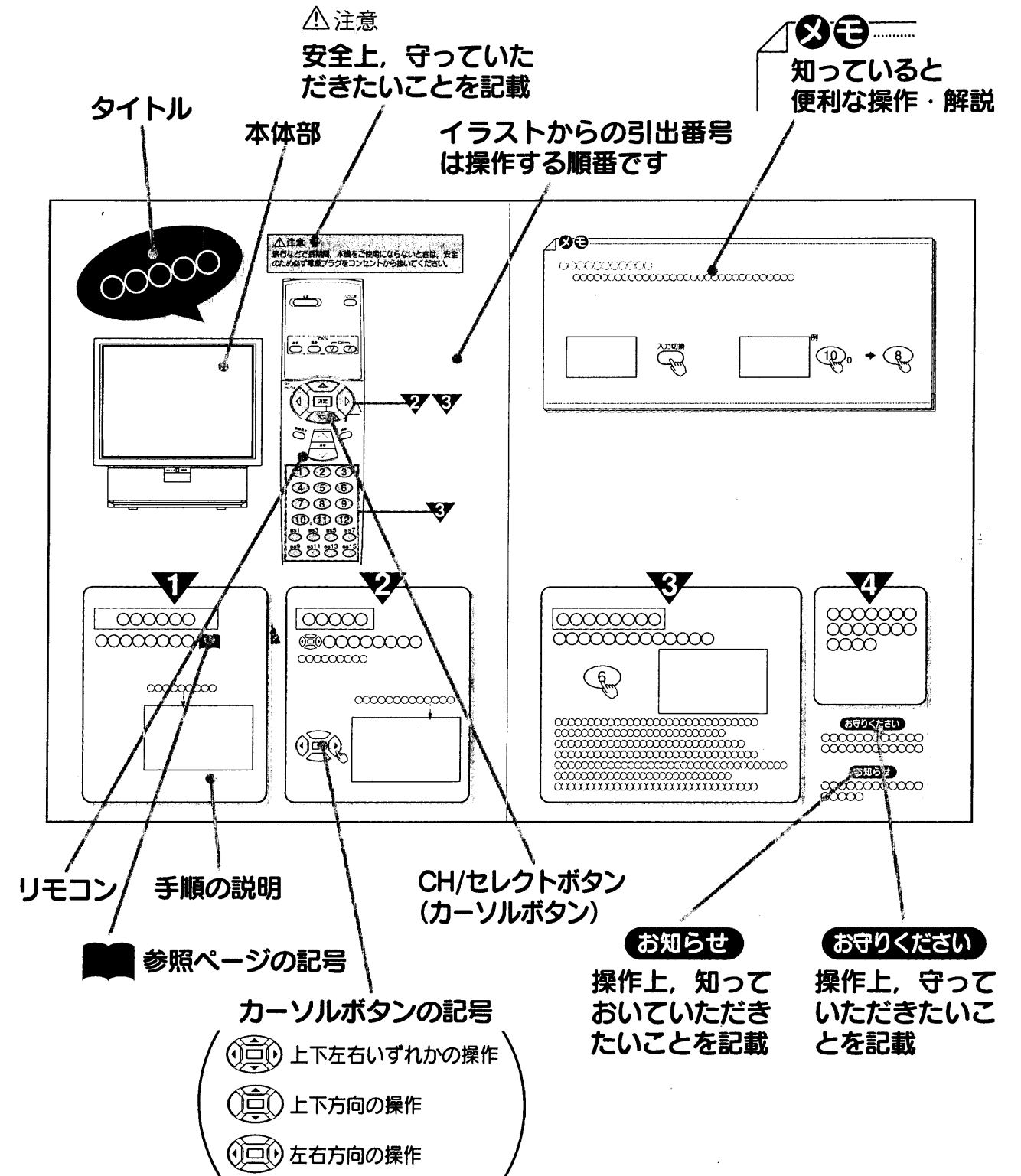


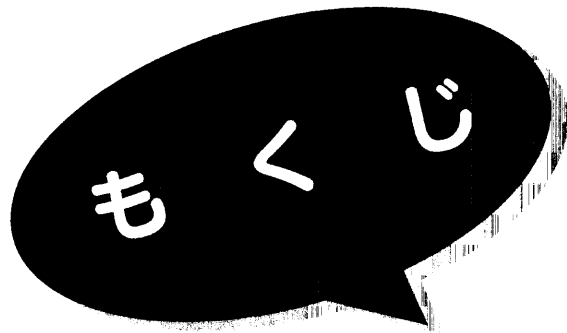
ランプ交換用  
 専用ドライバー 91

取扱説明書(本書).....1冊  
 ご相談窓口一覧表.....1枚

# 本書の見かた

この説明書は、ほとんどが2ページの見開きで見  
 ようになっています。(※違うパターンもありますが  
 が、基本的には同じ説明方法です。)





## はじめに

特長	2
本書の見かた	3
使用上のご注意	6
安全上のご注意	6
お守りください	11
お知らせ	11
衛星放送について	12
衛星放送のチャンネル	12
WOWOW, セント・ギガについて	12
ハイビジョン放送について	12
お使いになる前の準備	13
各部のなまえ	14
リモコン	14
テレビ本体前面	15
テレビ本体後面	17
リモコンの取り扱い	18

## 基本の使いかた

テレビ放送・衛星放送を見たいとき	20
CH/セレクトボタン(カーソルボタン)の使いかた	22
メニュー項目の選びかた	22
ワイドモードに設定するとき	24
音を一時的に消したいとき	25
チャンネル番号などを知りたいとき	26
画面表示	26
ビデオを見たいとき	27
音声内容の選びかた	28
二重音声放送のとき	29
ステレオ放送のとき	29

独立音声を聞きたいとき(衛星放送のみ)	29
本体で操作したいとき	30

## 映像・音声の設定

映像の自動調整(映像メニュー)について	32
映像メニューの選びかた	32
映像設定をしたいとき	33
明るさ, 黒レベルなどの設定	33
他の映像設定をしたいとき	34
(黒補正, LTI, CTI, DSB)	
音声設定をしたいとき	35
(高音, 低音, バランス)	
他の音声設定をしたいとき	36
( FOCUS, サラウンド, ステレオミュート, )	
( ミュート音量, ヘッドホン音量 )	

## 便利な使いかた

テレビゲームを楽しみたいとき	38
ゲームタイマーについて	38
自動的に電源を切りたいとき	39
オフタイマーを確認, 解除したいとき	39
設定を変えたいとき	40
( 入力スキップ設定, コンポーネント1設定, )	
( コンポーネント2設定, 3次元Y/C, ライン補間, )	
( コントロールモード, ビデオ2入力検出, )	
( ビデオ1モニター出力 )	
他の機器との接続使用	44
接続できる機器	44
BSチューナー内蔵のビデオとの接続	45
BSチューナー内蔵でないビデオとの接続	46
日立のAV-BUS端子付ビデオとの接続	47
日立のAVコントロール端子付ビデオとの接続	47
ビデオカメラとの接続	48

画面を見ながらテープ編集をする場合の接続	49
ビデオディスクプレーヤーとの接続	50
BSデジタル放送受信チューナーとの接続	51
BSデコーダーとの接続	52
MUSE-NTSCコンバーターとの接続	54
MUSEデコーダーとの接続	55
DVDプレーヤーとの接続	56
オーディオ機器との接続	57
CATVホームターミナルとの接続	58
ビデオで衛星放送を録画するには	60
見ている衛星放送を録画したいとき	60
1番組のタイマー録画をしたいとき(留守録)	60
衛星放送を録画しながらテレビ放送を見たいとき	61

日立のAV-BUS端子付ビデオで 衛星放送を録画したいとき	62
----------------------------------	----

## 設置

アンテナ線の接続	64
VHF/UHFアンテナ線の接続	64
VHF/UHFアンテナが混合のとき	64
VHF/UHFどちらか一方のとき	64
VHF/UHFアンテナが独立のとき	64
BSが混合のとき	64
アンテナアダプターと同軸ケーブルの接続	65
F形接栓(別売り)の接続	65
UHFフィーダーの接続	65
アッテネーターについて	65
きれいな映像を楽しむために	65
BSアンテナ線の接続	66
受信設定について	68
チャンネルの合わせかた(地域番号)	68
チャンネルの合わせかた(マニュアル)	76
10キー方式にかえる場合	80
微調する場合	81
空きチャンネルの飛び越し選局	82
デコーダーの入力設定	84
(オート, BS入力, V2(ビデオ2), V4(ビデオ4))	

受信モードの設定	86
性能の維持について	88
エアフィルターを掃除するには	88
ランプ交換について	90
ランプの使用時間を確認するには	93
表示インジケーターが点灯 または点滅したときの処置について	94
据え付けるときのご注意	95
転倒防止について	95

## ご参考

メニュー階層図	96
故障かな?と思ったら	97
保証とアフターサービス(必ずご覧ください。)	99
用語解説	100
索引	102
仕様	裏表紙

はじめに  
基本の使いかた  
映像・音声の設定  
便利な使いかた  
設置  
ご参考

# 使用上のご注意

ご使用のまえにこの「使用上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。





## ご使用のまえに

絵表示について 製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

**警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

**注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害を発生する可能性があります。

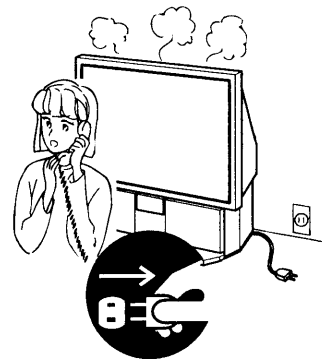
絵表示の意味

-  気をつけなければならない。「注意」を示します。
-  感電に気をつけなければならない。「感電注意」を示します。
-  してはいけない。「禁止」を示します。
-  必ず行う。「強制」を示します。

## 1. 安全上のご注意

### 警告

#### ■異常が発生したら、すぐに電源プラグを抜いてください



電源プラグをコンセントから抜くこと

異常、故障状態とは

- 煙が出ている、へんな臭いや音がする
- 画が乱れる・映らない、音がでない
- 本機の内部に異物(水、金属など)が入ったなど

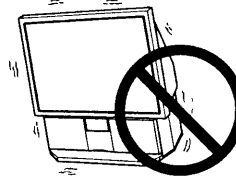
異常、故障状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。

すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

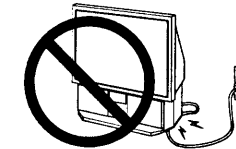
## 設置をするとき

### 警告

■不安定な場所に置かないでください  
ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。

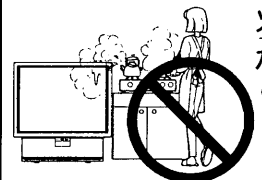


■電源コードが本機の下敷にならないようにしてください  
コードに傷がついて火災・感電の原因となります。



### 注意

■湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かないでください  
火災・感電の原因となることがあります。

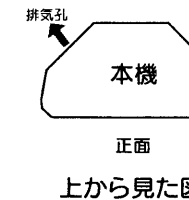


●調理台や加湿器のそばなど

■通風孔をふさがないでください



通風孔をふさぐと熱がこもり、火災の原因となることがあります。通風孔を壁から10cm以上離して据えつけてください。特につぎのような使い方はしないでください。  
●本機をあお向けや横倒し、逆さまにする。  
●風通しの悪い狭い所に置く。  
●じゅうたんや布団の上に置く。  
●テーブルクロスなどを掛ける。  
●ラック、箱のような狭いところに入れない。  
左後面の排気孔からは温風がでます。物を近づけないでください。



■持ち運ぶときは衝撃を与えたり、落とさないでください  
火災・感電・けがの原因となることがあります。



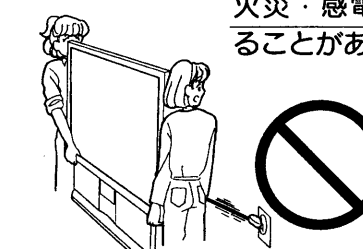
●持ち運びは必ず2人以上で行ってください。

■電源プラグをすぐに抜くことができるようテレビを据え付けてください



本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。

■電源プラグ、アンテナ線などの外部の接続線や転倒防止の処置をしたまま移動させないでください  
火災・感電・けがの原因となることがあります。



■キャスター(車)止めをしてください



テレビやテレビ台にキャスター(車)がついている場合は、キャスター止めをしてください。テレビが動いたり、倒れたりするとけがの原因となることがあります。

■大形テレビは転倒防止の処置を行ってください



テレビが倒れると、けがの原因となることがあります。

■アンテナ工事には技術と経験が必要です。販売店にご相談ください

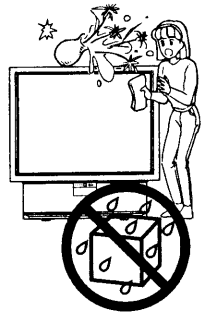


●送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。  
●特にBS、CS放送受信用アンテナは強風の影響を受けやすいので堅固に取り付けてください。



# 警告

## ■ 本機の上に花びんなどを置かないでください



本機の内部に水などが入ると火災・感電の原因となります。  
万一、入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。  
●花びん、水槽、植木鉢、コップ、化粧品、薬品などを置かないでください。

水ぬれ禁止

## ■ 本機に水が入ったり、ぬらしたりしないでください



火災・感電の原因となります。  
●雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

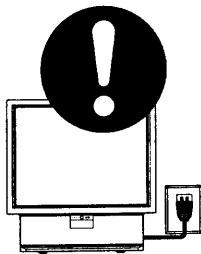
水ぬれ禁止

## ■ 風呂場やシャワー室で使用しないでください



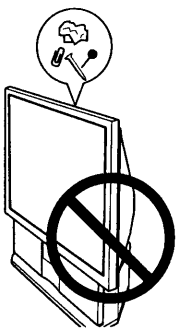
風呂場やシャワー室での使用禁止

## ■ 指定の電源電圧でご使用ください



本体に表示された電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。

## ■ 異物を入れないでください



通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりすると、火災・感電の原因となります。  
万一、入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。特にお子様にはご注意ください。

## ■ 裏ぶたやカバーをはずしたり、改造しないでください



内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

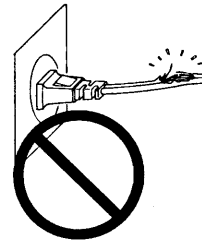
分解禁止

## ■ 電源プラグの刃や周辺に付着した埃や金属類を取り除いてください



そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お手入れは、電源プラグを抜いてから乾いた布で行ってください。

## ■ 電源コードを傷つけないでください



火災・感電の原因となります。傷ついたら、電源プラグを抜いて販売店に交換をご依頼ください。  
●傷つける、破損させる、加工する、無理に曲げる、重いものをのせる、加熱する、引っ張るなどをしないでください。

## ■ 雷が鳴り出したら、アンテナ線や本機には触れないでください



感電の原因となります。

接触禁止

## ■ 衝撃を与えないでください



万一、本機を落したり、キャビネットを破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

# 注意

## ■ 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



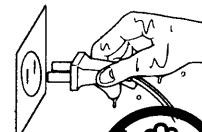
差し込みが不完全ですと発熱したりして火災の原因となります。また、電源プラグの刃に触れると感電の原因となることがあります。

## ■ 電源プラグは、ゆるみのあるコンセントに差し込まないでください



発熱して火災の原因となることがあります。ゆるみのある場合は、販売店に交換をご依頼ください。

## ■ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

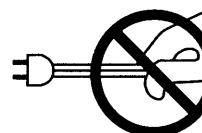


感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

## ■ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください



電源コードを引っ張ると電源コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

## ■ 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください



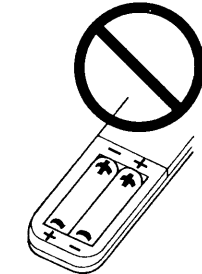
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

## ■ 本機の上に重いものを置かないでください



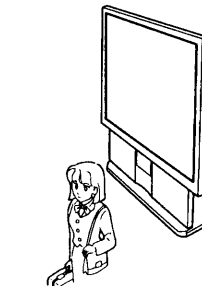
倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

## ■ 間違った電池の使い方をしないでください



電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。特に、次の使い方はしないでください。  
●本機で指定されていない電池の使用  
●新しい電池と古い電池を混ぜて使用  
●本機の極性表示（プラスとマイナスの向き）とは逆向きでの電池の使用

## ■ 長期間ご使用にならないときは必ず電源プラグを抜いてください



電源プラグをコンセントから抜くこと

## 使用するとき (つづき)

### ⚠ 注意

■ ランプの取りはずしは、動作中や電源を切ってからすぐには行わないでください



ランプが熱く火災・やけどの原因となることがあります。

ランプの交換は、ランプが冷えるまで約45分以上待ってから取りはずしてください。

■ 使用していたランプを取り出すと内部が熱くなっているため、取り扱いにより火災・けがの原因となることがあります



- ・ランプには水をかけないでください。
- ・ランプ内部に異物を入れないでください。
- ・ランプをお子様の手の届くところに置かないでください。
- ・ランプを燃えやすい物の近くに置かないでください。

■ ランプユニットを取り出した後、ランプ収納部に金属類や燃えやすい物など異物を入れないでください



火災・感電の原因となることがあります。

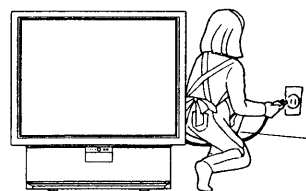
## お手入れするとき

### ⚠ 注意

■ お手入れの際は、安全のため電源プラグを抜いてください



電源プラグをコンセントから抜くこと



■ 年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください



本機の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。

特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行くと、より効果的です。内部の掃除費用については販売店にご相談ください。

## 2. お守りください

■ 高温になるところに置かないでください

キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

- 直射日光や熱器具の近くなど。

■ お部屋は適度の明るさで



暗すぎる部屋は目を疲れさせるのでよくありません。

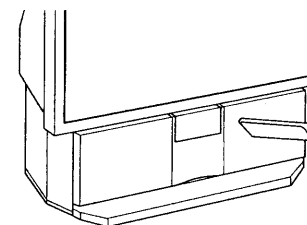
■ 長時間連続してテレビを見ていると目が疲れます

時々、画面から離れて目を休めてください。

■ 適度な音量で

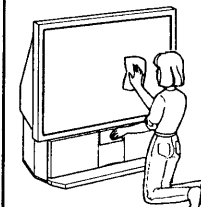
特に夜間での音量は小さい音でも通りやすいので、窓を閉めたり、ヘッドホンを使用したりして、隣り近所への配慮を十分し、生活環境を守りましょう。

■ スピーカーネットのお手入れについて



スピーカーネットにほこりが付着した場合は、掃除機で吸い取ってください。

■ スクリーンのお手入れについて



本機のスクリーン表面は、柔らかい布(綿・ネル)で軽く乾拭きしてください。

硬い布で拭いたり、強く擦ったりしますと、スクリーンの表面が傷付きますのでご注意ください。

指紋など油脂類の汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布をひたし、絞って拭き取り、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

■ キャビネットのお手入れについて

● キャビネットの表面をベンジン、シンナーなどでふいたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。

変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

● 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

● キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときには、水にうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

特に、次の洗剤などは塗装を傷めますので使用しないでください。

- ・アルカリ性洗剤、アルコール系洗剤、みがき粉、粉石鹸、カーワックス類など

## 3. お知らせ

■ ご覧になる位置は

画面のたての長さの5~7倍を目安にした場所でご覧になれば、見やすく疲れにくくなります。

■ アンテナの点検・交換について



アンテナは風雨にさらされるため、美しい画像でお楽しみ頂くためにも点検・交換することをおすすめします。

特に、煤煙の多い所、潮風にさらされる所では、アンテナが早く傷みますので、映りが悪くなった場合は、販売店にご相談ください。

# 衛星放送について

衛星放送は、放送用人工衛星から発したテレビ電波を、地上の小型アンテナで直接受信できるシステムです。  
衛星放送を受信するには、BSアンテナが必要です。

## 衛星放送のチャンネル

現在BSで放送されているチャンネルは次のとおりです。(1999年7月現在)

WOWOW〔日本衛星放送(株)〕, セント・ギガ〔衛星デジタル音楽放送(株)〕は有料です。

BS放送	
BS-5	WOWOW, セント・ギガ
BS-7	NHK衛星第1
BS-9	ハイビジョン試験放送
BS-11	NHK衛星第2

## WOWOW, セント・ギガについて

BS-5チャンネル(WOWOW, セント・ギガ)の番組は、受信契約していない方が視聴できないように信号をかき乱(スクランブル化)して放送されています。視聴するには、各々の放送局と受信契約を行ってスクランブルを正常な状態に戻すデコーダー(解読器)を接続する必要があります。すでにWOWOWの受信契約をされている方は、追加料金を支払うだけでセント・ギガが視聴できます。受信契約については、代理店(主に、電器店)にご相談ください。有料放送であってもスクランブル化しないで放送されている番組は、デコーダーがなくても視聴できます。

## ハイビジョン放送について

ハイビジョンは、高精細度テレビ(High Definition TV)とも呼ばれ、BS-9チャンネルで試験放送されています。別売りのMUSEデコーダー、またはMUSE-NTSCコンバーターを接続することにより、ハイビジョン番組をお楽しみいただけます。

# お使いになる前の準備

**1**  
アンテナ線をつなぐ **64 ~ 67**

VHFアンテナ UHFアンテナ BSアンテナ  
U/V切り替え器

**△ 注意**  
アンテナ工事には、技術と経験が必要です。販売店にご相談ください。

**2**  
お手持ちの機器をつなぐ **44 ~ 59**

後面部の豊富な端子群をフルにご活用ください。

ビデオ  
DVDプレーヤー

**3**  
リモコンに乾電池を入れる **18**

付属の単3形乾電池をリモコンに入れます。

**4**  
電源プラグをコンセントに差し込む

AC100V

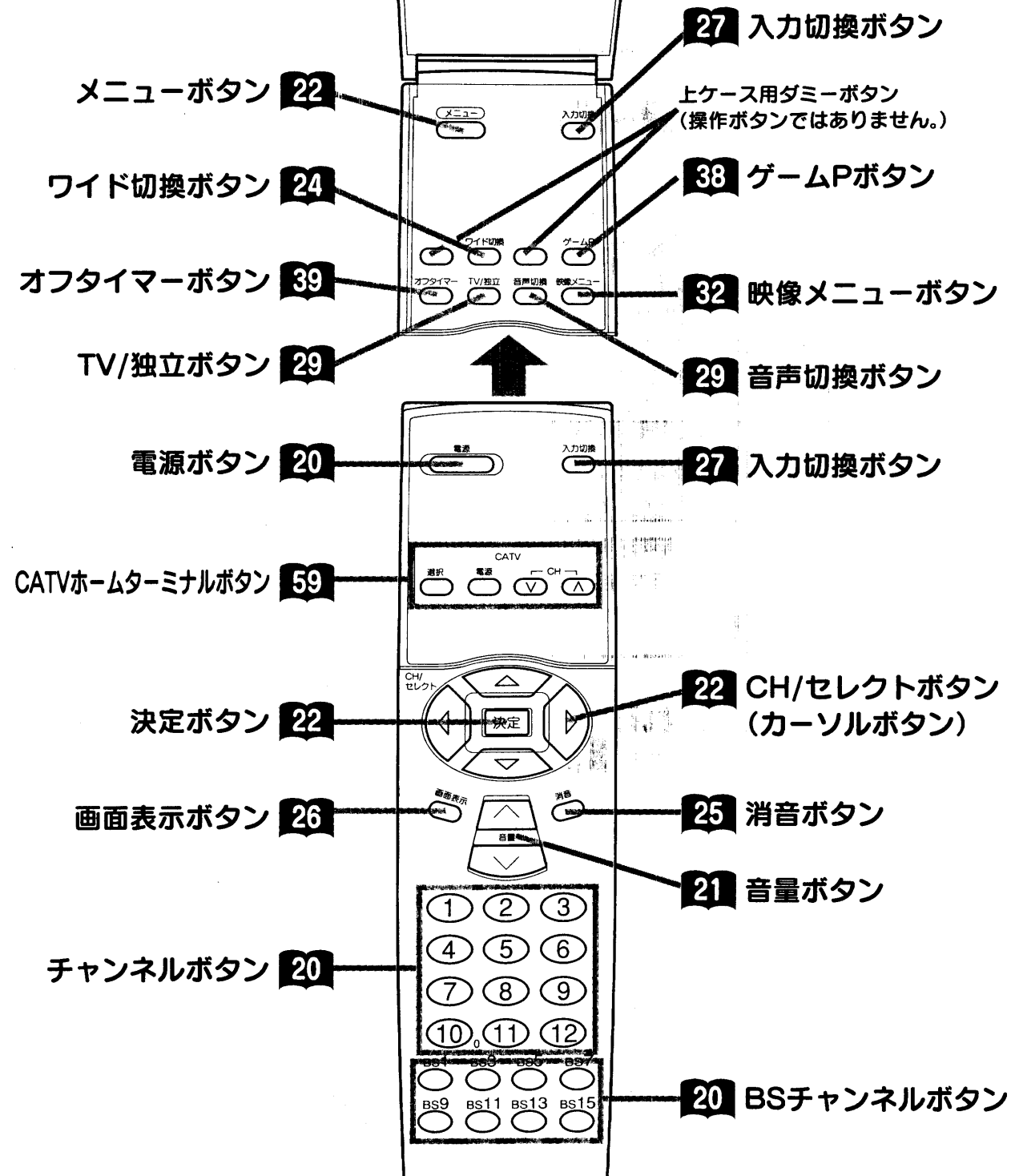
**△ 警告**  
表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

**△ 注意**  
旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

# 各部のなまえ

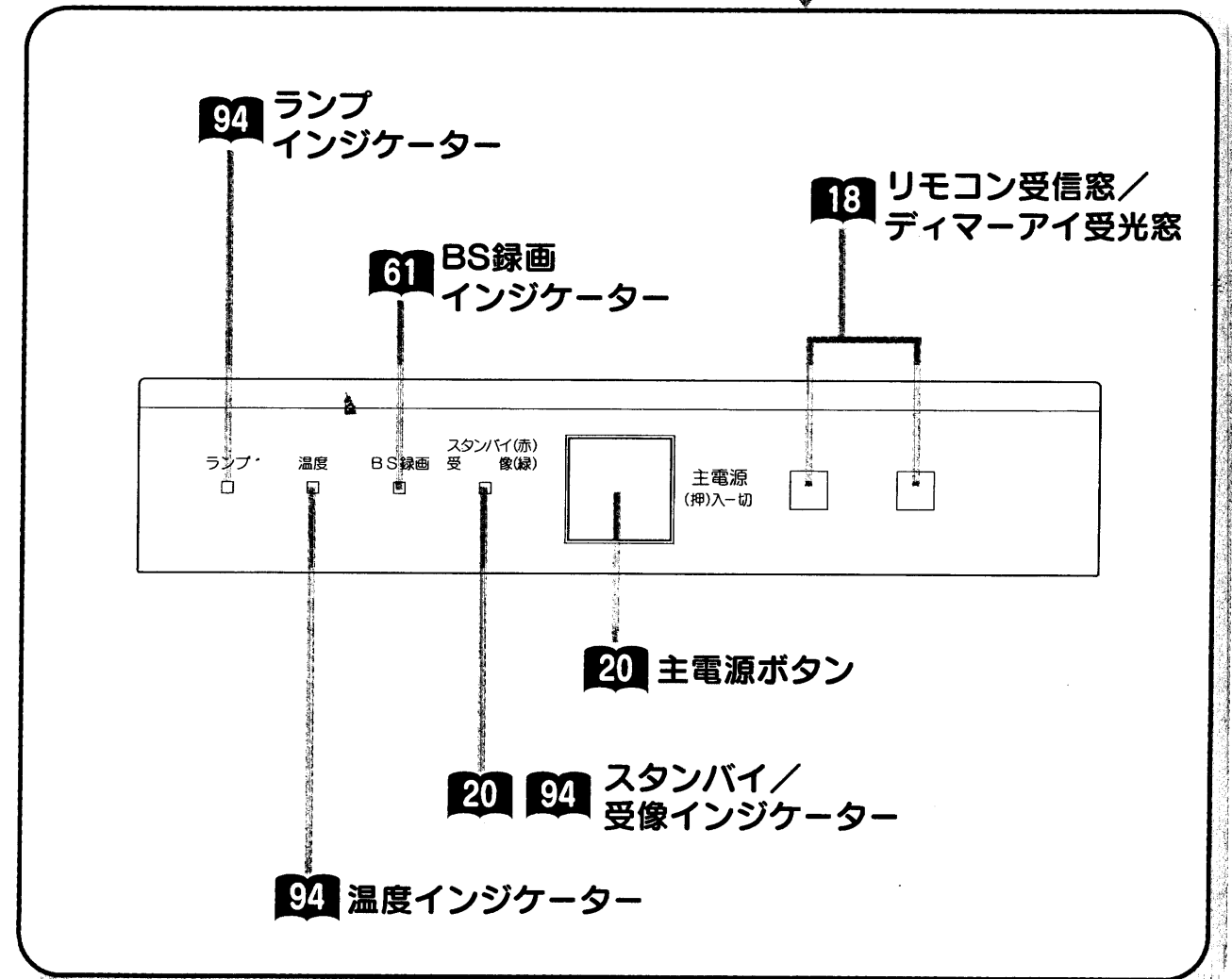
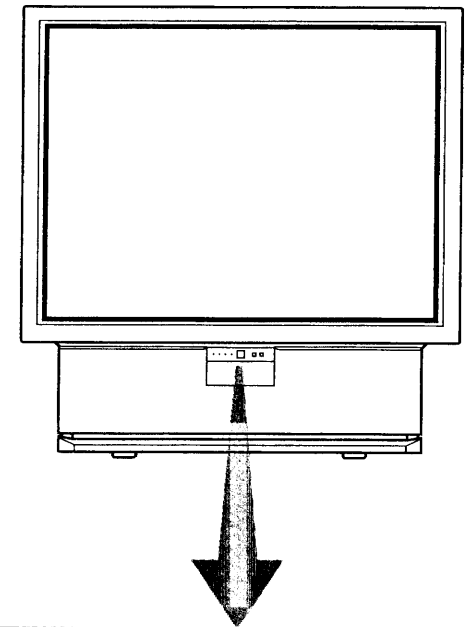
内の数字は、  
参照ページです。

とびら内部



# リモコン

# テレビ本体 前面





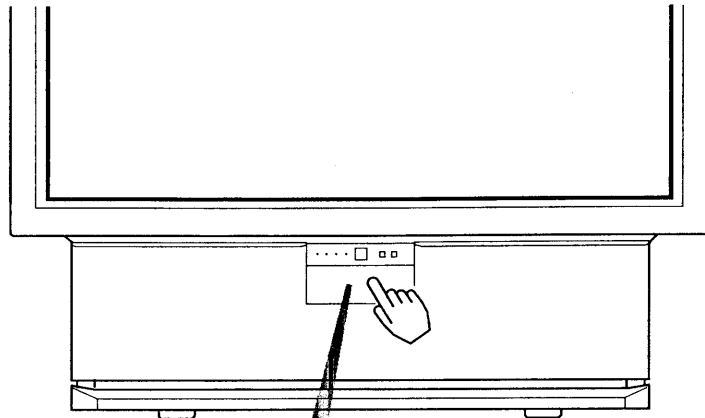
各部のなまえ  
(つづき)

テレビ本体  
前面

テレビ本体  
後面

前面とびらの開けかた

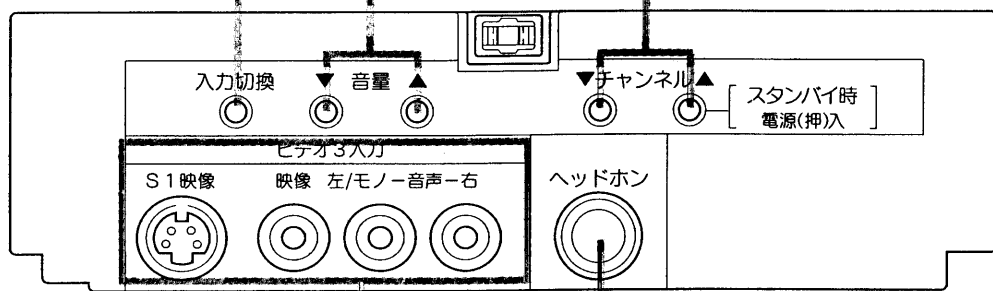
「押-扉開」部を押します。



音量ボタン 30

入力切換ボタン 30

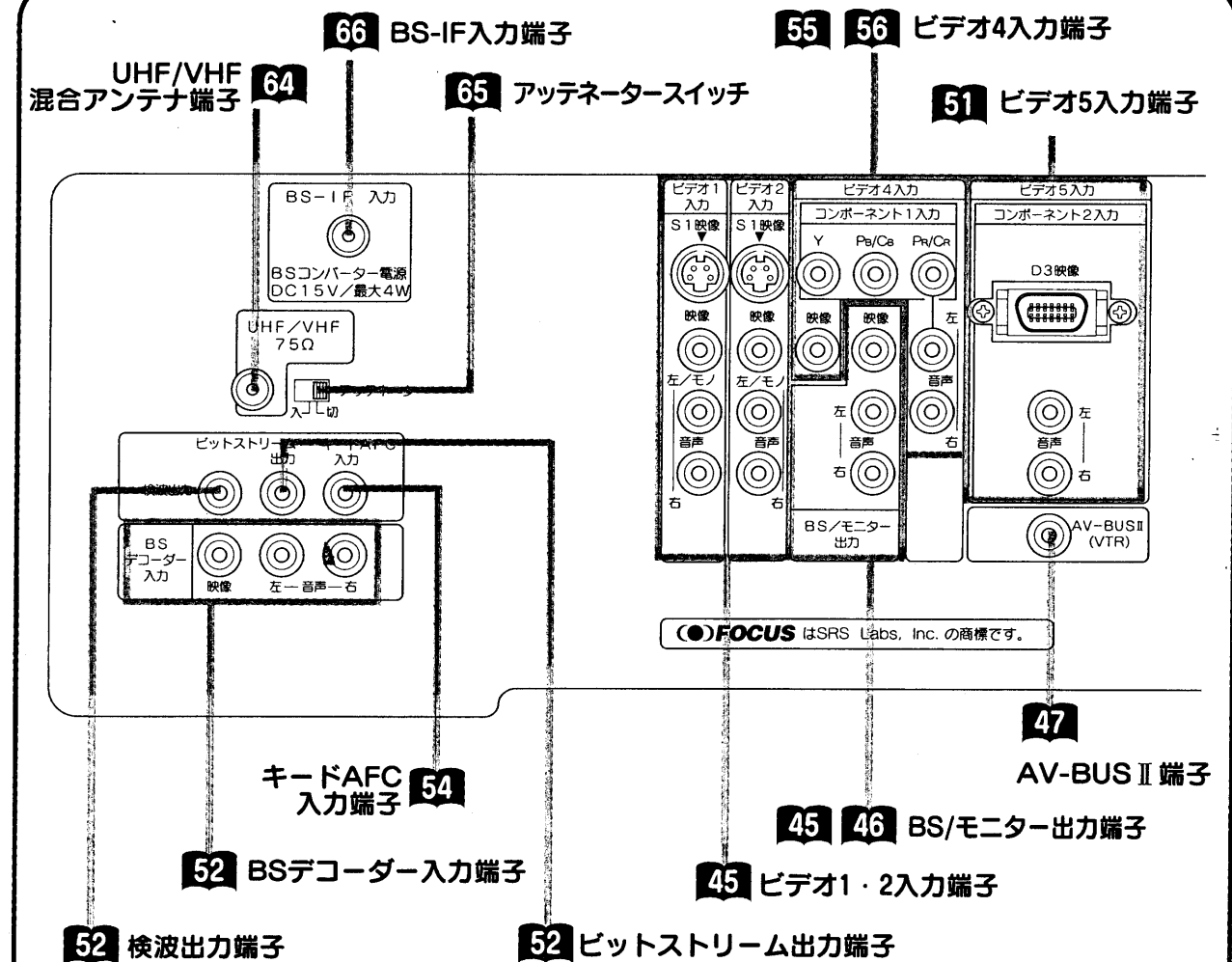
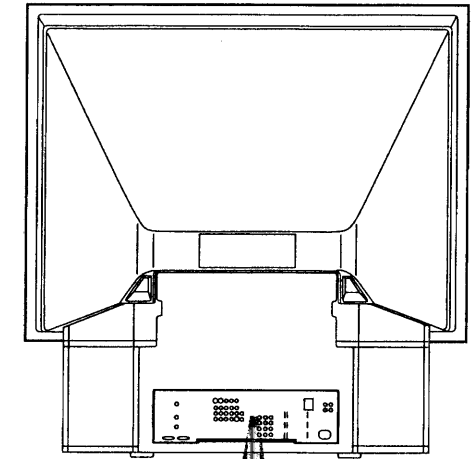
30 チャンネルボタン



ビデオ3入力端子 38 48

ヘッドホン(ミニ)端子

別売りのミニプラグのヘッドホンをつなぐ端子です。ヘッドホンの音量を設定することができます。36



※BSコンバーター電源は、メニュー画面の「他の設定」,「BS関連」で設定します。詳しくは61をご覧ください。

将来発売予定機器との接続

テレビ関連機器の中には、現在開発中で数年後に実用化されると思われる機器がいくつかあり、システムアップが可能となります。使い方など、詳しくは各接続機器の取扱説明書をご覧ください。

はじめに

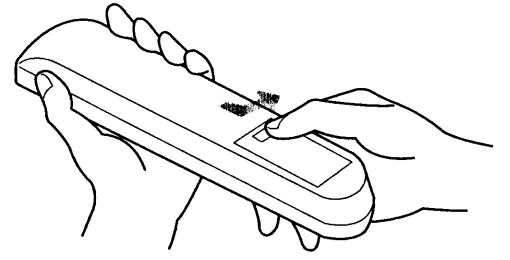
●各部のなまえ(つづき)  
●リモコンの取り扱い(次ページ)

# リモコンの取り扱い

1

## 電池ぶたをはずす

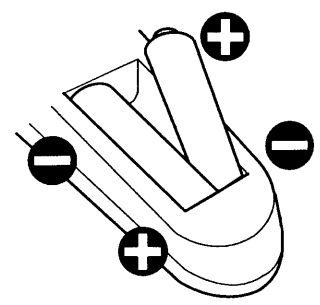
電池ぶたのつまみを引き寄せながら、矢印の方向に引いて開けます。



2

## 乾電池を入れる

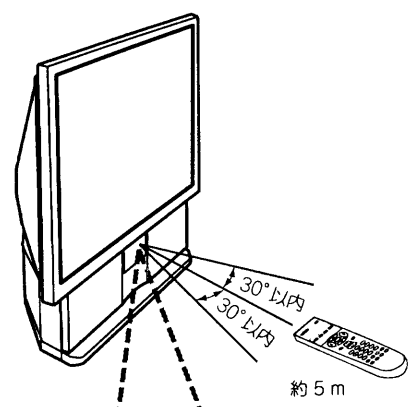
付属の単3形乾電池を⊕、⊖の表示どおりに入れます。



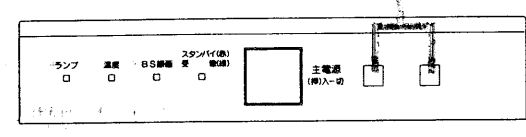
### お守りください

#### リモコンの使用上のご注意

- リモコンを落としたり、衝撃を与えないでください。
- リモコンに水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因になります。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取り出しておいてください。
- リモコンの操作がしにくくなったら、乾電池を交換してください。
- リモコン受信窓に直射日光などの強い光が当たると動作しなくなることがあります。光が直接当たらないようにテレビの向きを変えてください。



### リモコン受信窓/ディマ-アイ受光窓

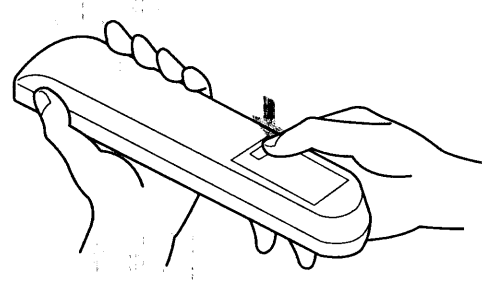


- リモコンは、本体のリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲内でお使いください。
- CATVホームターミナルを操作するときは、CATVホームターミナルのリモコン受信窓に向けてボタンを押してください。58

3

## 電池ぶたを閉める

電池ぶたを矢印の方向に押し戻します。



### △注意

#### 乾電池の使用上のご注意

- 本機で指定されていない電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れてください。まちがえますと電池の破裂、液もれにより、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

# 基本の使いかた

テレビ放送・衛星放送を見たいとき	20
CH/セレクトボタン(カーネルボタン)の使いかた	22
ワイドモードに設定するとき	24
音を一時的に消したいとき	25
チャンネル番号を知りたいとき	26
ビデオを見たいとき	27
音声内容の選びかた	28
本体で操作したいとき	30

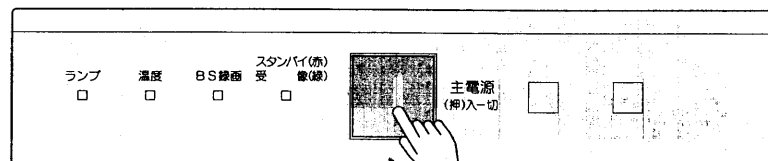
テレビ放送・衛星放送  
を見たいとき

**メモ**

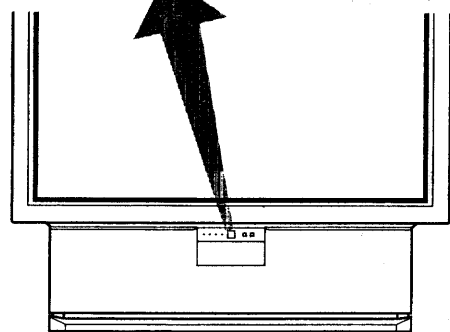
テレビ放送の受信状態が良くない場合  
受信モードの設定でノイズを軽減することが  
できます。 86

### 準備（主電源ボタン操作）

本体のスタンバイ/受信インジケータが消えているときは、リモコンでは電源が入りません。  
まず本体の主電源ボタンを押してください。



本機は映像を映し出すために光源ランプを使用しています。  
電源を「入」にしたとき、光源ランプの点灯準備のため、ウォームアップ状態となります。（最大約90秒）  
このときスタンバイ/受信インジケータが緑色に点滅します。  
しばらくお待ちください。



1

### リモコンの電源ボタンを押す

本体のスタンバイ/受信インジケータが緑で点滅し、光源ランプを点灯するためのウォームアップ状態になります。その後緑の点灯に変わり、前に見ていたチャンネルが現れます。  
このときに「ジー」という光源ランプの起動音が出ますが故障ではありません。  
電源を切るときは、もう一度押します。  
スタンバイ/受信インジケータが赤で点滅し、クールダウン状態となります。約2分後赤の点灯に変わり、スタンバイ状態となります。

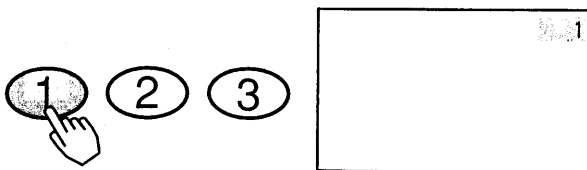


2

### チャンネルを選ぶ（1～12, BS1～BS15）

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。  
表示を消すこともできます。 26

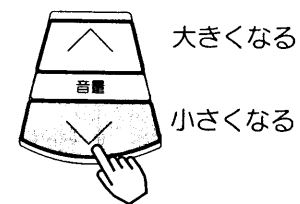
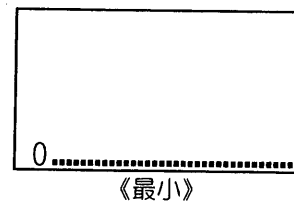
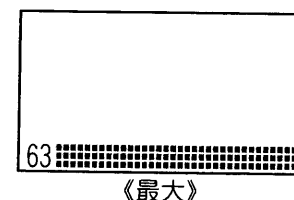
CH/セレクトボタンを使って、チャンネルを選ぶこともできます。



3

### 音量を調節する

音量の大きさが数字とで画面に表示されます。



**メモ**

リモコンの操作はスタンバイ/受信インジケータが点灯または点滅しているときにのみ、リモコンの操作は可能です。  
リモコンの電源ボタンを押して電源を切っておくと、電源の「入・切」もリモコンでできます。

工場出荷時のチャンネル設定  
本機は工場出荷時にVHF1～12チャンネルの12局とBSチャンネル1,3,5,7,9,11,13,15の8局が設定されています。  
チャンネルの設定を変更することもできます。 68, 76

本体操作で電源を入れるにはスタンバイ/受信インジケータが赤く点灯または点滅しているときに、本体のチャンネル▲ボタンを押すと電源が入ります。 30

BS1,BS3,BS13,BS15チャンネルについて  
BS1,BS3,BS13,BS15チャンネルは、将来実用化予定のBSデジタル放送用に割り当てられています。（1999年7月現在）  
BSデジタル放送を受信するには、別売りの受信チューナーが必要です。

クールダウンについて  
本機は内部の温度を下げるために、冷却ファンを内蔵しています。リモコンで電源を「切」にすると、クールダウン状態となり、約2分間ファンは動作を続けます。このときスタンバイ/受信インジケータは赤で点滅します。約2分後に自動的にファンは停止して、スタンバイ/受信インジケータが赤の点灯に変わりスタンバイ状態となります。

ウォームアップについて  
本機は電源を「入」にすると、光源ランプを点灯する準備としてウォームアップ状態となります。このとき、スタンバイ/受信インジケータが緑で点滅します。しばらくすると、スタンバイ/受信インジケータが緑の点灯に変わり、前に見ていたチャンネルが現れます。

### お守りください

主電源ボタンまたは電源プラグを抜いて電源を「切」にする場合のご注意  
本機は電源が「入」の状態、またはクールダウン中に本体の主電源ボタンを「切」にしたり、電源プラグを抜いて電源を切ると、内部の温度が下がらないために、ランプなどが劣化する場合があります。  
主電源ボタン、または電源プラグを抜いて電源を「切」にする場合は、リモコンで電源を「切」にし、スタンバイ状態（スタンバイ/受信インジケータが赤で点灯）となってから行ってください。  
通常時はリモコンで電源を「切」にすることをおすすめします。

動作中に停電になったときのご注意  
テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。テレビから離れるときは本体の電源プラグをコンセントから抜いておいてください。

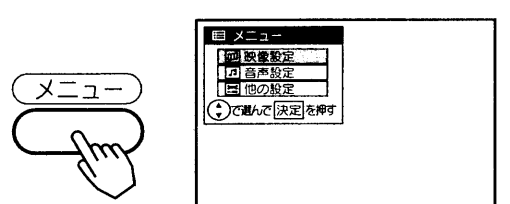
CH/セレクトボタン  
(カーソルボタン)の  
使いかた

本機のリモコンには、上下左右方向に矢印(▲)マークのついたCH/セレクトボタン(カーソルボタン)がついています。このCH/セレクトボタンを使って、手軽にチャンネルのアップダウン選局ができます。  
また、メニューボタンを押すと画面にメニューが表示され、カーソルボタンを使って、ほとんどの機能の設定ができます。

メニュー項目の選びかた

**1**

**メニューボタンを押す**  
《メニュー》画面が現れます。



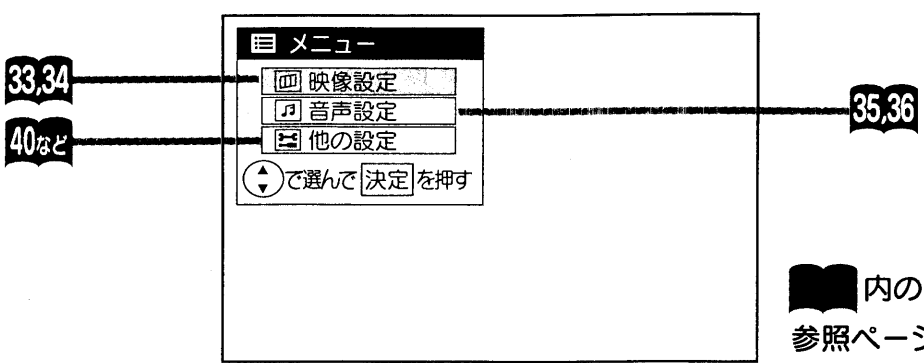
説明の中では、このボタンはつぎのように使われています。

- 上下左右いずれかの操作
- 上下方向の操作
- 左右方向の操作

**2**

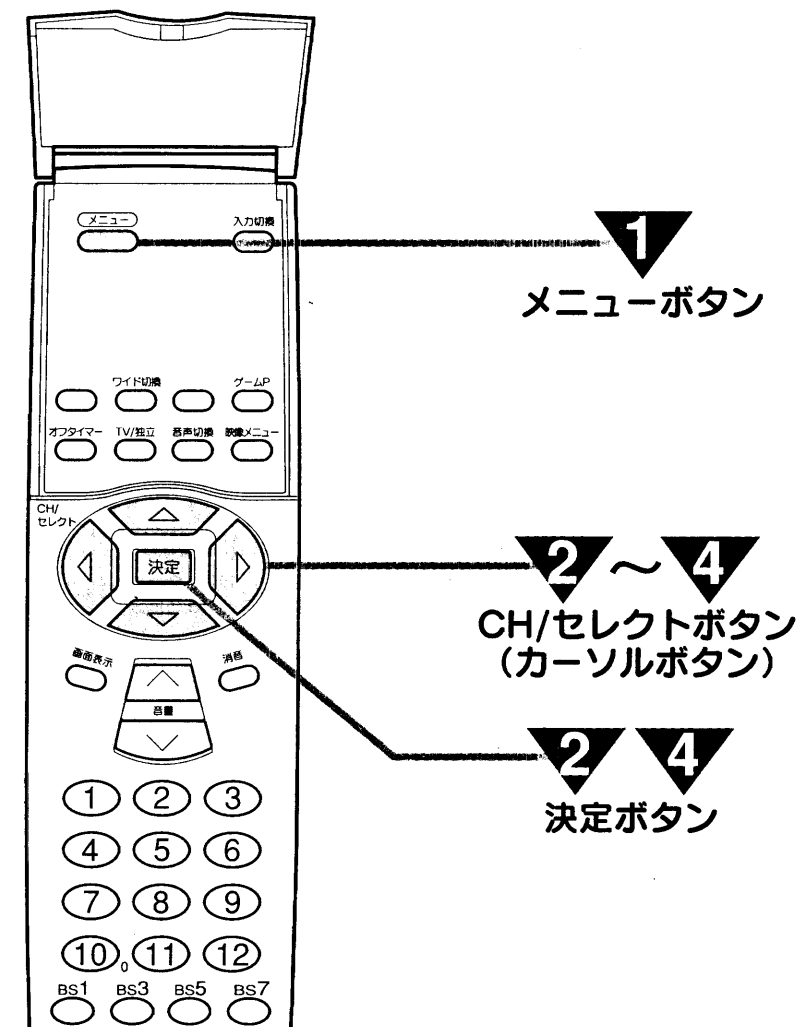
**で項目を選び、決定ボタンを押す**

選んだところが水色になります。 → **決定** 設定画面が現れます。  
(画面表示を消すときは、メニューボタンを押します。)



33,34 40など 35,36

内の数字は、参照ページです。

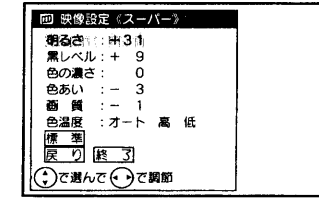


**3**

**で設定する**

で項目を選んで、で設定(または選択、調節)します。

《映像設定を選んだときの設定画面表示の例》




**4**

**設定が終わったら、で「終了」を選び、決定ボタンを押す**

標準 戻り 終了  
で選んで **決定** を押す

「戻り」を選んだときは、ひとつ前の画面に戻ります。



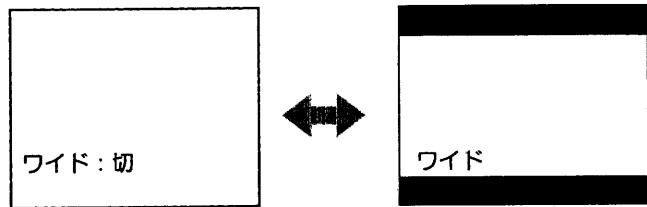
画面表示が消えて、設定が完了します。メニューボタンを2回押しても、画面表示が消えます。



# ワイドモードに設定するとき

## ワイド切換ボタンを押す

ワイド切換ボタンを押すと、ワイドモードの設定状態が画面に表示されます。さらにボタンを押すごとに、図のように切り換わります。



### お知らせ

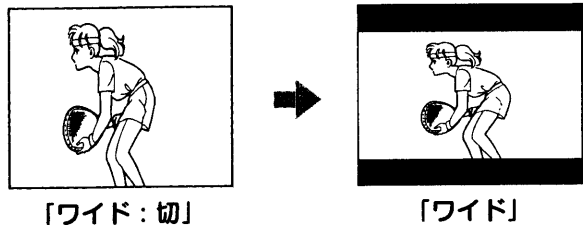
- ワイド映像でない従来（通常）の4：3の映像をワイドモードを利用してご覧になると、横長に変形して見えます。
- 本機は、スクイーズ映像制御信号の入った映像がビデオ1～3のS1映像入力、またはビデオ5のD3映像入力に入力されると自動的にワイドモードになります。
- ビデオ4またはビデオ5のコンポーネント入力端子に525p（480p）、または1125i（1080i）信号を入力したときは、自動的にワイドモードに固定されます。

### メモ

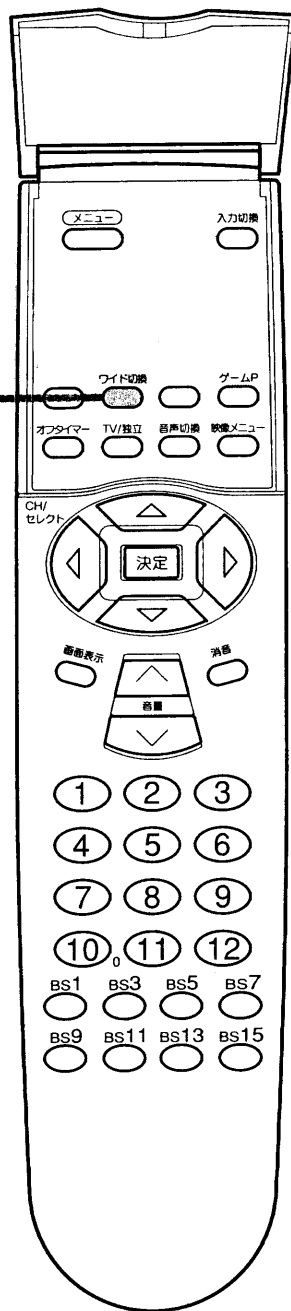
#### ワイド切り換えについて

スクイーズ映像（16：9の映像を横方向に圧縮して4：3の映像にしたもの）をご覧になるときに、ワイドモードにすると16：9の映像として楽しめます。

#### スクイーズ映像（横圧縮映像）



ワイド  
切換ボタン

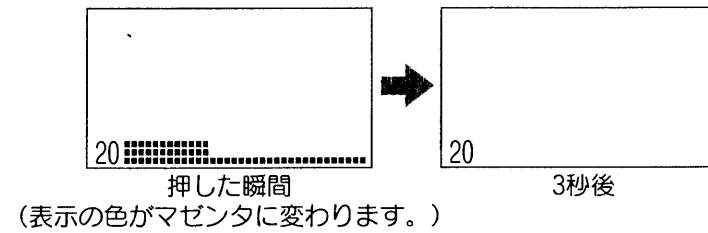


# 音を一時的に消したいとき

電話がかかってきたとき、来客のときなど便利です。

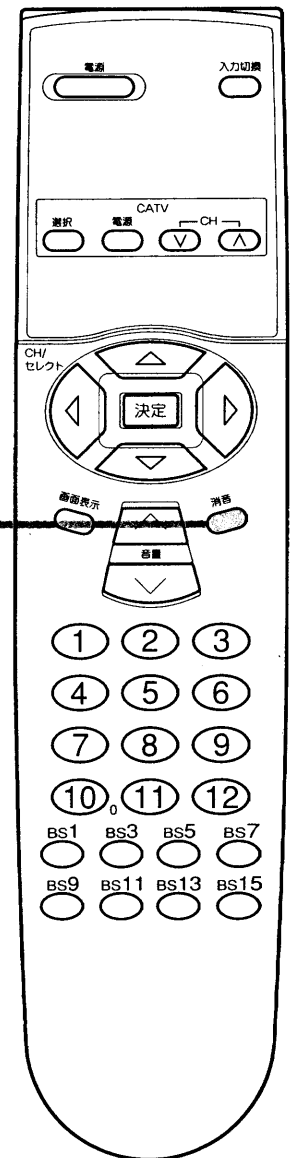
## 消音ボタンを押す

音が消えて、画面に図のような表示が出ます。もう一度押すと元の音量に戻ります。



押した瞬間  
(表示の色がマゼンタに変わります。)

消音ボタン



### 基本の使いかた

- ワイドモードに設定するとき
- 音を一時的に消したいとき

### メモ

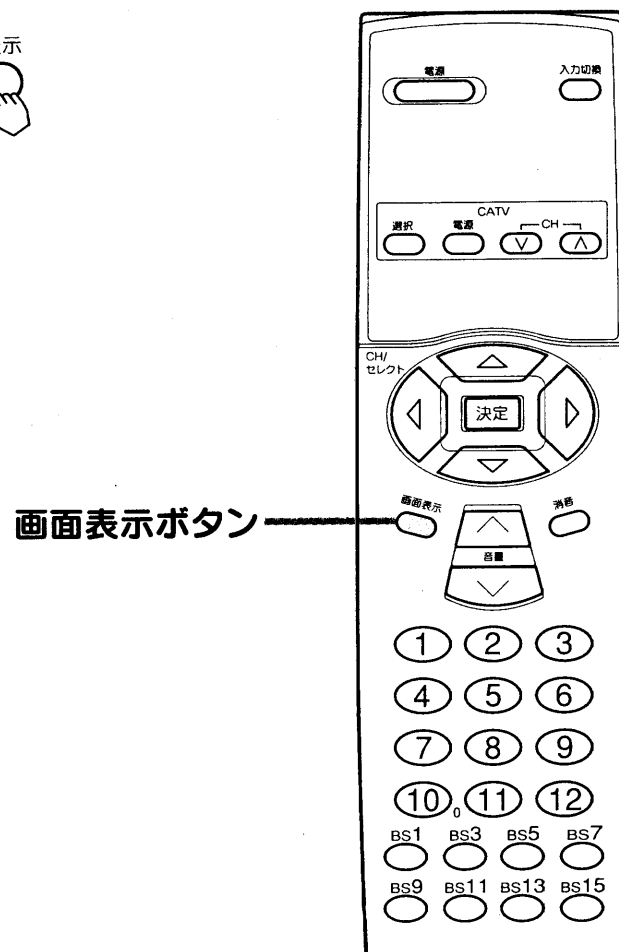
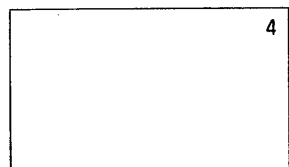
- 消音時でも小さな音を出しておきたいとき
- 消音ボタンを押したときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。ミュート音量の設定をしてください。36
  - 消音にしたままでも音量(∨)ボタンを押すことにより、音量の設定を変えることができます。音を出すときは、もう一度消音ボタンを押すか、音量(∧)ボタンを押してください。

# チャンネル番号などを 知りたいとき

## 画面表示ボタンを押す

ご覧のチャンネルの番号が画面に表示されます。  
表示を消すときは、もう一度押します。

画面表示



画面表示ボタン

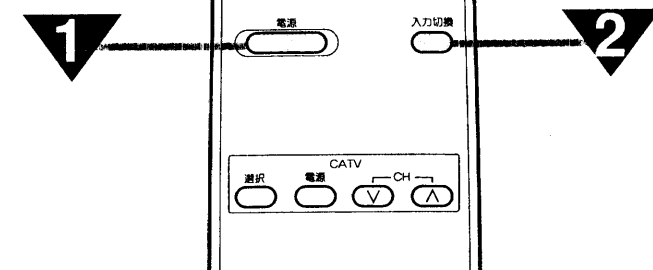
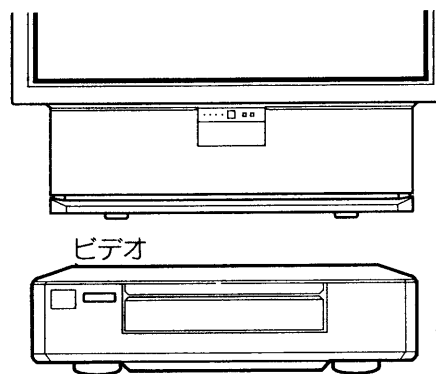
## 画面表示

●テレビ放送のとき	●衛星放送のとき	●ビデオのとき
4 モノラル放送時 (緑で表示)	BS11 A TV モノラル放送時 (緑で表示) 例) Aモード, テレビ音声	ビデオ1-ビデオ入力番号 ただしビデオ4, 5のコンポーネント 入力時は以下のように表示されます。
4 モノラル指定時 (緑で表示) モノラル	BS11 B ステレオ放送時 (黄で表示) 例) Bモード	
4 二重音声放送時 (赤で表示) 主 例) 主音声	BS11 A TV主/副 二重音声放送時 (赤で表示) 例) Aモード, テレビ音声, 主/副音声	ビデオ4 コンポーネント1
4 ステレオ放送時 (黄で表示)		ビデオ5 コンポーネント2

# ビデオを 見たいとき

## 準備

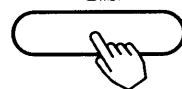
お手持ちのビデオを本機の入力端子に接続します。  
接続についての詳しい説明をご参照ください。45 ~ 49  
日立製AV-BUS端子付ビデオと組み合わせると、操作が  
簡単になります。47



## 電源ボタンを押す

前に見ていたチャンネルが現れます。  
(前にビデオを見ていたときは、ビデオ1などのビデオ  
画面になります。)

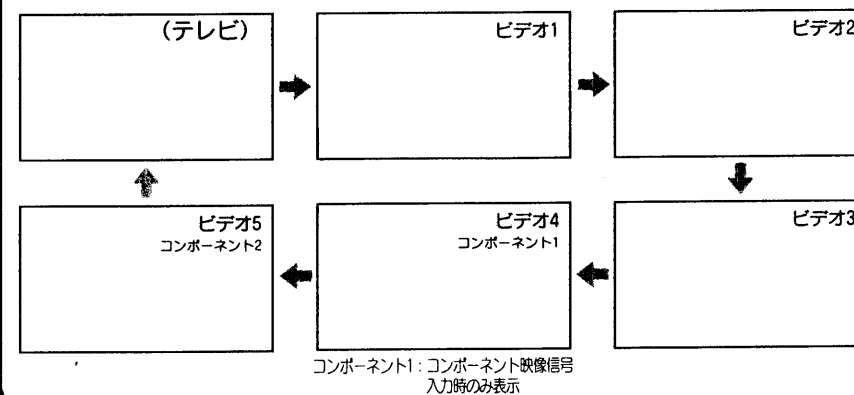
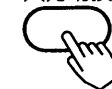
電源



## 入力切換ボタンを押して、ビデオ画面を選ぶ

押すごとに、図のように切り換わります。  
お手持ちの機器が接続されているビデオ入力を選び  
ます。

入力切換



## ビデオを再生 する

### メモ

ビデオの再生中にテレビを見るには  
途中でテレビを見るときは、入力切換ボタンを押して「テレビ」  
にするか、ご希望のチャンネルボタンを押してください。

### ビデオ4について

ビデオ4入力端子は通常の映像信号とコンポーネント映像  
信号の兼用端子です。コンポーネント映像信号が入力され  
た場合は、コンポーネント映像信号が優先され、「コン  
ポーネント1」の表示が出ます。56

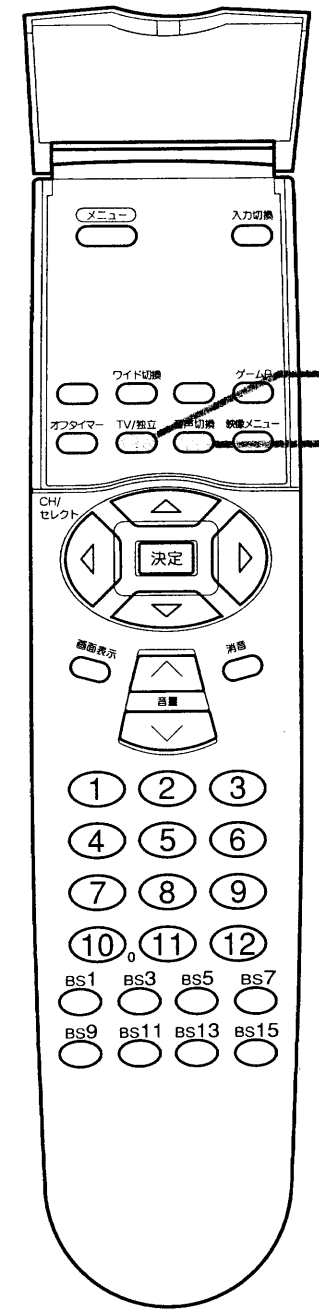
### ビデオ入力のスキップ設定について

ご使用にならない入力端子がある場合、入力切換ボタンを押  
したとき飛越し (スキップ) させることができます。40

## 基本の使いかた

●チャンネル番号などを  
知りたいとき

# 音声内容の 選びかた




二重音声放送およびステレオ放送のときには、2カ国語（二重）音声，ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。  
衛星放送で「Aモード」音声のときは、「テレビ音声」「独立音声」を選ぶことができます。

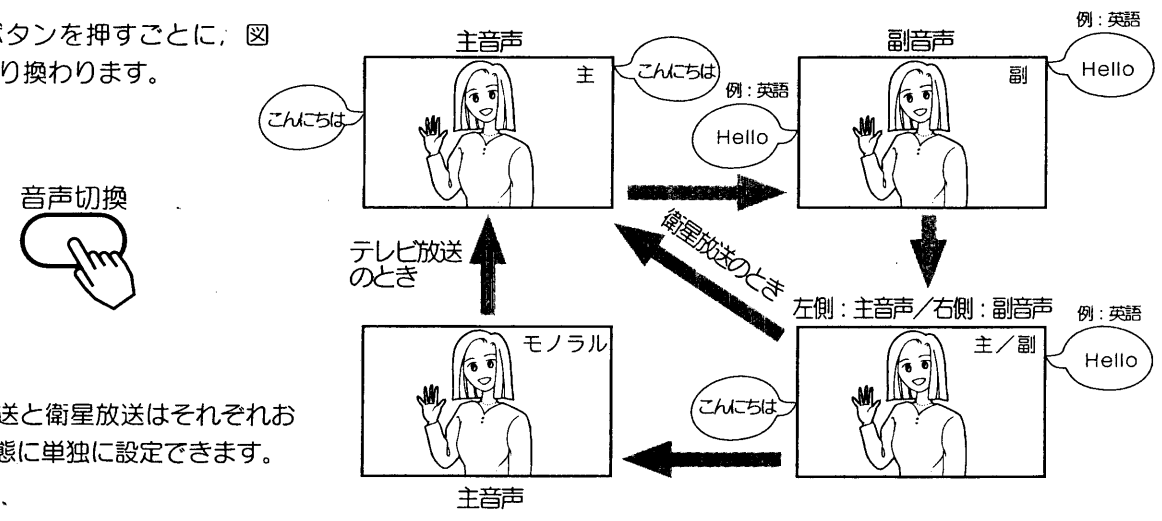
TV/独立ボタン  
音声切替ボタン

**主音声と副音声について**

- 洋画やニュースなどの2カ国語放送のとき、日本語に吹き替えて送られてくる音声を「主音声」、原語のまま送られてくる音声を「副音声」といいます。
- 放送によっては「主音声」を原語で、「副音声」を日本語で送る場合があります。

## 二重音声放送のとき

音声切替ボタンを押すごとに、のように切り換わります。

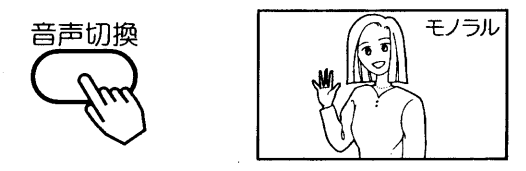


●テレビ放送と衛星放送はそれぞれ好みの状態に単独に設定できます。

## ステレオ放送のとき

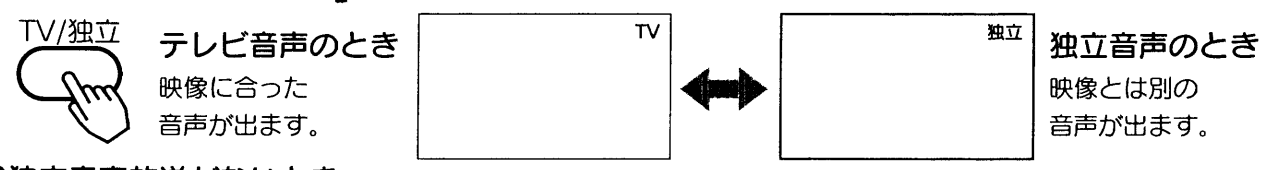
ステレオ放送が始まると自動的にステレオ音声になります。  
（「主」「副」「主/副」のいずれかに設定しているとき）

●テレビ放送時、電波が弱いとか雑音が多いなどステレオ音声聞きづらいときは「モノラル」にすると聞きやすくなる場合があります。



## 独立音声を聞きたいとき(衛星放送のみ)

衛星放送の音声Aモードのとき、テレビ音声と独立音声を選ぶことができます。  
TV/独立ボタンを押すごとに「TV音声」と「独立音声」に切り換わります。



●独立音声放送がないとき…自動的にテレビ音声選ばれます。

**独立音声放送について**  
BS-5チャンネル、WOWOW(JSB)の独立音声放送として、セント・ギガ〔衛星デジタル音楽放送(株)〕が放送されています。(1999年7月現在)  
セント・ギガを聴くにはWOWOWとは別に受信契約が必要です。有料の独立音声放送は、信号がスクランブル化されていますので、そのままでは受信できません。選んでも無音となります。

**衛星放送の音声方式について**  
「Aモード」と「Bモード」の2種類があります。

**Aモード**

- FM放送なみの音声が楽しめます。
- テレビの画面に関連した「テレビ音声」と、テレビ画面とまったく関係ない「独立した音声」が送られてきます。

**Bモード**

- コンパクトディスクなみの高品位の音声が楽しめます。
- 「テレビ音声」のみが送られてきます。

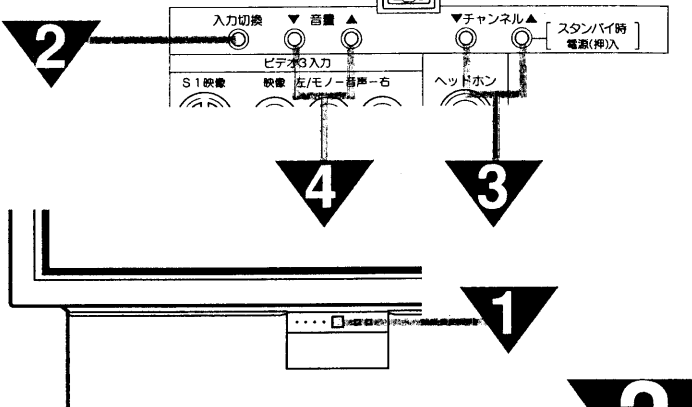
基本の使いかた  
●音声内容の選びかた  
●本体で操作したいとき(次ページ)

# 本体で操作したいとき

## お守りください

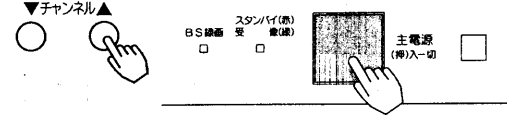
主電源ボタンで電源を「切」にする場合のご注意  
本機は電源が「入」の状態、またはクールダウン中に本体の主電源ボタンで電源を「切」にすると、内部の温度が下がらないために、ランプなどが劣化する場合があります。主電源ボタンで電源を「切」にする場合は、リモコンで電源を「切」にし、スタンバイ状態（スタンバイ/受像インジケータが赤で点灯）となってから行ってください。

とびら内



### 1 電源を入れる

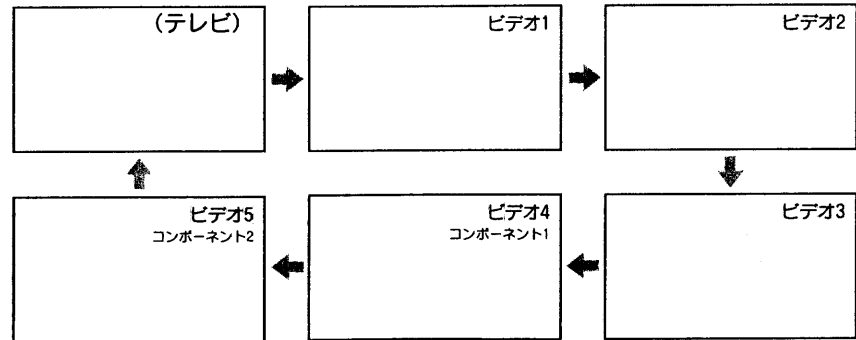
スタンバイ/受像インジケータが赤く点灯または点滅している場合は、チャンネル▲ボタンを押します。電源が入り、スタンバイ/受像インジケータが緑で点滅し、その後点灯に変わります。



# 映像・音声の設定

### 2 入力切換ボタンで「テレビ」を選ぶ

入力切換ボタンを押すごとに、図のように切り替わります。



コンポーネント1: コンポーネント映像信号  
入力時のみ表示

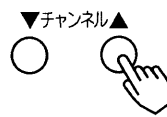
### 3 チャンネルを選ぶ

押す: 1↔2...12↔BS1...BS13↔BS15

の順に変わります。  
(出荷設定時)

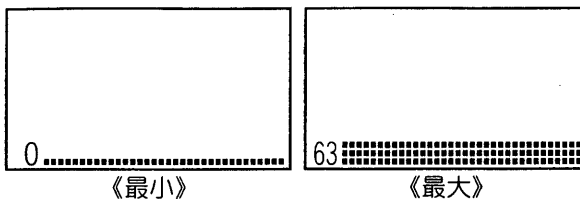
#### お知らせ

空きチャンネルの飛び越し選局 82の設定をすると、空きチャンネルを飛び越して放送されているチャンネルを早く選局することができます。



### 4 音量を調節する

音量の大きさが数字と ■■■■■ で画面に表示されます。



映像の自動調整 (映像自動調整) のとき ..... 32  
 映像設定をしたいとき ..... 33  
 他の映像設定をしたいとき ..... 34  
 音声設定をしたいとき ..... 35  
 他の音声設定をしたいとき ..... 36

32  
33  
34  
35  
36



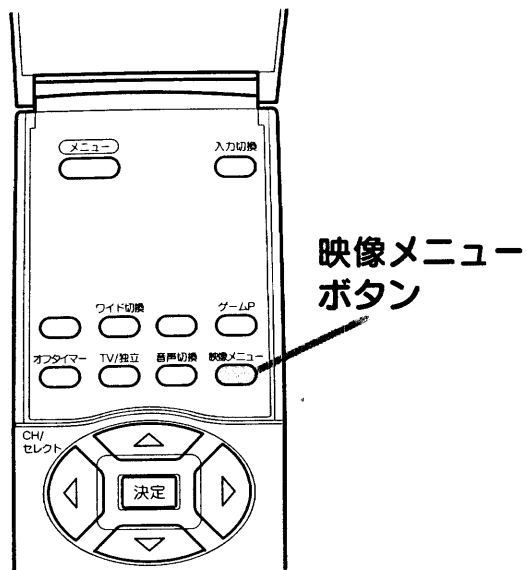
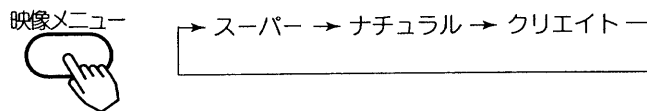
# 映像の自動調整 (映像メニュー) について

設置場所や映像ソフトに合わせて「スーパー」,  
「ナチュラル」,「クリエイト」の3つからお好みの  
映像を選ぶことができます。

## 映像メニューの選びかた

### 映像メニューボタンを押す

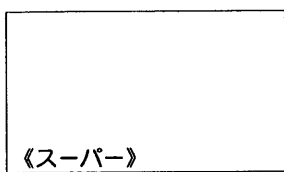
ボタンを押すと、映像メニューの状態が画面に表示されます。  
さらにボタンを押すごとに、図のように切り換わります。



## 各機能について

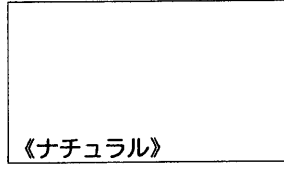
### スーパー

- 鮮明でコントラストのある画像に調整します。
- 明るい部屋で、メリハリのある画像を楽しむときに適したモードです。



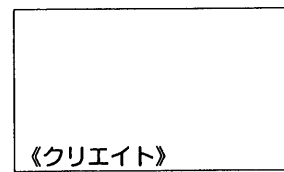
### ナチュラル

- 周囲の明るさに合わせ、画面の明るさを自動的にコントロールします。
- 通常のテレビ番組、ビデオカメラの再生などを楽しむときに適したモードです。



### クリエイト

- 黒補正、LTI、CTI、DSBなど、お好みに合わせてより細かな設定ができます。34
- 工場出荷状態は、映画館のスクリーンを見るような感覚で映画を楽しむときや、電球色などの落ちついた照明を採用したリビングなどでの長時間視聴に適した設定となっています。



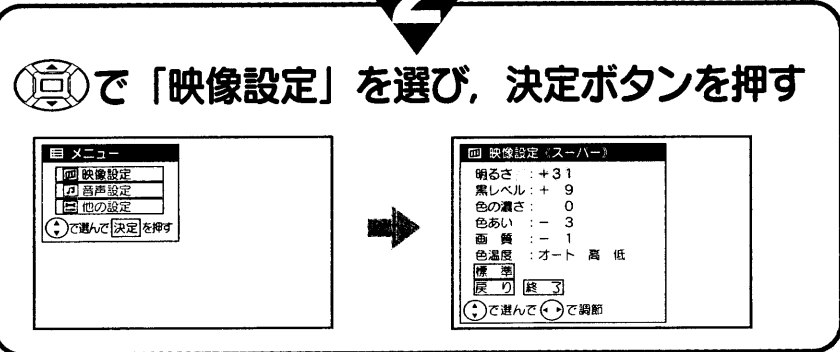
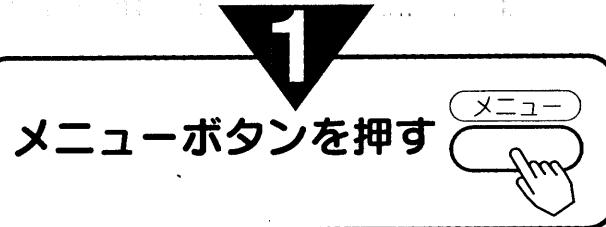
### メモ

各モードについて  
各モードについて、明るさ  
(ナチュラルを除く)、黒レベ  
ル、色の濃さ、色あい、画質、  
色温度は、お好みの画像に設  
定できます。33

# 映像設定を したいとき

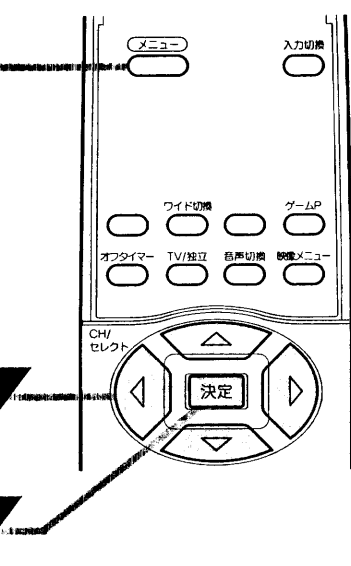
お好みに合わせて明るさ、黒レベル、色の濃さ、  
色あい、画質、色温度の設定ができます。

## 明るさ、黒レベルなどの設定



Step 3: Select the item to be set and adjust it.

映像設定項目	調整方法	設定のポイント
明るさ	暗くなる / 明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすく表示が「明るさ-」となって設定できないときは「お知らせ」を参照ください。
黒レベル	暗い部分がより暗くなる / 暗い部分が明るくなる	黒髪の濃さに合わせて、見やすく
色の濃さ	色が淡くなる / 色が濃くなる	お好みの濃さに(やや目の方が自然です。)
色あい	赤っぽくなる / 緑っぽくなる	肌色がきれいに見えるように
画質	やわらかな画質になる / くっきりとした画質になる	ふだんは中央で柔らかい感じにしたいときには-側へ
色温度	オート ↔ 高 ↔ 低	「オート」は入力モードに応じて色温度が切り換ります。室内照明などによる影響から色調を補正するときは「高」「低」のいずれかに設定します。
標準	— / —	工場出荷設定した標準レベルに戻ります。



**お知らせ**  
映像メニューで「ナチュラル」を選んでいるときは、周囲の明るさに合わせ、画面の明るさを自動的にコントロールするため、明るさの設定はできません。



映像・音声の設定  
●映像の自動調整(映像メニュー)について  
●映像設定をしたいとき

# 他の映像設定 をしたいとき

映像メニューで「クリエイト」を選んでいるときは、お好みに合わせて黒補正、LTI、CTI、DSBの設定ができます。

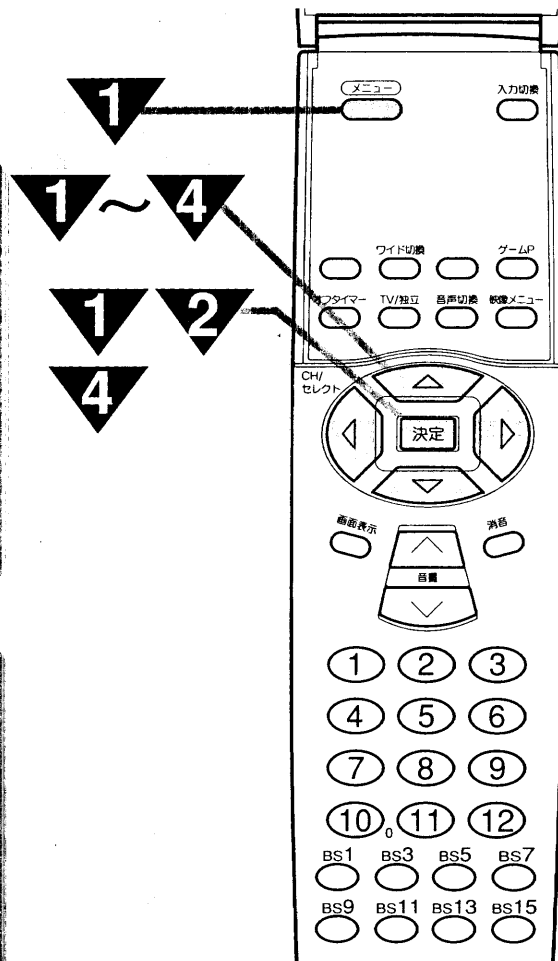
**1**  
メニューボタンを押し、で「映像設定」を選び、決定ボタンを押し

**2**  
で「他の映像設定」を選び、決定ボタンを押し

**3**  
で設定したい項目を選び、で選択する

映像設定項目	操作	設定のポイント
黒補正		黒レベル補正を調整できます。
LTI		輝度信号の鮮鋭度を調整できます。
CTI		色信号の鮮鋭度を調整できます。
DSB		輪郭強調効果を調整できます。 LTIの設定が「切」のときは、DSBによる輪郭強調は動作しません。
標準		工場で設定した標準設定に戻ります

**4**  
で「終了」を選び、決定ボタンを押し



# 音声設定を したいとき

お好みに合わせて高音、低音、バランスの設定ができます。

**1**  
メニューボタンを押し

**2**  
で「音声設定」を選び、決定ボタンを押し

**3**  
で設定したい項目を選び、で調節する

設定のポイント  
高音、低音、バランスは-15~+15までの設定ができます。  
お好みに合わせて設定してください。  
一度設定すると、そのまま記憶されます。

音声設定項目		
高音	高音がおさえられる	高音が強調される
低音	低音がおさえられる	低音が強調される
バランス	左スピーカーの音が強調される(-)	右スピーカーの音が強調される(+)

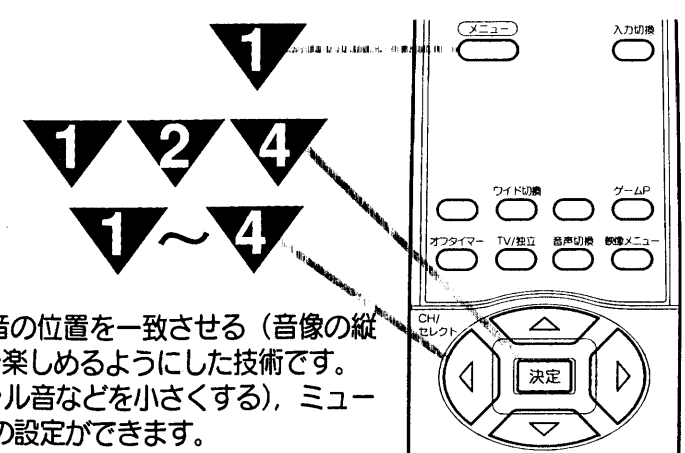
**4**  
で「終了」を選び、決定ボタンを押し

## 映像・音声の設定

●●他の映像設定をしたいとき  
●●音声設定をしたいとき  
●●他の音声設定をしたいとき  
(次ページ)

# 他の音声設定 をしたいとき

FOCUSは、スピーカーの位置によらずに画像と音の位置を一致させる（画像の縦方向の移動）ことにより、より自然でリアルな音を楽しめるようにした技術です。また、サラウンド、ステレオミュート（コマーシャル音などを小さくする）、ミュート音量（消音時の音量調節）、ヘッドホン音量などの設定ができます。



**1**

メニューボタンを押し、 で「音声設定」を選び、決定ボタンを押し

**2**

で「他の音声設定」を選び、決定ボタンを押し

**3**

で設定したい項目を選び、 で選択、または調節する

音声設定項目	設定のアイコン	設定のポイント
FOCUS	切 ← → 入	工場出荷時は「入」になっています。FOCUS機能を使わないときは「切」にします。
サラウンド	切 ← → 入	「入」にすると、臨場感のあるステレオサウンドを再生することができます。
ステレオミュート	切 ← → 入	「入」にすると、コマーシャル音（ステレオ放送）などを小さくすることができます。
ミュート音量	音量が小さくなる ← → 音量が大きくなる 最小 (0) 最大はミュート前の音量	消音ボタンを押したときの音量が変わります。 <b>25</b>
ヘッドホン音量	音量が小さくなる ← → 音量が大きくなる 最小 (0) 最大 (63)	お好みの音量に合わせます。

**メモ**

音声設定の効果

**FOCUS：入**  
画像を上部に移動することにより、より自然でリアルな音を再生することができます。また、音の輪郭をはっきりさせることで、ニュースなどの音声に更に聞き取りやすくなります。

**サラウンド：入**  
臨場感のあるステレオサウンドを楽しむことができます。モノラル放送や、ステレオ放送であっても「モノラル」の設定にしているとき（**29**）は、サラウンドの効果はありません。ステレオ放送時雑音が多いとき、サラウンドを「入」にすると雑音が強調されて聞こえる場合があります。このようなときには音声設定で高音を一側にする（**35**）か、またはサラウンドを「切」にしてください。

**ステレオミュート：入**  
ドラマや映画番組の途中で入るコマーシャル（ステレオの場合）音を小さくすることができます。ただし、ステレオ放送の番組の場合、番組の音も小さくなります。

**ミュート音量**  
消音ボタンを押したときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。

**ヘッドホン音量**  
ヘッドホンの音量を63段階に切り換えられます。ヘッドホンを差し込んでもスピーカーの音は消えません。スピーカーからの音を小さくしたいときは、音量ボタンで調節してください。

**4**

で「終了」を選び、決定ボタンを押し

# 便利な使いかた

便利な使いかた

- テレビゲームを楽しみたいとき ..... **38**
- 自動的に電源を切りたとき ..... **39**
- 設定を変えたいとき ..... **40**
- 他の機器との接続使用 ..... **44**
- ビデオで衛星放送を録画するには ..... **60**
- 日立のAV-BUS端子付ビデオで衛星放送を録画したとき ..... **62**

# テレビゲームを 楽しみたいとき

1

## テレビゲーム本体と テレビ前面のビデオ 入力3端子を接続する

●テレビとの接続は、テレビゲーム本  
体の取扱説明書をご覧ください。

2

## ゲームPボタンを押す



テレビ、またはBSチャンネルに戻すときは、チ  
ャンネルボタン①～⑫, BS1～BS15を押し  
ます。

## ゲームタイマーについて

ゲームP (ポジション) を選ぶと、時間が経過 (1時間, 1時間30分, …最大4時間)  
するごとに、時間を表示します (約5秒間)。表示時間を目安に適度な休憩をとり、お  
楽しみください。一度電源を「切」にすると、経過時間が0に初期化されます。

2時間たちました

メモ

### ゲームPボタンについて

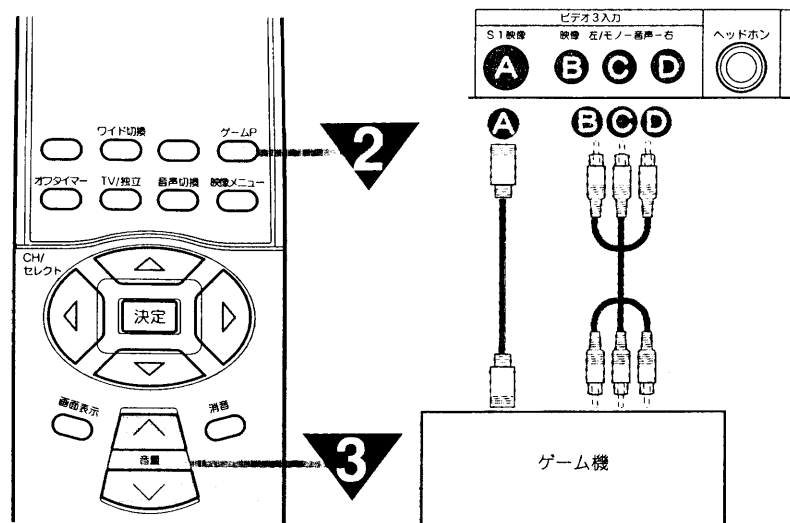
ゲームPを選ぶと、入力は前面のビデオ入力3端子に切り換わります。また  
映像メニューはナチュラルに切り換わります。  
ゲーム画面でも映像メニューは切り換えることができます。テレビゲーム  
を楽しむときは、目にやさしい画面の映像メニュー：ナチュラルをおすす  
めします。

お知らせ

- ライフルタイプやガン (銃) タイプの  
コントローラを使用するシューテ  
ィングゲームなどは、本機では使用で  
きないことがあります。詳しくは、  
ゲームソフトおよびコントローラの  
取扱説明書をご覧ください。
- ゲームの機種・内容によっては、画  
面が欠ける場合があります。

## 前面とびら内

※同じ記号のところへ接続してください

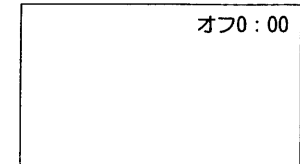


# 自動的に電源を 切りたいとき

指定した時間が経つと、自動的に電源を切ること  
ができます。  
お休みのときなどにご利用ください。

1

## オフタイマーボタンを押す

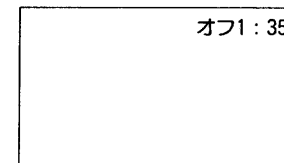
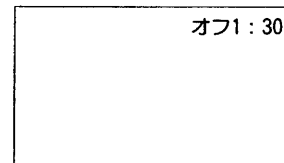


1 2

2

## オフタイマーボタンをもう一度押す

ボタンを押し続けると、10分間隔で時間表示が変わります。  
ボタンをチョン、チョンと押すと、1分間隔で時間表示が変わります。  
約3秒後に表示が消え、タイマー動作がスタートします。



3



## 電源が切れる

設定した時間になると  
電源が切れます。

メモ

オフタイマーの設定範囲  
について  
オフタイマーの設定時間の範  
囲は、2時間 (1分間隔) です。

## オフタイマーを確認、解除したいとき

確 認	解 除
<p>オフタイマーボタンを押す。</p>  <p>画面右上に残り時間が表示されます。(約3秒間)</p> <p>●表示が消えるまでボタンは押さないでくだ さい。(表示中に、もう一度ボタンを押すと、オ フタイマーは解除されます。)</p>	<p>①オフタイマーボタンを押す。</p>  <p>画面右上に残り時間が表示されます。</p> <p>②残り時間表示中 (約3秒) にもう一度同じボタ ンを押します。</p> <p>オフタイマーは解除されます。</p>

お知らせ

### オフタイマー使用時のご注意

- オフタイマー設定中、ボタンの操作は画面表示のある間 (約3秒) に行ってください。途中で画面表示が消えた場合は、  
最初から操作してください。
- 電源を切るとオフタイマーは解除されます。
- オフタイマーは多少の誤差が生じることがあります。
- オフタイマー動作中に停電になりますと、停電が復帰しても、安全のためテレビはオフになります。

便利な使いかた

●テレビゲームを楽しみたいとき  
●自動的に電源を切りたいとき



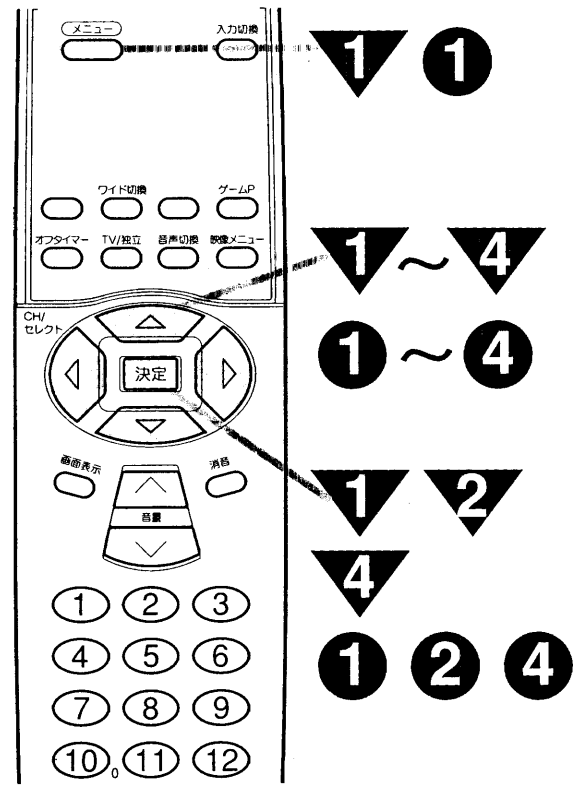
# 設定を変えたいとき

入力スキップ設定, 映像関連設定, コントロールモード設定, ビデオ2入力検出設定, ビデオ1モニター出力設定ができます。お好みに合わせて設定してください。

## 入力スキップ設定

ご使用にならない入力端子がある場合, 入力切換ボタンを押したとき飛越し(スキップ)させることができます。

例) ビデオ5を飛越したいとき



1

メニューボタンを押し, で「他の設定」を選び, 決定ボタンを押す

2

で「入力スキップ設定」を選び, 決定ボタンを押す

3

で「ビデオ5」を選び, で「スキップする」を選択する

4

で「終了」を選び, 決定ボタンを押す

※複数の項目を設定する場合は, の操作をくり返す

## 映像関連の設定

コンポーネント1, 2の設定, 3次元Y/C, ライン補間の設定ができます。

1

メニューボタンを押し, で「他の設定」を選び, 決定ボタンを押す

2

で「映像関連」を選び, 決定ボタンを押す

3

で設定したい項目を選び, で選択する

設定項目	設定	設定のポイント
コンポーネント1設定	オート ↔ 1 ↔ 2	コンポーネント1入力端子に接続する機器や信号により設定します。通常は「オート」でお使いください。
コンポーネント2設定	オート ↔ 1 ↔ 2	コンポーネント2入力端子に接続する機器や信号により設定します。通常は「オート」でお使いください。
3次元Y/C	切 ↔ 入	ビデオなどの映像が不自然に見えるときは、「切」にします。通常は「入」でご使用ください。
ライン補間	切 ↔ 入	「入」: 立体ビデオディスクをご使用の場合に設定します。一度電源を切ると「切」になります。 「切」: 通常

**メモ**  
コンポーネント1, 2設定  
コンポーネント信号は, 接続する機器や信号によって色あいが異なる場合があります。DVDプレーヤー, ハイビジョン機器, 将来実用化予定のBSデジタル放送機器を接続する場合は「オート」でお使いください。色あいが正しく再現できない場合は, 「1」または「2」に設定してください。

4

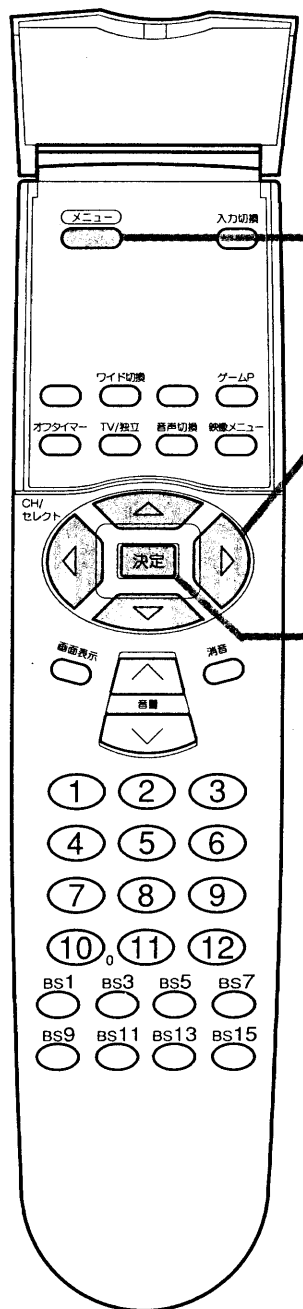
で「終了」を選び, 決定ボタンを押す

便利な使いかた

●設定を変えたいとき

設定を  
変えたいとき  
(つづき)

コントロールモード、ビデオ2入力検出、  
ビデオ1モニター出力を設定する場合



**1**

メニューボタンを押す

**2**

で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

**メモ**

設定を変えたときの効果  
**コントロールモード**  
後面のAV-BUSⅡ端子の信号方式が切り換わります。日立のAVコントロール、AV-BUS、BSコントロール端子付ビデオをお使いのときに、「ビデオを再生するだけでテレビにビデオの映像が出る」といった自動機能を確実に動かせるための切り換えです。  
BUS : AV-BUS (AV-BUSⅡ/AV-BUSⅢ) 端子、BSコントロール端子付ビデオのとき  
AV : AVコントロール端子付ビデオのとき

**お知らせ**

ビデオ2入力検出：(「入」の場合)  
ビデオ2入力端子の映像信号を検出すると、テレビの電源が入り、ビデオ2に切り換わります。ビデオ2入力端子の映像信号がなくなると、ビデオ2を選択しているときはテレビに戻ります。この時電源は切れません。  
●ビデオ2入力検出は、S1映像入力端子の信号は検出されません。S1映像端子の信号をご覧になる場合は、映像端子にも信号を接続することにより、ビデオ2入力検出機能をお使いいただけます。  
●留守録などで自動的に電源が入るような外部機器を接続されている場合は、テレビの電源が自動的にオンすることがあります。このような外部機器をご使用になるときは「切」でお使いください。  
●CATVホームターミナルなどの外部機器の電源を「切」にしても、ビデオ2入力端子に何らかの信号が入力されている場合は正常に動作しないことがあります。このようなときは、「切」でお使いください。

**3**

で設定したい項目を選び、で設定する

設定項目		設定のポイント
コントロールモード	BUS→AV	日立のビデオと接続するときに合致します。 <b>47</b>
ビデオ2入力検出	切→入	ビデオ2の映像信号を検出したとき、テレビ電源をオンしてビデオ2を自動的に選択したいときに「入」にします。一度本体の主電源ボタンで電源を切った場合または、電源プラグを抜いた場合は、「切」になります。
ビデオ1モニター出力	する→しない	ビデオ1入力時、モニター出力端子から映像、音声を出力する場合、「する」にします。「BS関連」でCH固定「入」時は、衛星放送の信号が出力されます。 <b>61</b>

**4**

で「終了」を選び、決定ボタンを押す

便利な使いかた

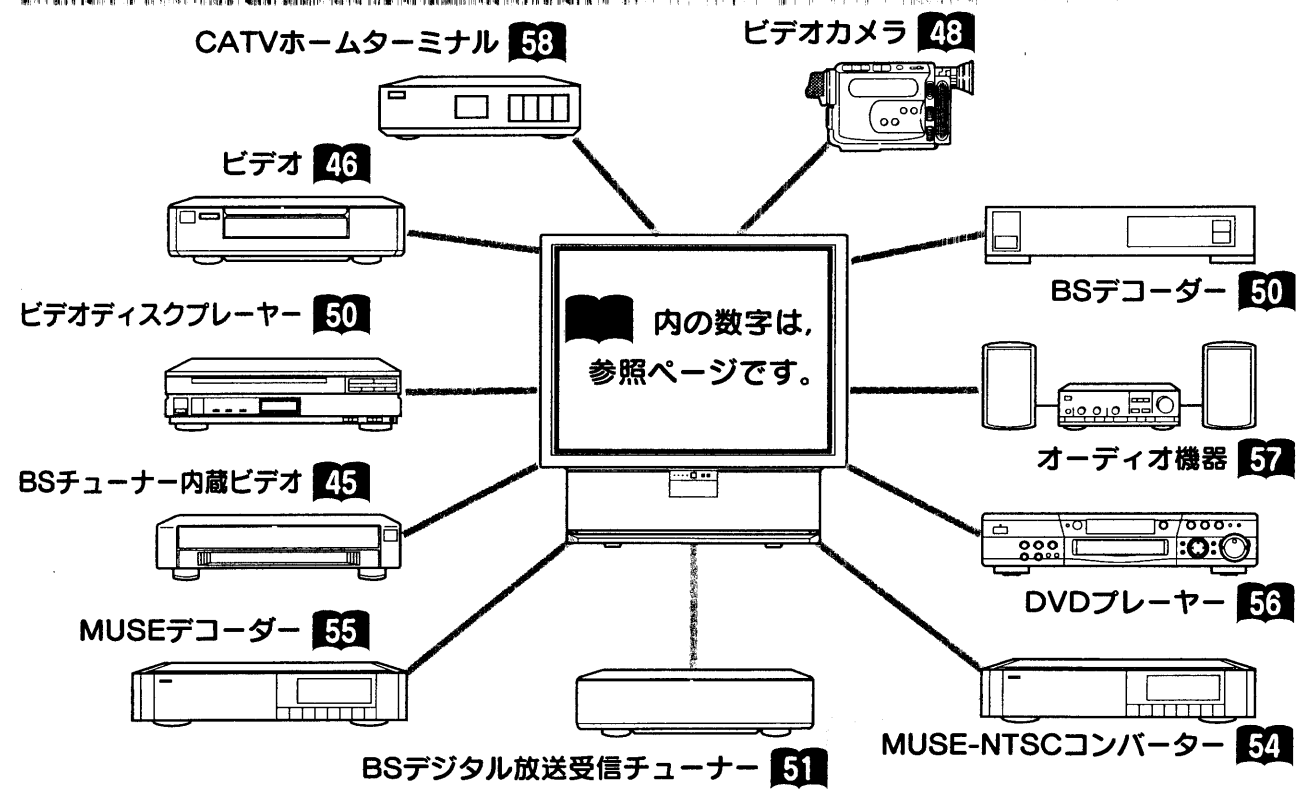
●設定を変えたいとき(つづき)

# 他の機器との接続使用

お守りください

- 接続時のご注意**
- 他の機器と組み合わせてご使用になるにはそれぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
  - 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
  - 他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。

## 接続できる機器 (下記から入力端子数に合わせて、お選びください。)

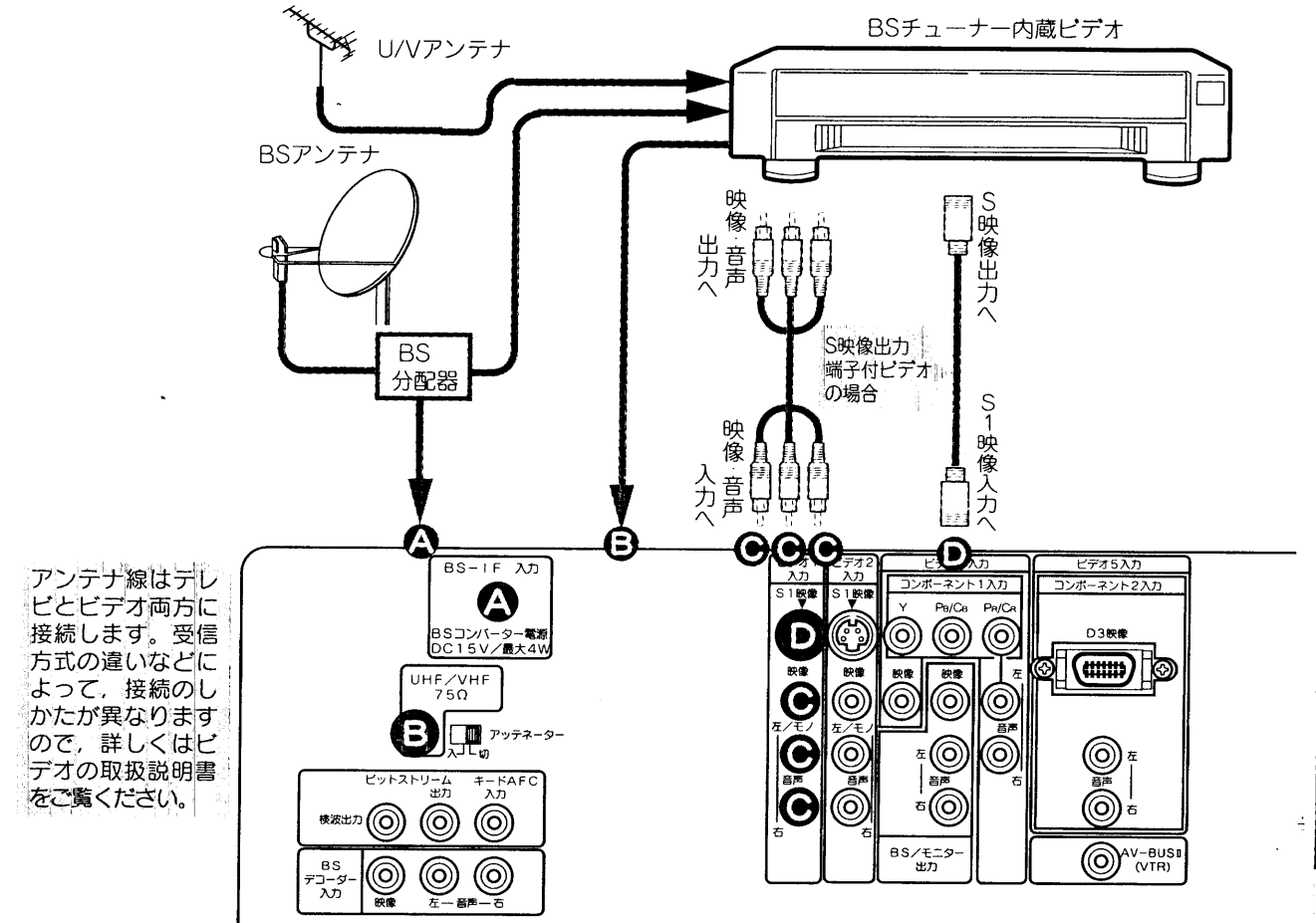


**システムアップに必要な接続コード (別売り)** これらと同等のコードが相手側の機器に付属している場合には、新しく購入される必要はありません。

- 音声信号入出力接続コード HPU-141AV(コード長1.5m)  
主にモノラルビデオの音声入出力端子との接続に使用します。
- 映像信号入出力接続コード HPU-131AV(コード長2m)  
主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。
- 音声信号入出力接続コード HPU-121(コード長1.5m)  
主にHi-Fiビデオの音声入出力端子との接続、ステレオ装置との接続に使用します。
- 映像・音声信号入出力接続コード HPU-200AV(コード長2m)  
主にHi-Fiビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。
- D端子ケーブル  
将来実用化予定のデジタル機器 (BSデジタル放送受信チューナーなど) との接続に使用します。詳しくは、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

## BSチューナー内蔵のビデオとの接続

S映像出力端子付のビデオをご使用のときは、S映像コードで接続されることをおすすめします。より良い画質でビデオを楽しめます。(図の同じ記号のところへ接続してください。)



アンテナ線はテレビとビデオ両方に接続します。受信方式の違いなどによって、接続のしかたが異なりますので、詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

### 使いかた

**1**

入力切換ボタンで「ビデオ1」にする

- 画面に「ビデオ1」の表示が出ます。

**2**

ビデオを操作する

**メモ**

**S1映像端子について**

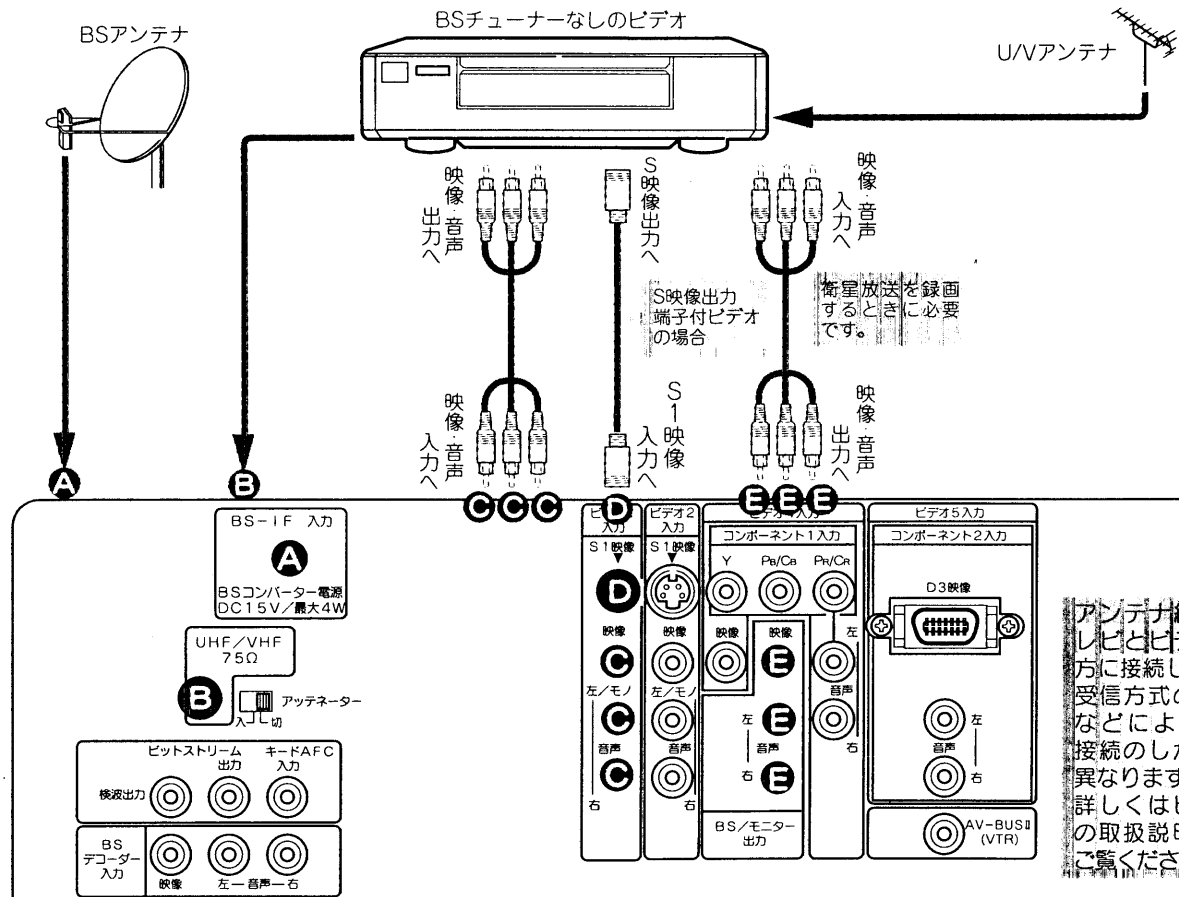
明るさの信号と色の信号を分けて送る信号用の端子です。S1映像入力端子と映像入力端子が両方接続されている場合は、S1映像が優先されます。本機はスイッチ映像制御信号の入った映像が、ビデオ1~3のS1映像入力端子より入力されると、自動的にワイドモードになります。

便利な使いかた

●他の機器との接続使用

# 他の機器との 接続使用(つづき)

**BSチューナー内蔵でないビデオとの接続**.....  
BSチューナー内蔵でないビデオをご使用のときは、テレビのBS出力端子をビデオ入力端子に接続してください。本機のBSチューナーを使って衛星放送の録画ができます。



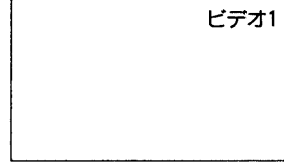
アンテナ線はテレビとビデオ両方に接続します。受信方式の違いなどによって、接続のしかたが異なりますので、詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

## 使いかた

# 1

### 入力切換ボタンで「ビデオ1」にする

- 画面に「ビデオ1」の表示が出ます。



# 2

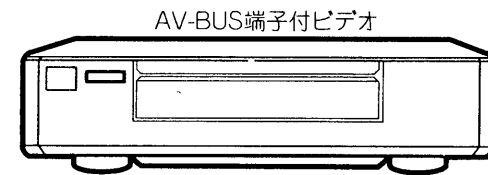
### ビデオを操作する

#### ×モ

#### BS/モニター出力端子について

- 「BS関連」のCH固定「切」時は、画面に映っているものを出力します。「BS関連」のCH固定については **61** をご覧ください。「BS関連」でCH固定「入」時は、衛星放送の信号が出力されます。
- 「他の設定」のビデオ1モニター出力を「しない」に設定している場合 **43** は、ビデオ1入力の映像と音声は出力されません。
- コンポーネント入力時は、モニター出力端子から映像は出力されません。

**日立のAV-BUS端子付ビデオとの接続**.....  
日立のAV-BUS(AV-BUS II / AV-BUS III)端子付ビデオをご使用になると、ビデオの操作でテレビの電源の「入・切」と入力を切り換えることができます。 **45** または **46** の接続をした後、下図の接続をします。



## 使いかた

### ビデオを操作する

- ビデオの電源を ..... テレビの電源が入り、入力切換が「ビデオ1」になり、ビデオ画面になります。  
※ご使用のビデオにより動作が異なる場合がありますが、詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。
- ビデオの電源を ..... テレビの入力切換が「テレビ」に戻って、テレビの受信画面になります。

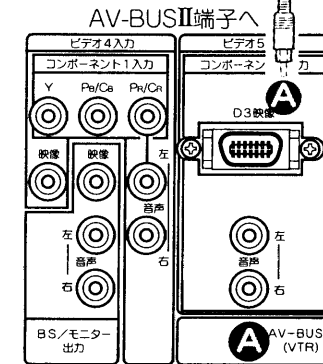
ビデオのオフタイ ..... テレビの電源も切れます。  
マー機能を使って、電源を切ると

BSチューナー内蔵 ..... テレビのBS/モニター出力端子に、選んで衛星放送の信号が出力され、衛星放送の録画が簡単にできます。 **62**

- BSチューナー内蔵ビデオのときは **45**、BSチューナー内蔵でないビデオのときは **46** の接続をしてください。
- コントロールモードの設定を「BUS」に合わせます。 **43**

#### ×モ

- AV-BUS接続時のお願い
- テレビおよびビデオの電源を切ってから接続してください。
- AV-BUS IIは「ビデオ1」の入力で動作します。



**日立のAVコントロール端子付ビデオとの接続**.....  
日立のAVコントロール端子付ビデオをご使用になると、ビデオの操作でテレビの入力を切り換えることができます。 **45** または **46** の接続をした後、下図の接続をします。



## 使いかた

### ビデオを操作する

- ビデオの電源を ..... テレビの入力切換が「ビデオ1」に入ると ..... なりビデオの画面になります。
- ビデオ/テレビ切 ..... テレビの入力切換が「ビデオ1」に換ボタンで「ビデオ1」になります。

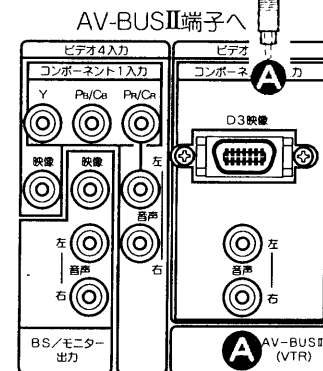
ビデオ/テレビ切 ..... テレビの入力切換が「テレビ」に換ボタンで「テレビ」になります。

電源を切ると ..... テレビの入力切換が「テレビ」になります。

- BSチューナー内蔵ビデオのときは **45**、BSチューナー内蔵でないビデオのときは **46** の接続をしてください。
- コントロールモードの設定を「AV」に合わせます。 **43**

#### ×モ

- AVコントロール接続時のお願い
- テレビおよびビデオの電源を切ってから接続してください。
- AVコントロールは「ビデオ1」の入力で動作します。

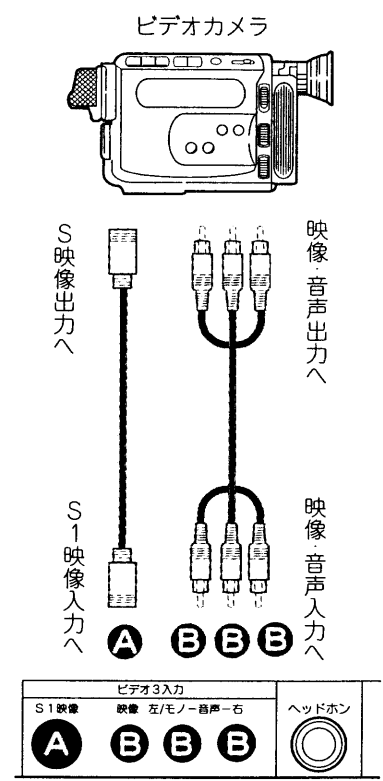


便利な使いかた

●他の機器との接続使用(つづき)

# 他の機器との 接続使用(つづき)

## ビデオカメラとの接続



使いかた

**1**

入力切換ボタンで「ビデオ3」にする

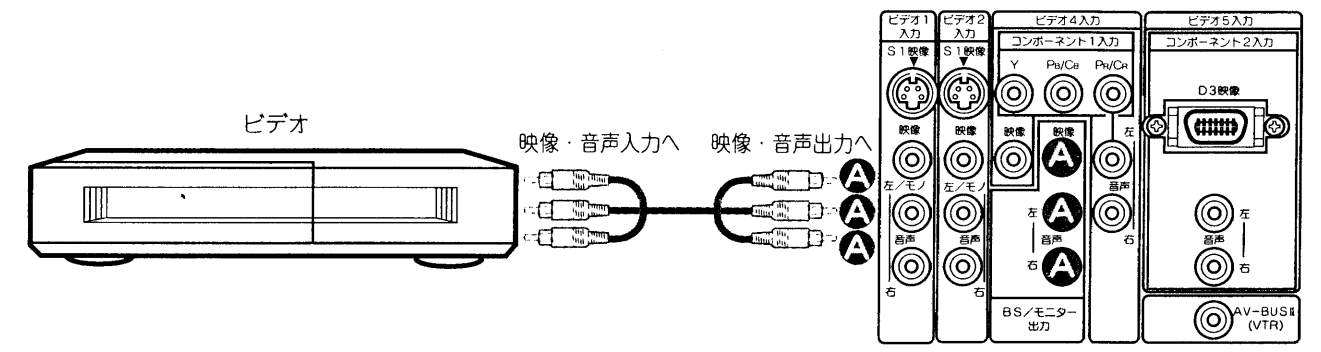
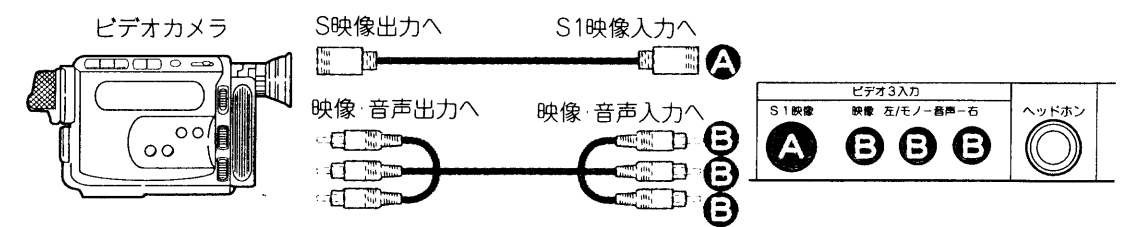
入力切換

ビデオ3

**2**

ビデオカメラを操作する

## 画面を見ながらテープ編集をする場合の接続



使いかた

**1**

入力切換ボタンで「ビデオ3」にする

(ビデオ1, ビデオ2, ビデオ4入力に接続された機器を編集するときは、「ビデオ1」「ビデオ2」「ビデオ4」にします。)

入力切換

ビデオ3

**メモ**

お願い

- ビデオの録画状態の設定については、お手持ちのビデオの取扱説明書をご覧ください。
- モニター出力を使用して録画する場合は、録画中に入力切り換え、チャンネル切り換えをしないでください。
- モニター出力は画面に映っているものを出力しますが、ワイド処理された信号が出力されるものではありません。

**お知らせ**

「他の設定」のビデオ1モニター出力を「しない」に設定している場合 **43** は、ビデオ1入力の映像と音声は、モニター出力端子から出力されません。

**2**

ビデオを外部入力に合わせる

●詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

**3**

ビデオカメラを再生状態にする

**4**

ビデオを録画状態にする

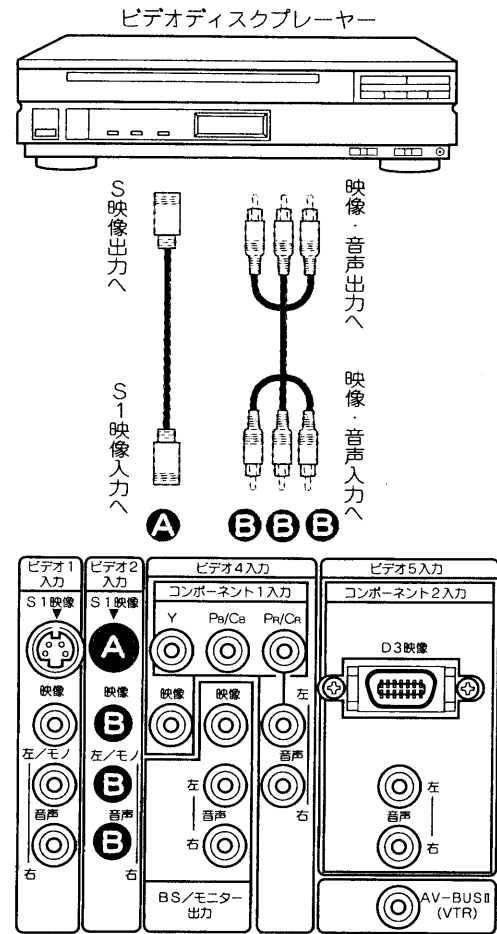
便利な使いかた

●他の機器との接続使用(つづき)



他の機器との  
接続使用(つづき)

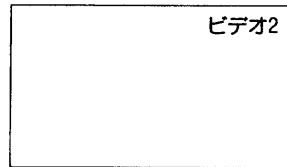
ビデオディスクプレーヤーとの接続



使いかた

1

入力切換ボタンで「ビデオ2」にする

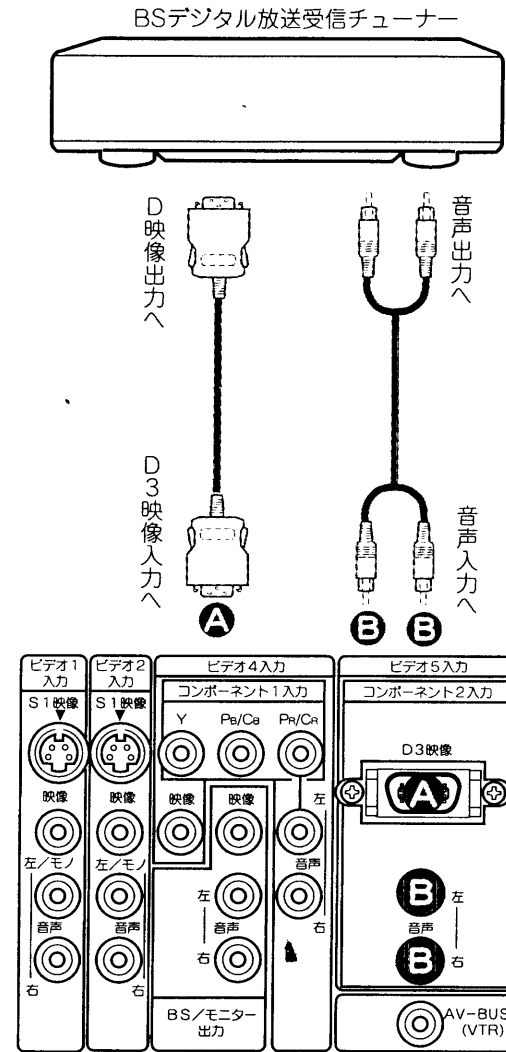


2

ビデオディスクプレーヤーを操作する

接続はビデオ1～4入力のいずれでもできます。  
(ビデオ1, ビデオ3, ビデオ4に接続したときは、入力切換ボタンで「ビデオ1」「ビデオ3」「ビデオ4」を選んでください。)

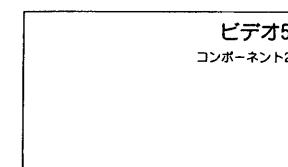
BSデジタル放送受信チューナーとの接続



使いかた

1

入力切換ボタンで「ビデオ5」にする



2

BSデジタル放送受信チューナーを操作する

詳しくはチューナーの取扱説明書をご覧ください。

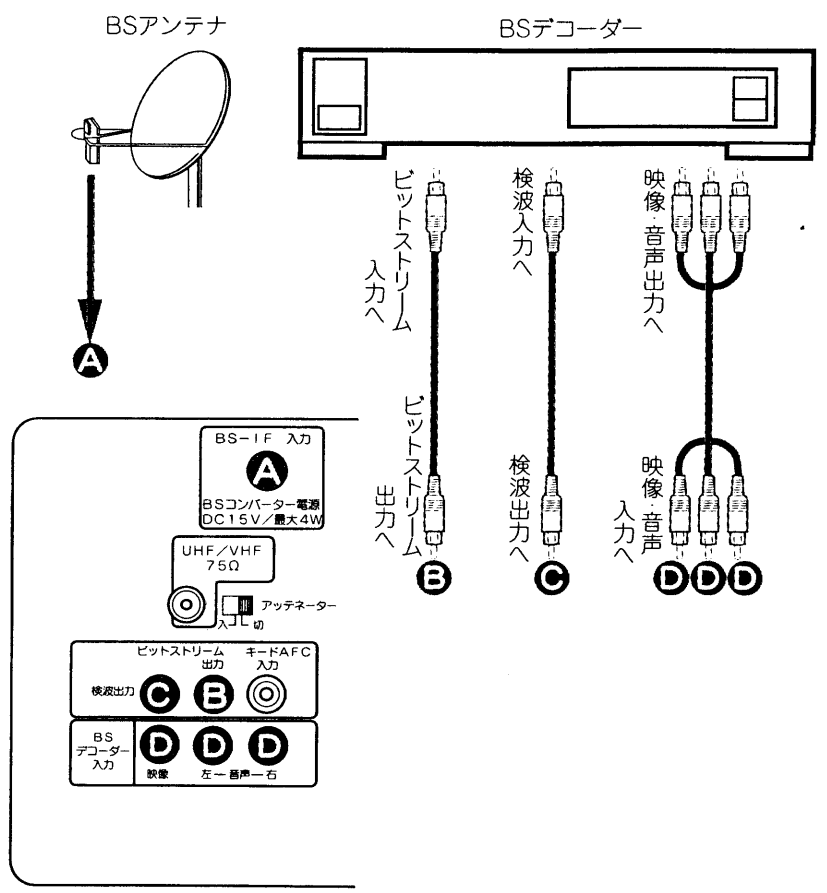
**メモ**  
コンポーネント2入力端子について  
●コンポーネント2入力端子 (D3映像) は、将来実用化予定のBSデジタル放送受信チューナーなどのD映像信号を接続できます。本機はD映像信号の525i (480i), 525p (480p), 1125i (1080i) に対応しています。  
●スクイーズ映像制御信号の入った映像がD3映像入力端子より入力されると、自動的にワイドモードになります。  
●コンポーネント2入力の映像はモニター出力端子に出力されません。  
●詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。

便利な使いかた

●他の機器との接続使用(つづき)

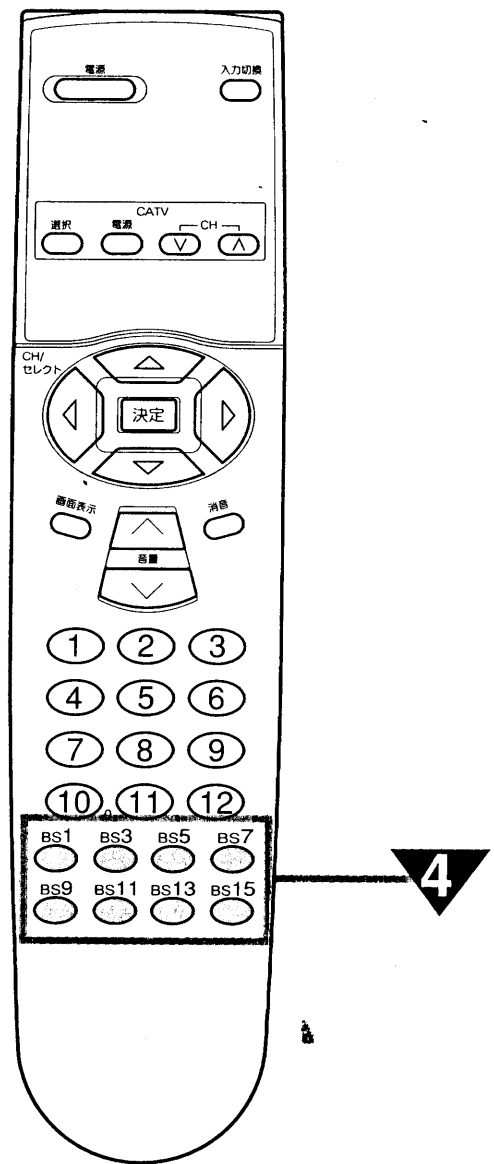
**他の機器との  
接続使用(つづき)**

**BSデコーダーとの接続** .....  
BS放送のWOWOW, セントギガを受信するとき



**使いかた**

- 1** 上図のように接続する
- 2** デコーダーの入力設定を「オート」にする **85**  
工場出荷時は、「オート」に設定されています。
- 3** BSデコーダーの電源を入れる



- 4** チャンネルボタンを押し選局する  
WOWOWはBS5チャンネルで放送されています。(1999年7月現在)

**お知らせ**

- WOWOWを録画するときのご注意**
- BSデコーダーの電源は、入れたままにしておいてください。
  - BSデコーダーの二重音声は、通常「主/副」を選んでおきます。主音声(日本語)だけを左右のチャンネルに記録したいときは、「主」を選びます。
  - 有料放送に切り換わったとき、1~2秒画面が乱れることがあります。
- St. GIGA (セント・ギガ) を録音するときのご注意**
- BSデコーダーの電源は、入れたままにしておいてください。
  - BSデコーダーの音声選択ボタンを押して、「独立」を選びます。
  - 本機のデコーダー入力設定を「BS入力」にします。 **85**

**メモ**

- WOWOWについて**
- WOWOWは受信契約していない方が視聴できないように、信号をかく乱(スクランブル化)して放送されています。放送を見るためには受信契約をして、スクランブルを正常な状態にもどすデコーダー(解読器)を接続する必要があります。
  - 受信契約については、代理店(主に電器店)にご相談ください。
  - WOWOWはBS5チャンネル(1999年7月現在)で放送されています。
  - WOWOWはBS放送を受信しているBSアンテナで受信できます。有料放送であってもスクランブル化しないで放送されている番組は、デコーダーがなくても視聴できます。

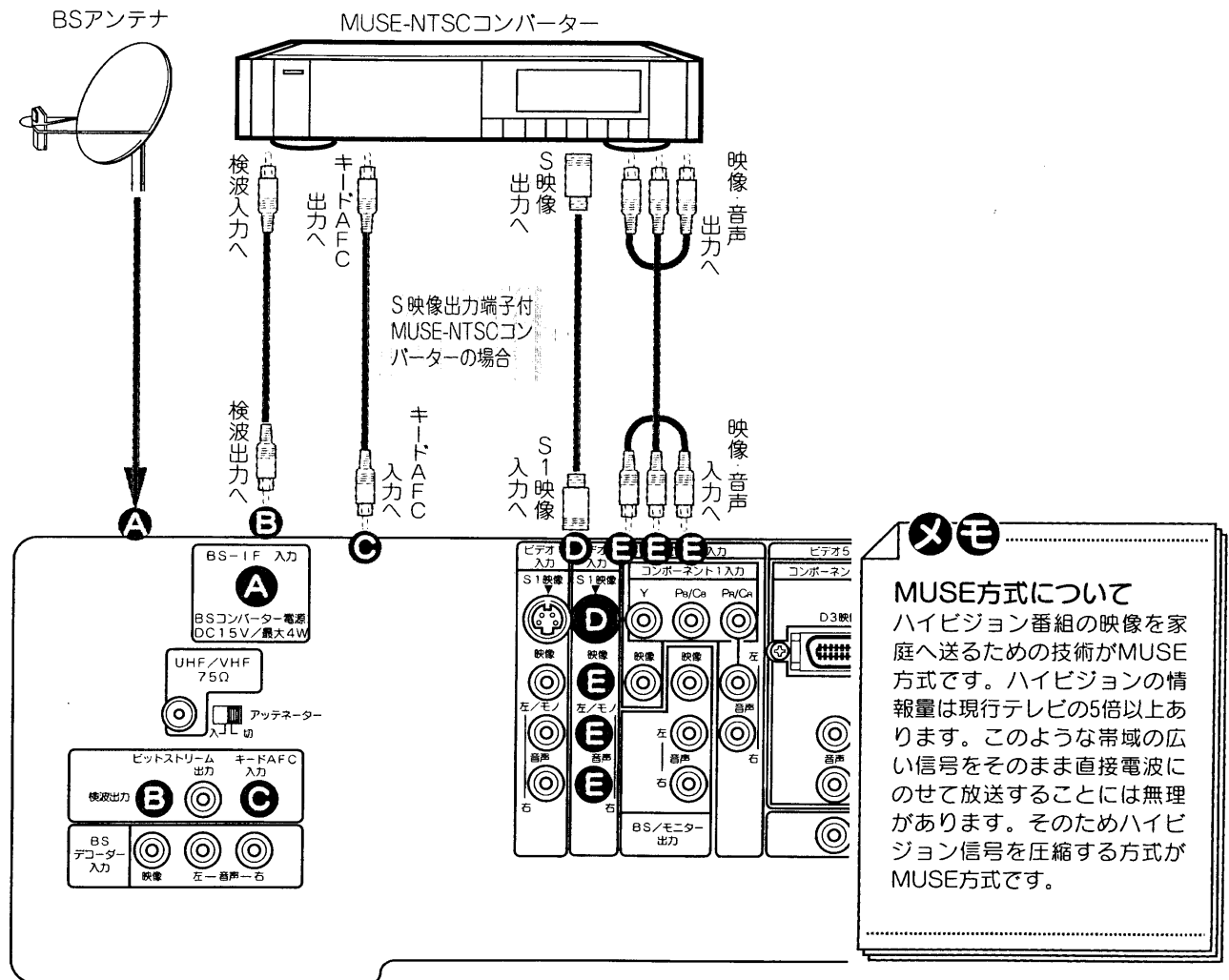
- 5** BSデコーダーの二重音声ボタン、音声選択ボタンでお好みの音声を選ぶ  
詳しくはBSデコーダーの取扱説明書をご覧ください。録画したいときは **60**

便利な使いかた

●他の機器との接続使用(つづき)

# 他の機器との 接続使用(つづき)

**MUSE-NTSCコンバーターとの接続……**  
 MUSE-NTSCコンバーターを接続すると、本機でハイビジョン番組を見ることができます。  
 (普通のテレビ方式(NTSC)に変換して見るため、ハイビジョン本来の高精細な画質にはなりません。)



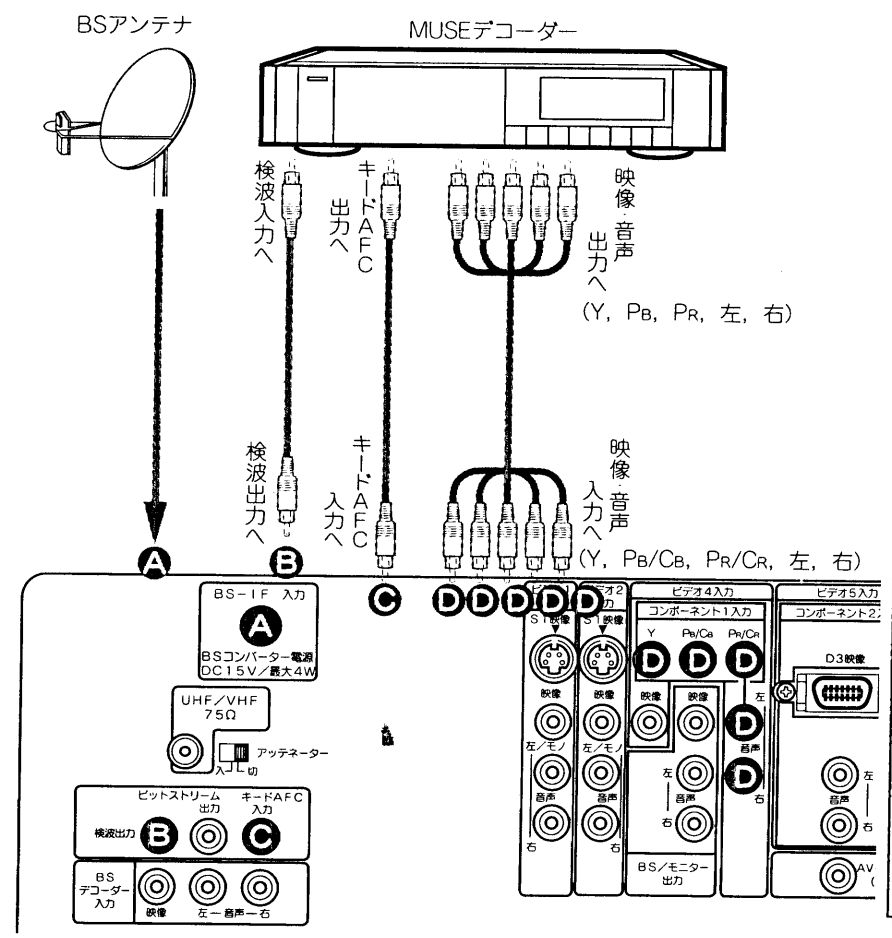
**×モ**  
**MUSE方式について**  
 ハイビジョン番組の映像を家庭へ送るための技術がMUSE方式です。ハイビジョンの情報量は現行テレビの5倍以上あります。このような帯域の広い信号をそのまま直接電波にのせて放送することには無理があります。そのためハイビジョン信号を圧縮する方式がMUSE方式です。

**使いかた**

- 1 「デコーダー入力設定」でハイビジョン放送を設定したいチャンネルを「V2」(ビデオ2)にする **85**
- 2 テレビのチャンネルをハイビジョン番組が放送されているBSチャンネルに合わせる  
 ハイビジョン番組はBS9で試験放送されています。(1999年7月現在)
- 3 MUSE-NTSCコンバーターを操作する  
 詳しくはMUSE-NTSCコンバーターの取扱説明書をご覧ください。

**MUSEデコーダーとの接続……**  
 MUSEデコーダーを接続すると、本機でハイビジョン番組を見ることができます。

**準備**  
 「コンポーネント1設定」を「オート」に設定する **41**  
 工場出荷時は「オート」に設定されています。



**×モ**  
**コンポーネント1入力端子について**  
 ●コンポーネント1入力端子はハイビジョン機器および将来実用化予定のデジタル機器のコンポーネント映像信号を接続できます。  
 本機はコンポーネント映像信号の525i(480i), 525p(480p), 1125i(1080i)に対応しています。525p(480p), 1125i(1080i)信号を入力時は自動的にワイドモードに固定されます。  
 ●コンポーネント1入力の映像はモニター出力端子に出力されません。

**使いかた**

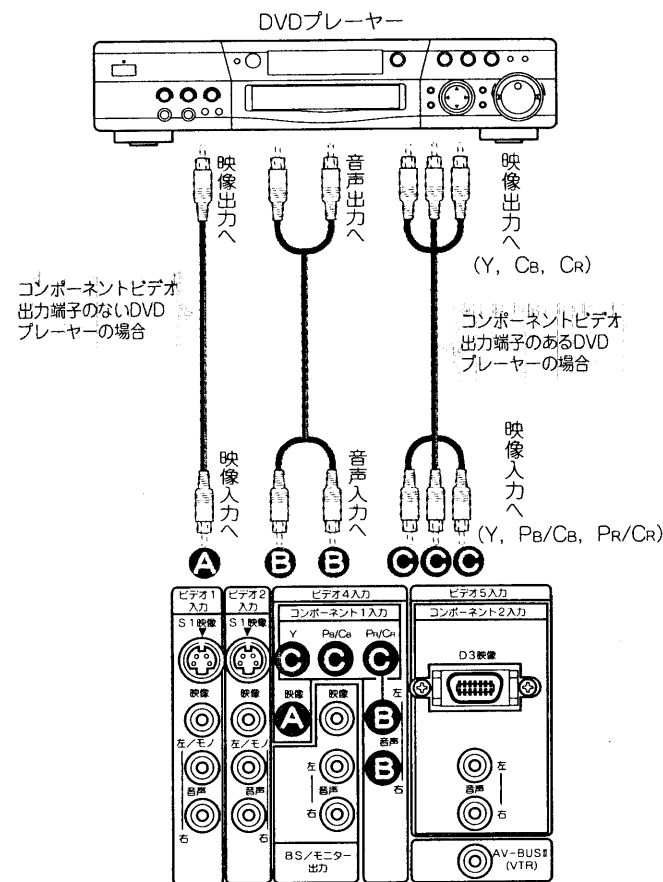
- 1 「デコーダー入力設定」でハイビジョン放送を設定したいチャンネルを「V4」(ビデオ4)にする **85**
- 2 テレビのチャンネルをハイビジョン番組が放送されているBSチャンネルに合わせる  
 ハイビジョン番組はBS9で試験放送されています。(1999年7月現在)
- 3 MUSEデコーダーを操作する  
 詳しくはMUSEデコーダーの取扱説明書をご覧ください。

**便利な使いかた**  
 ●他の機器との接続使用(つづき)

他の機器との  
接続使用(つづき)

DVDプレーヤーとの接続

**準備**  
「コンポーネント1設定」を「オート」に設定する **41**  
工場出荷時は「オート」に設定されています。



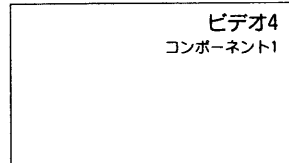
**メモ**  
ビデオ4入力端子について  
ビデオ4入力端子は、通常の映像信号とコンポーネント映像信号の兼用端子です。  
コンポーネント映像信号が入力された場合は、コンポーネント映像信号が優先され、「コンポーネント1」の表示が出ます。

使いかた

1

入力切換ボタンで「ビデオ4」にする

●画面に「ビデオ4」の表示が出ます。



2

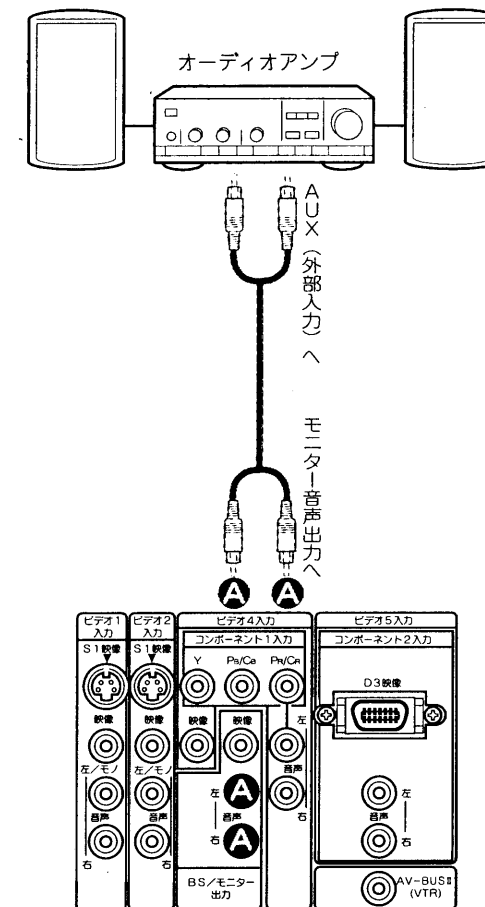
DVDプレーヤーを操作する

**メモ**

コンポーネント1入力端子について  
●コンポーネント1入力端子はDVDプレーヤー、ハイビジョン機器および将来実用化予定のデジタル機器のコンポーネント映像信号を接続できます。本機はコンポーネント映像信号の525i (480i), 525p (480p), 1125i (1080i) に対応しています。  
●コンポーネント1入力の映像はモニター出力端子に出力されません。  
●コンポーネント1入力端子の音声はビデオ4入力端子の音声入力と共用です。

オーディオ機器との接続

ステレオ装置などを接続することにより、迫力ある音声を楽しむことができます。



使いかた

接続したステレオ装置などで音量を調節する

ステレオ装置で音を楽しむ場合は、テレビの音量を最小にしておいてください。

将来発売予定機器との接続

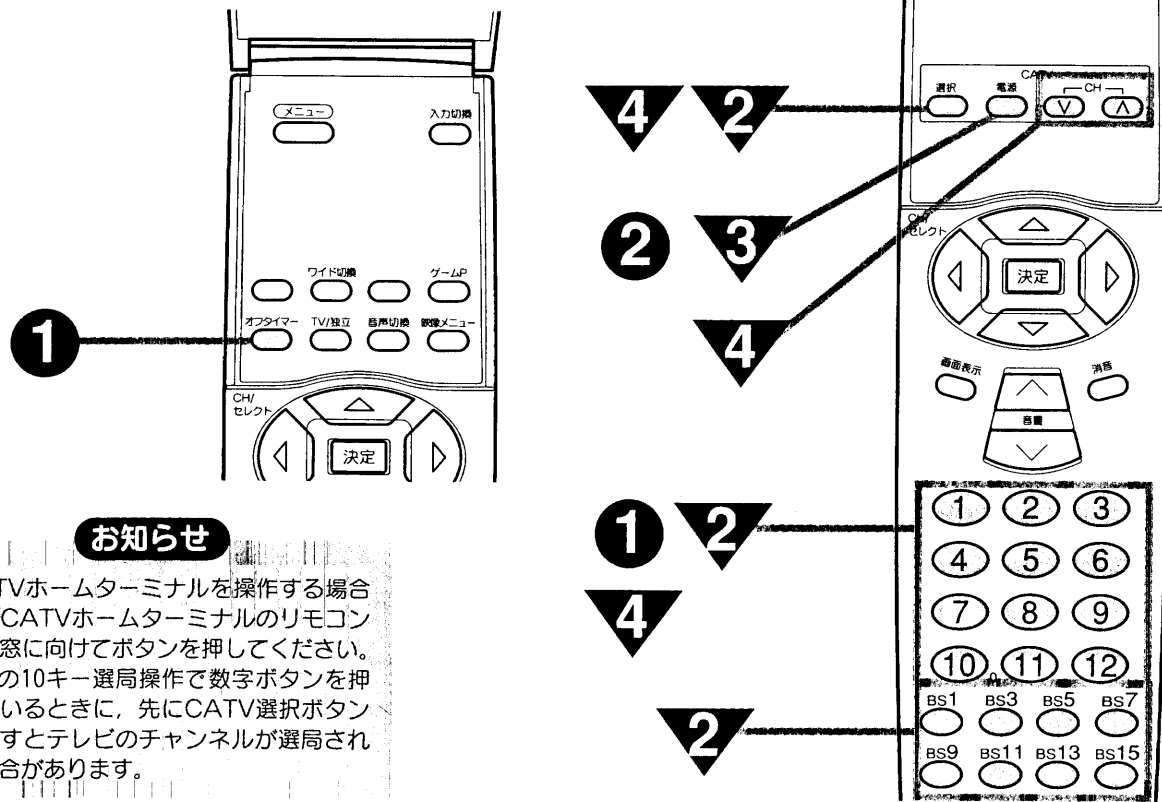
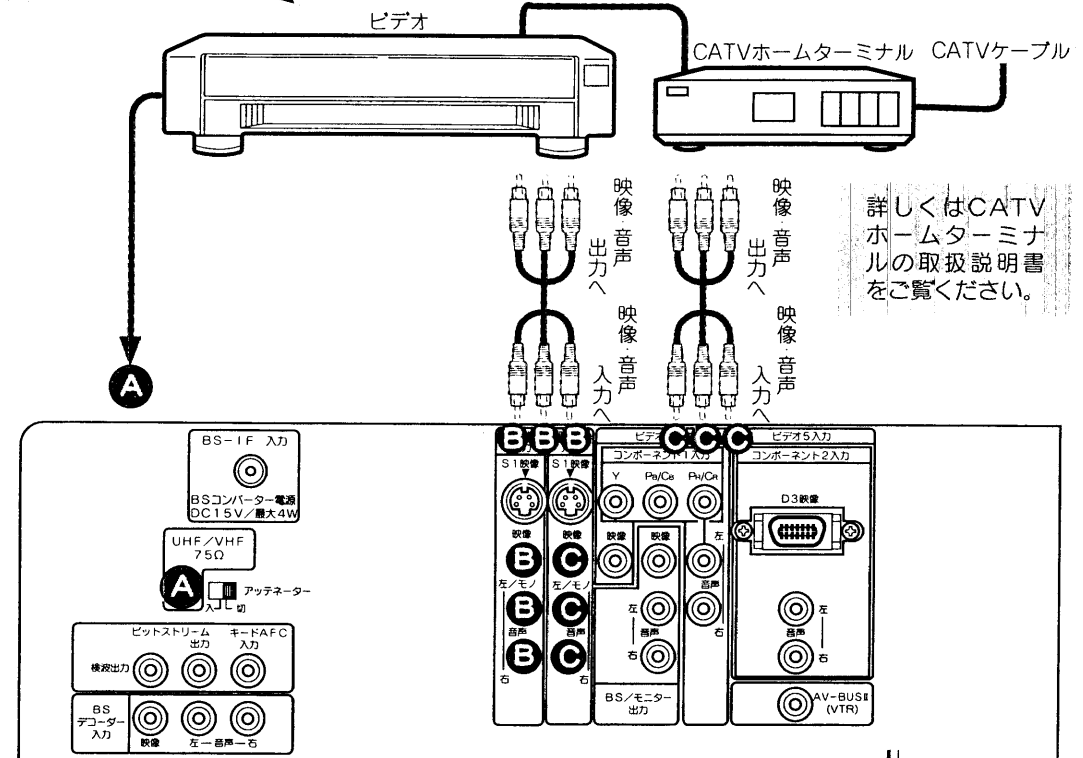
テレビ関連機器の中には現在開発中で数年後に実用化されると思われる機器がいくつかあり、システムアップが可能となります。

使いかたなど、詳しくは各接続機器の取扱説明書をご覧ください。

便利な使いかた

●他の機器との接続使用(つづき)

他の機器との  
接続使用(つづき)



**お知らせ**

- CATVホームターミナルを操作する場合は、CATVホームターミナルのリモコン受信窓に向けてボタンを押してください。
- 4**の10キー選局操作で数字ボタンを押しているときに、先にCATV選択ボタンを離すとテレビのチャンネルが選局される場合があります。

使いかた

**1**

左図のように接続する

**2**

CATV選択ボタンを押す

ビデオ2が選択されます。  
本機のTVまたはBSチャンネルを選局するときは **①**~**⑫**、  
(**BS1** ~ **BS15**) のボタンを押します。

ビデオ2

**3**

CATVホームターミナルの電源を入れる

●CATV電源ボタンを押すと、CATVホームターミナルの電源を入/切できます。

電源

**4**

**CATVホームターミナルのCHを選択する**

- CATV CHボタンを押すと、CATVホームターミナルのチャンネルを順次切替えることができます。
- CATV選択ボタンを押しながら、数字ボタンを押すと、CATVホームターミナルのチャンネルを10キー方式で選局することができます。  
 ①~⑨・・・数字の1~9 例) 7チャンネル・・・ 押しながら ⑩、⑦  
 ⑩・・・数字の0 35チャンネル・・・ 押しながら ③、⑤
- CATVホームターミナルの電源に連動してテレビを「入」にしてビデオ2に自動的に切替えることもできます。 **43**

**CATVホームターミナルのメーカー設定**.....

付属リモコンで、CATVホームターミナルの操作をすることができます。

**1**

リモコンのオフタイマーボタンを押しながら、数字ボタンでメーカー番号を設定する

ご使用のCATVホームターミナルに合った番号を選んでください。

オフタイマー 押しながら **1** **2**

**2**

CATV電源ボタンを押す

CATV電源ボタンを押して、CATVホームターミナルの電源が「入/切」できれば、このリモコンでCATVホームターミナルの操作ができます。

電源

メーカー	登録番号
日立	① ②
東芝	① ③
松下A	① ④
松下B	① ⑤
NEC	① ⑥
パイオニア	① ⑦
SA	① ⑧
富士通	① ⑨
DX	① ⑩

- 設定をまちがえたときは、はじめからやり直してください。
- 工場出荷時は日立に設定されています。
- 乾電池を交換した場合は、もう一度設定してください。

便利な使いかた

●他の機器との接続使用(つづき)

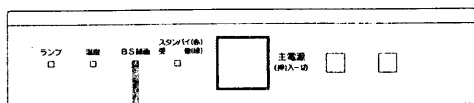


# ビデオで衛星放送を録画するには

BSチューナー内蔵でないビデオで衛星放送を録画して楽しむことができます。

## 準備

ビデオをテレビに接続する **46**



BS録画インジケータ

見ている衛星放送を………録画したいとき

1

録画したいBSチャンネルを選び、音声の内容を選ぶ **28**、**29**

●録画するビデオに合わせて、音声内容を選んでください。(モノラルビデオ…「主」または「副」、Hi-Fiビデオ…「主/副」を選ぶ)

2

ビデオを外部入力に合わせて録画する

●詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

## メモ

**ちょっとひとこと**  
●お手持ちのビデオによっては、上記「ビデオ側での操作」ができないものもあります。詳しくはお手持ちのビデオの取扱説明書をご覧ください。  
●デコーダーを使用した場合、音声内容(主/副、TV/独立)は、デコーダで指定します。

## お守りください

**衛星放送を録画するときのご注意**  
●テレビ本体の主電源ボタンでテレビの電源を切ると録画ができません。①～⑤の操作をした後、必ずリモコンでテレビの電源を「切」にしてください。  
●スクランブル放送録画中は、デコーダーの電源も切らないようにしてください。

## お知らせ

デコーダー入力設定を「V4 (ビデオ4)」に設定しているチャンネルは、CH固定による録画はできません。 **85**

## 1番組のタイマー録画をしたいとき (留守録)

①～⑤の操作をした後、ビデオを外部入力からのタイマー録画にします。テレビの電源はリモコンで「切」にします。ビデオのタイマー録画については、ビデオの取扱説明書をご覧ください。

衛星放送を録画しながらテレビ放送を見たいとき………

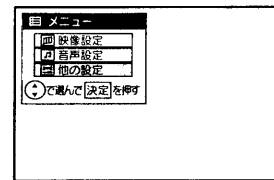
1

録画したいBSチャンネルを選び、音声の内容を選ぶ **28**、**29**

●録画するビデオに合わせて、音声内容を選んでください。(モノラルビデオ…「主」または「副」、Hi-Fiビデオ…「主/副」を選ぶ)

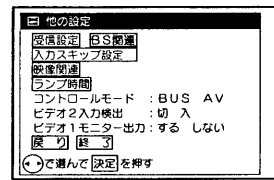
2

メニューボタンを押し、で「他の設定」を選び、決定ボタンを押し



3

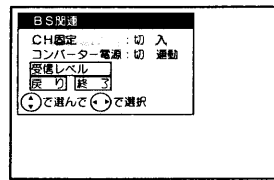
で「BS関連」を選び、決定ボタンを押し



4

で「CH固定」を選び、で「入」にする

テレビのBS録画インジケータが点灯します。  
で「終了」を選び、決定ボタンを押し



「CH固定」を「切」にする場合は、「CH固定」「入」にしたチャンネルを受信したときのみ「切」にできます。

5

入力切換ボタンで「ビデオ1」にする

ビデオの出力を「ビデオ2」に接続している場合は、入力切換ボタンで「ビデオ2」にします。

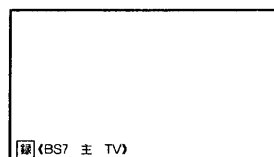
6

ビデオを外部入力に合わせて、録画したいチャンネルが映ることを確認し、録画をはじめ

7

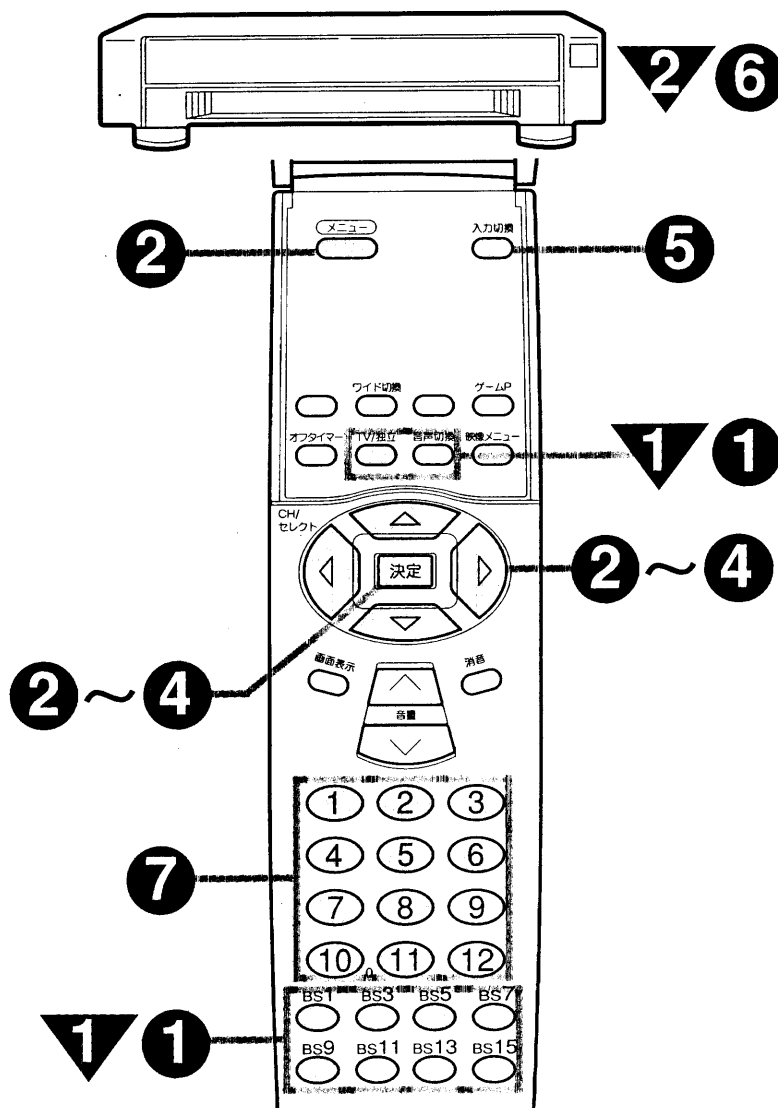
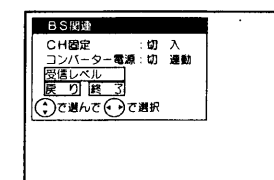
ご覧になりたいテレビ放送のチャンネルを選ぶ

録画したいBSチャンネル以外のBSチャンネルを選ぶと、下図のような録画予約表示が出て、チャンネルが固定されていることを表示します。



8

録画が終わったらCH固定したBSチャンネルを選び、②～④と同じ手順で「CH固定」を「切」にする  
「CH固定」を「入」にしておくと、他のBSチャンネルの選局はできません。



便利な使いかた

●ビデオで衛星放送を録画するには  
●自立のAVBUS端子でビデオで衛星放送を録画したいとき(次ページ)

**日立のAV-BUS端子付  
ビデオで衛星放送を  
録画したいとき**

日立のBSチューナー内蔵でないビデオをご使用の場合、AV-BUS(AV-BUSⅡ/AV-BUSⅢ)端子(または、BSコントロール端子)がついているときは、ビデオからの指令によってテレビに内蔵のBSチューナーの「入・切」とチャンネル切り換えができます。タイマー録画のときには、無駄な電気を使いません。

**準備**  
AV-BUS端子付ビデオをテレビに接続する  
(AV-BUS端子付でないビデオのときは、60, 61をご覧ください。) 46 ~ 47

- 見ている衛星放送を録画したいとき..... 60と同じです
- 衛星放送を録画しながらテレビ放送を見たいとき..... 61と同じです
- 衛星放送をタイマー録画したいとき.....

**1**

**ビデオのタイマー録画を設定する**  
ビデオの機種により、録画するチャンネルの設定方法が異なります。詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

例1) BSボタンと数字ボタンを使い設定する機種の場合  
BS5チャンネルの場合 ボタン操作：「BS」[0] [5]  
BS11チャンネルの場合 ボタン操作：「BS」[1] [1]

例2) 数字ボタンを使い設定する機種の場合  
BS5チャンネルの場合 ボタン操作：「7」 [5]  
BS11チャンネルの場合 ボタン操作：「8」 [1]

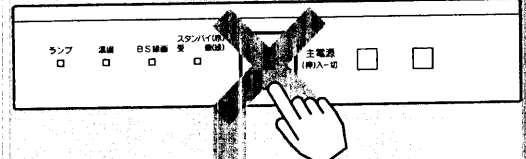
録画したい放送	ビデオのチャンネル入力
BS1	71
BS3	73
BS5	75
BS7	77
BS9	79
BS11	81
BS13	83
BS15	85

**2**

**設定時間がくると**  
自動的にテレビ内蔵のBSチューナーの電源が入り、録画されて、終了すると電源が切れます。

**お守りください**

AV-BUS端子付ビデオで衛星放送を録画するときのご注意  
テレビ本体の主電源ボタンでテレビの電源を切ると録画ができません。必ずテレビのリモコンでテレビの電源を切ってください。



AV-BUSⅡ端子は日立製のビデオのAV-BUS(AV-BUSⅡ/AV-BUSⅢ)端子、BSコントロール端子にしか接続できません。

**お知らせ**

デコーダー入力設定を「V4(ビデオ4)」に設定しているチャンネルは、AV-BUSによる録画はできません。 85

**×モ**  
**BSコントロール機能とは**  
BSチューナーが内蔵されていないビデオやテレビでも、BSチューナー内蔵機器と組み合わせて、BSを簡単に楽しめるようにする機能です。  
日立のAV-BUS(AV-BUSⅡ/AV-BUSⅢ)端子または、BSコントロール端子のついた機器で使います。

**設置**

- アンテナ線の接続..... 64
- 受信設定について..... 68
  - チャンネルの合点がよく受信..... 68
  - チャンネルの合点がよく受信..... 76
  - 空きチャンネルがでる..... 82
  - デコーダーの入力設定..... 84
  - 受信モードの設定..... 86
- 性能の維持について..... 88
  - エアフィルターを掃除する時は..... 88
  - ランプ交換について..... 90
  - ランプの使用時間を確認する時は..... 93
  - 表示インジケータが点灯または点滅したときの処置..... 94
- 据え付けるときのご注意..... 95
- 転倒防止について..... 95

**設置**

# アンテナ線の接続

**△注意**  
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

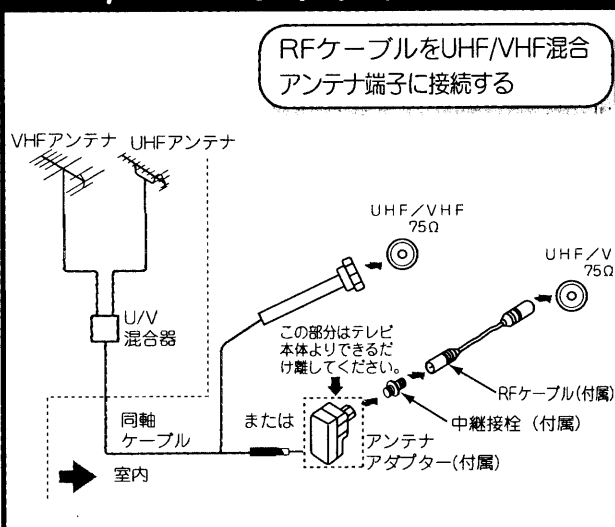
**×モ**

アンテナアダプターについて  
同軸ケーブルやUHFフィーダーにアンテナアダプターなどが接続されていないときは、**65**を見て接続してください。

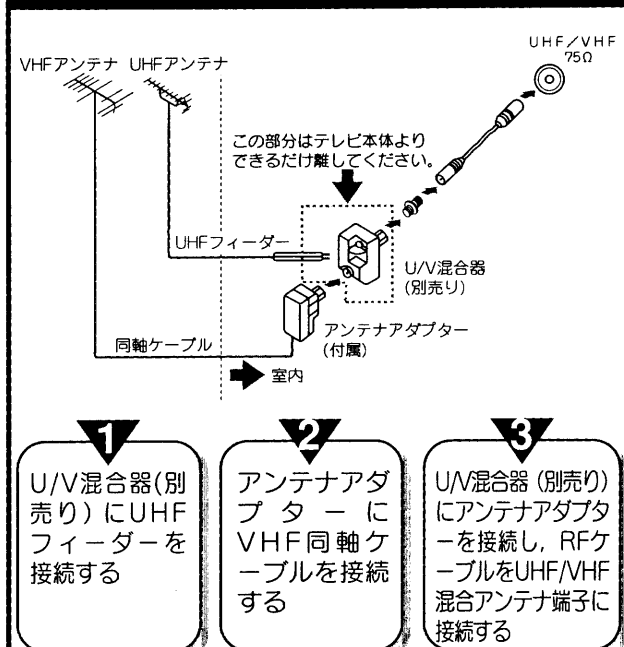
## VHF/UHFアンテナ線の接続

- ①アンテナの種類に応じ、下図の要領でUHF/VHF混合アンテナ端子に接続してください。
- ②本機のUHF/VHF混合アンテナ端子への接続に付属のアンテナアダプターを使用する場合は、付属の中継接栓とRFケーブルを使って、できるだけテレビ本体より離して接続してください。
- ③平行フィーダーの部分は、テレビ本体よりできるだけ離してください。

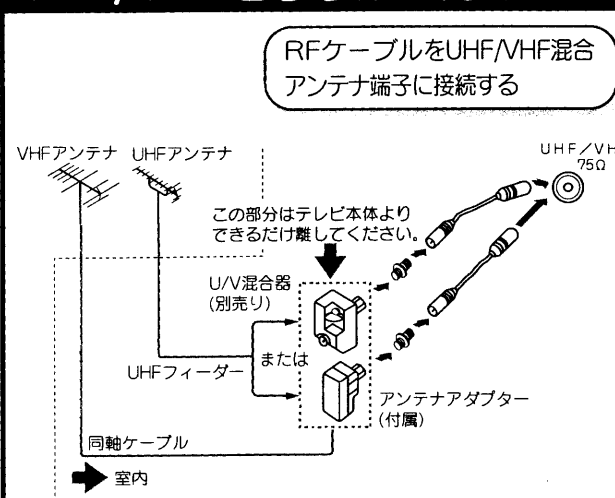
### VHF/UHFアンテナが混合のとき



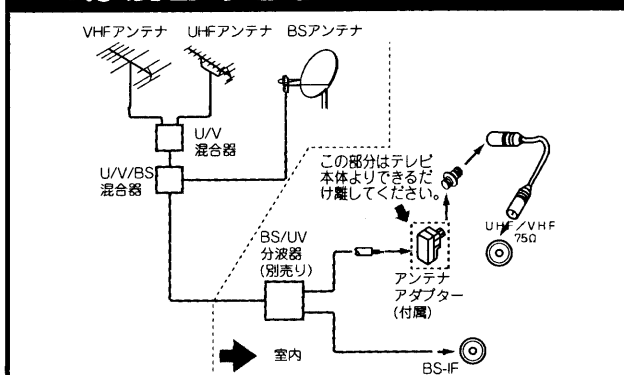
### VHF/UHFアンテナが独立のとき



### VHF/UHFどちらか一方のとき



### BSが混合のとき (例: VHF/UHF/BS混合入力)

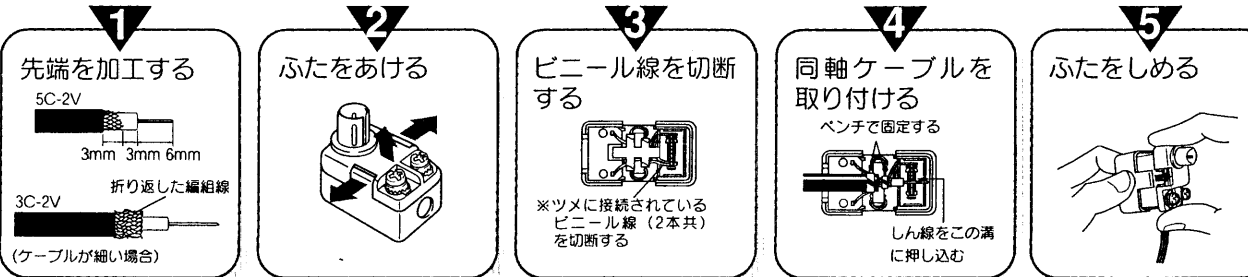


### お守りください

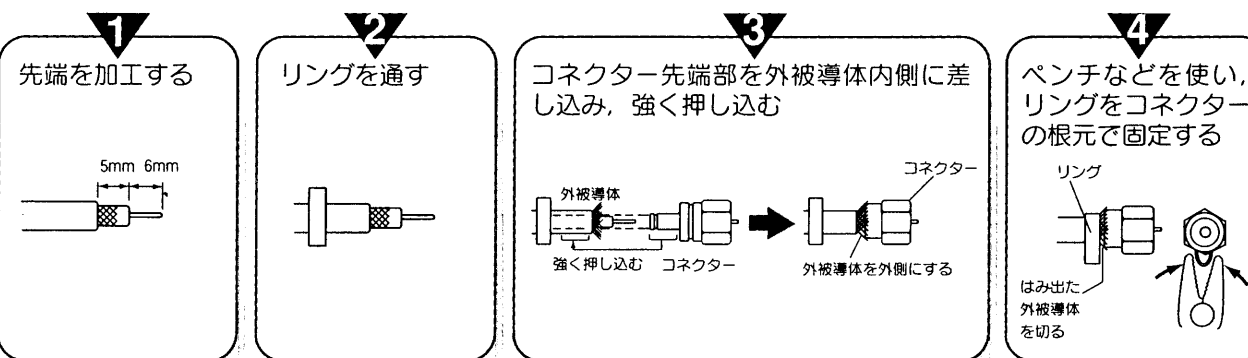
#### アンテナ線接続時のご注意

- アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。(平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様が見れたりします。)
- 室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けください。
- アンテナ線に対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。

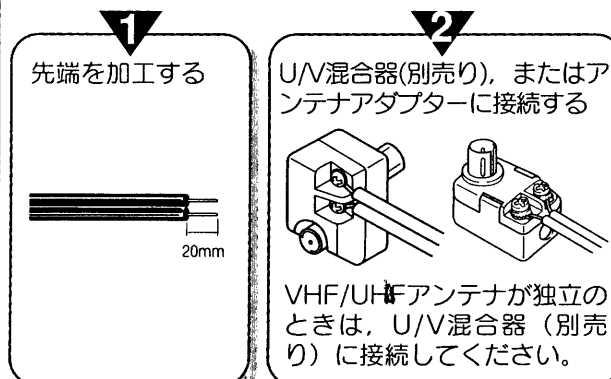
## アンテナアダプターと同軸ケーブルの接続



## F形接栓(別売り)の接続



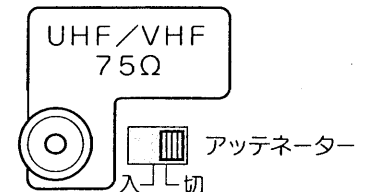
## UHFフィーダーの接続



●UHFフィーダーはUHF専用のものをご使用ください。(VHF平行フィーダーなどで、代用されますと、画質が悪くなります。)

## アッテネーターについて

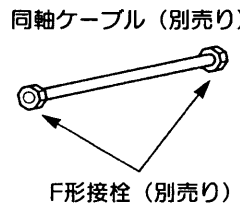
通常は「切」にします。アンテナから入る電波が強すぎて妨害が起こるような場合は、「入」にします。  
スイッチが本体の中に入っていますので、先端の尖ったもので切り換えてください。



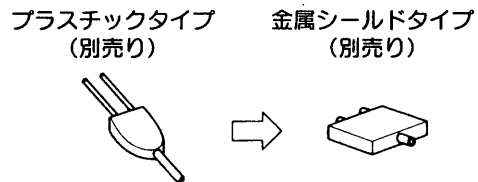
## きれいな映像を楽しむために

きれいな映像をお楽しみいただくには、アンテナ線や各種ケーブル類の接続状態が非常に大切です。

●アンテナ線は同軸ケーブルにF形接栓を接続して使用することをおすすめします。



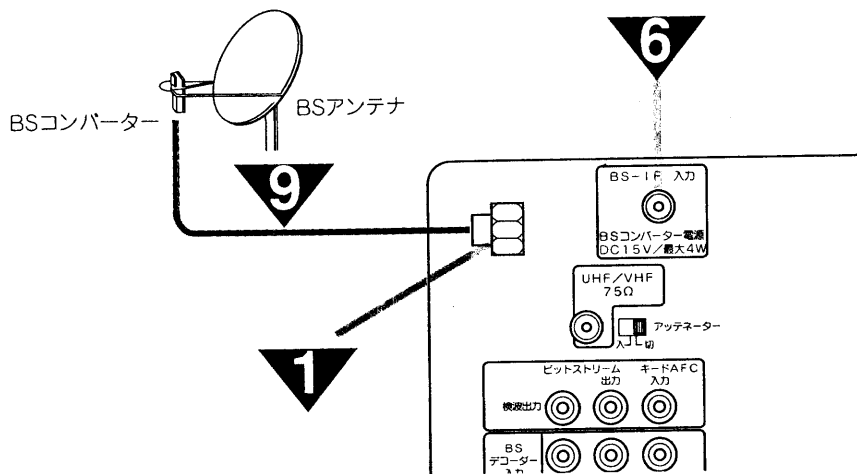
●BS/UV分波器・分配器はシールドタイプの使用をおすすめします。



# アンテナ線の接続 (つづき)

## BSアンテナ線の接続

接続するときには必ずテレビの電源を切ってください。BSアンテナが短絡すると、「BSコンバーター」と表示されます。この場合はテレビの電源を切ってからBSアンテナを確認し、もう一度電源を入れてください。現象がなおらない場合は、コンバーター電源を「切」に設定して、お買い上げの販売店にご相談ください。



**1**

### BSアンテナ線と同軸ケーブルをF形接栓(別売り)に接続する [65]

- UHF, VHF, BSが混合されているときには、BS/UV分波器(別売り)が必要です。[64]

**2**

メニューボタンを押し、で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

**3**

で「BS関連」を選び、決定ボタンを押す

**4**

で「コンバーター電源」を選び、で「連動」を選ぶ

**7**

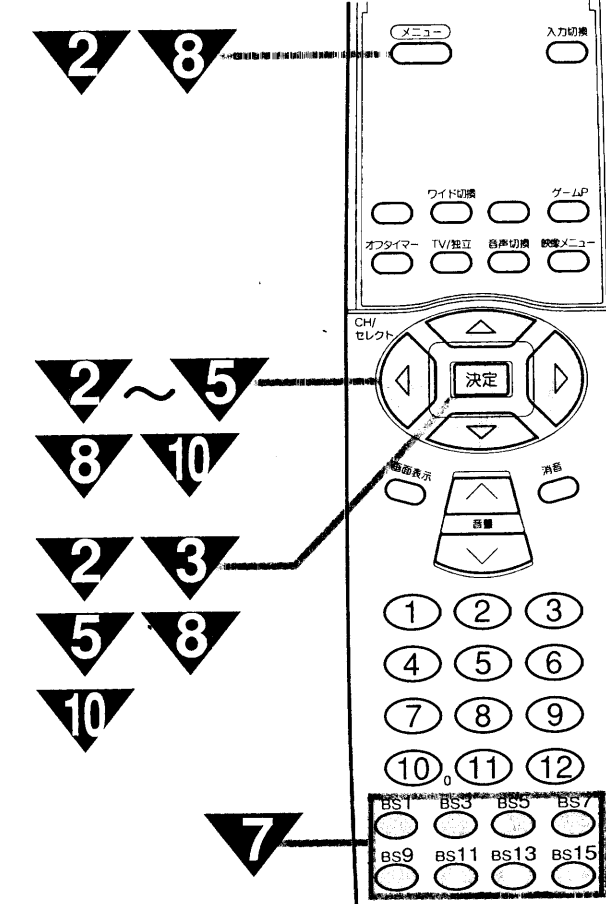
### BSチャンネルを選局する

衛星放送を受信します。

**8**

**2**~**4**と同様の操作で、「受信レベル」を選び、決定ボタンを押す

本機は衛星放送用アンテナ入力レベル(受信レベル)を画面に表示させることができますので、設置調整時の目安として使用できます。



**△注意**  
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

**×モ**

### BSアンテナ線の接続についてのお願い

- 付属のアンテナアダプターはVHF/UHF用ですので、BS-IF入力端子には使用できません。F形接栓(別売り)をご使用ください。
- アンテナの方向調整、設置についてはアンテナの取扱説明書をご覧ください。お買い上げの販売店にご相談ください。

映りがよくないときには  
衛星放送の電波は微弱なため、受信するにはアンテナ、チューナーなどの正確な調整が必要です。もし、映りがよくないときには販売店にご相談ください。また、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合にはまったく受信できないことがあります。これは、気象条件によるもので、アンテナやチューナーの故障ではありません。

**5**

で「終了」を選び、決定ボタンを押す

- マンションなどの共同受信の場合は、「切」でお使いください。
- 別売りのBS分配器を使って、2台以上のBSチューナー内蔵機器をご使用の場合も、共同受信でなければ「連動」にします。

※BS分配器は全端子電流通過形をご使用ください。本機および他の機器のBSコンバーター用電源スイッチは「連動」にしてください。(1端子のみ電流通過形分配器をご使用の場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。)

**6**

### F形接栓(別売り)をBS-IF入力端子に接続する

BS-IF入力端子は、BSコンバーターからの信号を受けるための端子です。また、この端子からBSコンバーターにDC+15Vを供給します。BSアンテナ線を接続するときには必ずテレビの電源を切ってください。

**9**

### BSアンテナの向きを調節して、数値が一番大きくなる場所に設定する

**10**

で「終了」を選び、決定ボタンを押す

**お守りください**

BSアンテナ線の接続についてのご注意  
衛星放送を分配して他の機器で衛星放送を視聴する場合、BS分配器は必ず多端子タイプの電流通過形をご使用ください。  
多端子タイプ電流通過形でない場合は、BSアンテナに供給している機器の電源を切ると、他の機器で衛星放送が受信できなくなります。

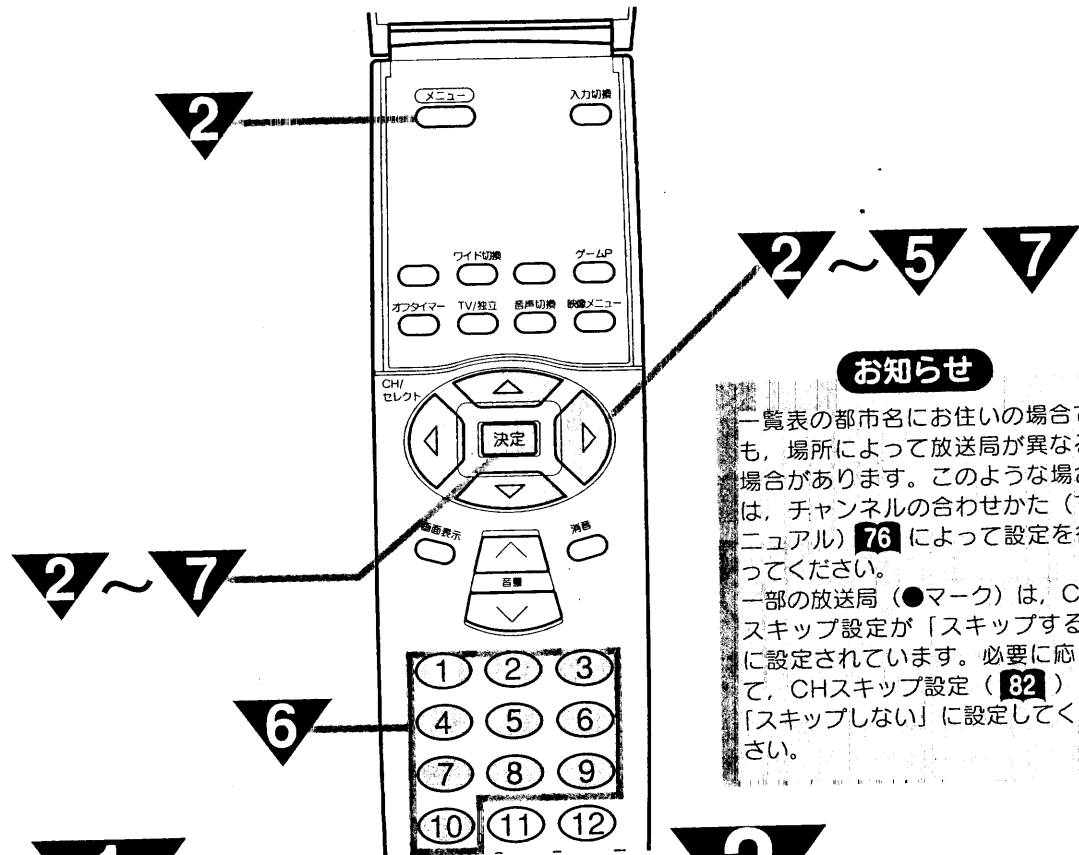
設置  
●アンテナ線の接続(つづき)



# 受信設定について

## チャンネルの合わせかた(地域番号)

お住まいの都市の地域番号を入力すると、地域番号一覧表に記載された放送局を設定することができます。地域番号一覧表に記載されていない地域の方や、地域番号によるチャンネル設定後その他のチャンネルを追加した場合は、「チャンネルの合わせかた(マニュアル)」**76**をご覧ください。

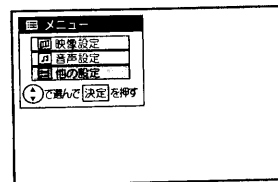
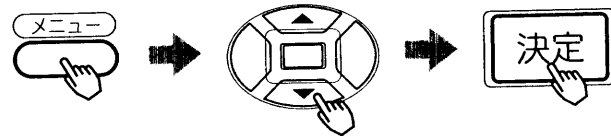


### お知らせ

一覧表の都市名にお住まいの場合でも、場所によって放送局が異なる場合があります。このような場合は、チャンネルの合わせかた(マニュアル)**76**によって設定を行ってください。  
一部の放送局(●マーク)は、CHスキップ設定が「スキップする」に設定されています。必要に応じて、CHスキップ設定(**82**)を「スキップしない」に設定してください。

**1** 地域番号一覧表からお住まいの都市の地域番号を調べる

**2** メニューボタンを押し、で「他の設定」を選び、決定ボタンを押し

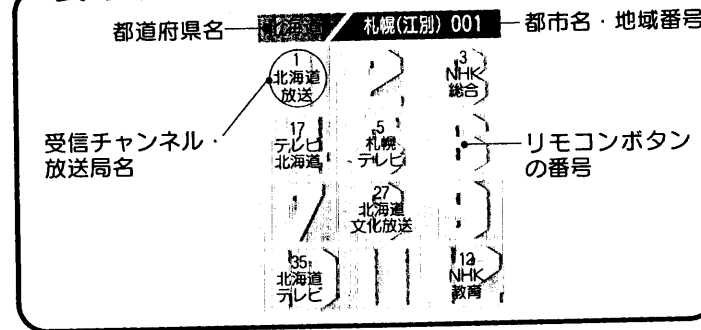


### メモ

- 工場出荷時の設定に戻すには、**70**手順**6**で「00」()を入力します。
- BSチャンネルは、BS5、BS7、BS11が「スキップしない」に設定されています。(CHスキップ設定 **82**)

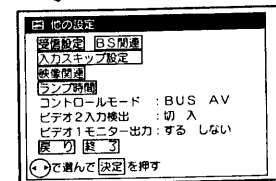
## 〔地域番号一覧表〕(1999年7月現在) ( )内の数字は表示番号を示します。

### 表のみかた



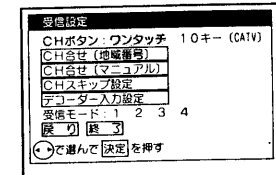
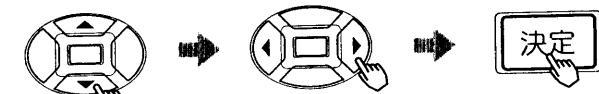
<b>札幌(江別) 001</b>	<b>旭川 048</b>
<b>北見 049</b>	<b>帯広 050</b>
<b>釧路 051</b>	<b>函館 052</b>
<b>小樽 067</b>	<b>室蘭 068</b>
<b>名寄 100</b>	<b>稚内 101</b>
<b>網走 102</b>	

**3** で「受信設定」を選び、決定ボタンを押し



BS関連で「CH固定」を「入」に設定していると、受信設定はできません。「CH固定」を「切」に設定する場合は**61**を参照してください。

**4** で「CHボタン」を選び、で「ワンタッチ」を選び、決定ボタンを押し



(注) 10キー(CATV)を選んでいると、CH合せ(地域番号)の設定は使用できません。CH合せ(地域番号)の表示が消えます。

次ページにつづく



# 受信設定について(つづき)

### 表のみかた

都道府県名 **札幌(江別) 001** 都市名・地域番号

受信チャンネル・放送局名

リモコンボタンの番号

※( )内の数字は表示番号を示します。

<b>青森(弘前) 002</b>	<b>八戸 053</b>	<b>むつ 103</b>	<b>盛岡 003</b>	<b>釜石 104</b>
<b>青森放送</b>	<b>青森朝日放送</b>	<b>青森朝日放送</b>	<b>青森放送</b>	<b>青森朝日放送</b>
<b>二戸 105</b>	<b>仙台 004</b>	<b>石巻 106</b>	<b>気仙沼 107</b>	<b>秋田 005</b>
<b>岩手放送</b>	<b>東北放送</b>	<b>東北放送</b>	<b>東北放送</b>	<b>秋田朝日放送</b>
<b>大館 054</b>	<b>大曲 108</b>	<b>山形 006</b>	<b>鶴岡(酒田) 055</b>	<b>米沢 109</b>
<b>秋田朝日放送</b>	<b>秋田朝日放送</b>	<b>山形放送</b>	<b>山形放送</b>	<b>山形放送</b>

<b>福島(郡山) 007</b>	<b>会津若松 056</b>	<b>いわき 057</b>	<b>水戸 008</b>	<b>日立(ひたちなか) 069</b>
<b>福島放送</b>	<b>福島放送</b>	<b>福島放送</b>	<b>日本テレビ</b>	<b>NHK総合</b>
<b>宇部宮 009</b>	<b>矢板 070</b>	<b>前橋(高崎) 010</b>	<b>桐生 071</b>	<b>浦和 011</b>
<b>NHK総合</b>	<b>NHK総合</b>	<b>NHK総合</b>	<b>NHK総合</b>	<b>NHK総合</b>
<b>熊谷 072</b>	<b>秩父 110</b>	<b>千葉 012</b>	<b>銚子 111</b>	<b>23区 013</b>
<b>NHK総合</b>	<b>NHK総合</b>	<b>NHK総合</b>	<b>NHK総合</b>	<b>NHK総合</b>

### 5

で「CH合せ(地域番号)」を選び、決定ボタンを押す

### 6

〔地域番号一覧表〕69～75を参照して、チャンネルボタンで地域番号を設定し、決定ボタンを押す

### 7

で「終了」を選び、決定ボタンを押す

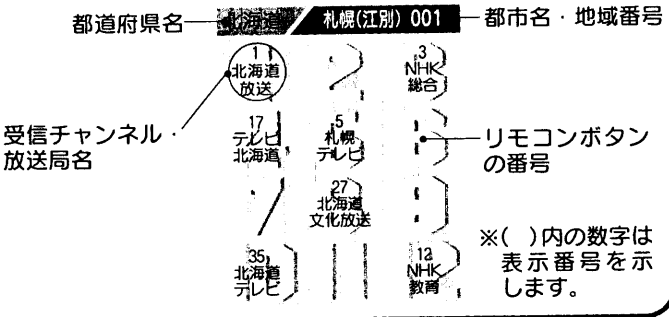
### メモ

地域番号の入力について  
 の操作のときに、頭に「0」の付く番号は、「0」を省略することができます。  
 (例)  
 003のとき  
 10 → 3 → 決定 または 3 → 決定  
 013のとき  
 1 → 3 → 決定

設置 ●受信設定(1)～(7)(11)(12)

# 受信設定について(つづき)

## 表のみかた



<b>八王子 073</b> 51(1) NHK総合 53(4) 日本テレビ 57(8) フジテレビ 59(10) テレビ朝日 49(3) NHK教育 55(6) TBSテレビ 61(12) テレビ東京 26(4) 日本テレビ 22(9) フジテレビ 20(10) テレビ朝日	<b>多摩 074</b> 30(1) NHK総合 28(14) NHK札幌 24(6) TBSテレビ 22(9) フジテレビ 18(12) テレビ東京 32(3) NHK教育 24(6) TBSテレビ 22(9) フジテレビ 18(12) テレビ東京	<b>横浜1 112</b> 52(1) NHK総合 54(4) 日本テレビ 58(8) フジテレビ 60(10) テレビ朝日 50(3) NHK教育 56(6) TBSテレビ 48(2) NHK札幌 62(12) テレビ東京	<b>横浜2 014</b> NHK総合 4 日本テレビ 8 NHK札幌 12 テレビ東京 3 NHK教育 6 TBSテレビ 10 NHK札幌 14 テレビ東京	<b>平塚(茅ヶ崎) 075</b> 33(1) NHK総合 35(4) 日本テレビ 39(8) フジテレビ 43(12) テレビ東京 29(3) NHK教育 37(6) TBSテレビ 31(9) NHK札幌 45(12) テレビ東京
<b>小田原 076</b> 52(1) NHK総合 54(4) 日本テレビ 60(10) テレビ朝日 50(3) NHK教育 56(6) TBSテレビ 62(12) テレビ東京 47(1) NHK総合 51(4) 日本テレビ 57(8) フジテレビ 59(12) テレビ東京	<b>秦野 077</b> 47(1) NHK総合 51(4) 日本テレビ 55(8) フジテレビ 59(12) テレビ東京 49(3) NHK教育 53(6) TBSテレビ 61(12) テレビ東京	<b>新潟(長岡) 015</b> 21 新潟テレビ21 15 新潟放送 8 NHK総合 35 新潟総合テレビ NHK総合 29 新潟テレビ 33 新潟総合テレビ 101 新潟放送	<b>上越 078</b> NHK総合 3 NHK札幌 9 NHK札幌 10 NHK教育 3 NHK教育 7 新潟テレビ 11 新潟放送	<b>富山 016</b> 1 北日本放送 3 NHK総合 10 NHK教育 34 富山テレビ 2 NHK札幌 9 NHK札幌 12 NHK教育
<b>高岡 079</b> 50 北日本放送 46 富山テレビ 48 NHK総合 44 富山テレビ 42 富山テレビ	<b>金沢(小松) 017</b> 4 NHK総合 25 北陸朝日放送 33 テレビ金沢 16 北陸放送 8 NHK教育 37 北陸朝日放送 37 北陸朝日放送	<b>七尾 115</b> 5 NHK札幌 59 北陸朝日放送 57 テレビ金沢 5 NHK札幌 9 NHK札幌 155 石川テレビ 5 北陸放送	<b>福井 18</b> 3 NHK札幌 9 NHK札幌 39 福井テレビ 38 福井放送 NHK総合 6 NHK札幌	<b>敦賀 116</b> NHK総合 6 NHK札幌 12 NHK教育 38 福井放送 NHK総合 6 NHK札幌
<b>甲府 019</b> NHK総合 15 山梨放送 3 NHK札幌 37 テレビ山梨 4 NHK札幌 40(30) テレビ信州 47 長野放送	<b>長野1 113</b> 44(2) NHK総合 50(20) 長野朝日放送 40(30) テレビ信州 42(38) 長野放送 46(9) NHK教育 48(11) 信越放送	<b>長野2 020</b> 2 NHK札幌 20 長野朝日放送 30 テレビ信州 2 NHK札幌 9 NHK札幌 38 長野放送 40 信越放送	<b>飯田 058</b> 40 長野放送 4 NHK総合 42 テレビ信州 3 NHK札幌 16 信越放送 44 長野朝日放送 48 テレビ信州 40 信越放送	<b>松本 080</b> 44 NHK総合 50 長野朝日放送 48 長野放送 46 NHK札幌 4 NHK札幌 16 信越放送 44 長野朝日放送 48 長野放送 40 信越放送
<b>岡谷(諏訪) 114</b> 4 NHK総合 8 NHK教育 47 長野放送 15 山梨放送 37 テレビ山梨 35 中京テレビ 59 長野朝日放送 61 長野朝日放送	<b>岐阜(大垣) 021</b> 1 東海テレビ 5 中部日本放送 35 中京テレビ 11 名古屋テレビ 3 NHK札幌 9 NHK札幌 25 テレビ愛知 37 岐阜放送	<b>高山 117</b> 4 NHK総合 8 NHK札幌 26 中京テレビ 4 NHK総合 8 NHK札幌 12 名古屋テレビ 26 中京テレビ 38 岐阜放送	<b>中津川 118</b> 4 NHK総合 8 中部日本放送 10 東海テレビ 26 中京テレビ 4 NHK総合 8 中部日本放送 13 NHK教育 28 岐阜放送	<b>静岡(清水) 022</b> 2 NHK札幌 31 静岡朝日テレビ 33 静岡朝日テレビ 35 静岡朝日テレビ 3 NHK札幌 9 NHK札幌 11 静岡放送

<b>浜松 059</b> 4 NHK総合 8 NHK教育 30 静岡朝日テレビ 16 静岡放送 27 静岡朝日テレビ 28 静岡朝日テレビ 34 静岡朝日テレビ 34 静岡朝日テレビ	<b>富士(富士宮) 081</b> 54 NHK教育 27 静岡朝日テレビ 29 静岡朝日テレビ 41 静岡放送 39 静岡朝日テレビ	<b>沼津(三島) 082</b> 51 NHK教育 61 静岡朝日テレビ 53 NHK総合 55 静岡放送 59 静岡朝日テレビ	<b>島田 083</b> 15(1) NHK総合 22(5) 静岡放送 48 静岡朝日テレビ 50 静岡朝日テレビ 18(3) NHK教育 40 静岡朝日テレビ 58 静岡朝日テレビ	<b>藤枝 119</b> 42 NHK総合 40 静岡朝日テレビ 26 静岡朝日テレビ 44 NHK教育 24 静岡朝日テレビ 38 静岡朝日テレビ
<b>名古屋 023</b> 1 東海テレビ 5 中部日本放送 25 テレビ愛知 33 名古屋テレビ 3 NHK総合 9 NHK教育 35 中京テレビ	<b>豊橋(豊川) 084</b> 56(1) 東海テレビ 62(5) 中部日本放送 52(25) テレビ愛知 60(11) 名古屋テレビ 54(3) NHK総合 50(9) NHK教育 58(35) 中京テレビ	<b>豊田 085</b> 57(1) 東海テレビ 55(5) 中部日本放送 49(25) テレビ愛知 61(11) 名古屋テレビ 53(3) NHK総合 51(9) NHK教育 59(35) 中京テレビ	<b>蒲郡田原 120</b> 38(1) 東海テレビ 36(5) 中部日本放送 32(25) テレビ愛知 42(11) 名古屋テレビ 44(3) NHK総合 46(9) NHK教育 40(35) 中京テレビ	<b>津 024</b> 東海テレビ 5 中部日本放送 25 テレビ愛知 33 名古屋テレビ NHK総合 9 NHK教育 11 名古屋テレビ 35 中京テレビ
<b>伊勢 086</b> 57(1) 東海テレビ 55(5) 中部日本放送 49(9) NHK教育 58(11) 名古屋テレビ 53(3) NHK総合 51(5) 中部日本放送 47(35) 中京テレビ	<b>名張(上野) 121</b> 52 NHK総合 56 名古屋テレビ 58 名古屋テレビ 10 東海テレビ 52 NHK総合 56 名古屋テレビ 58 名古屋テレビ 10 東海テレビ	<b>大津 025</b> 28(2) NHK総合 36(4) 毎日放送 40(8) 関西テレビ 42(10) 読売テレビ 38(6) 朝日放送 34 京都テレビ 30 びわ湖放送 46(12) NHK教育	<b>彦根 087</b> 52(2) NHK総合 60(8) 関西テレビ 62(10) 読売テレビ 56(30) びわ湖放送 58(6) 朝日放送 34 京都テレビ 50(12) NHK教育 10 読売テレビ	<b>京都 026</b> NHK総合 19 朝日放送 8 関西テレビ 10 読売テレビ 2 NHK札幌 16 朝日放送 34 京都テレビ 12 NHK教育
<b>舞鶴1 122</b> 43(2) NHK総合 33(4) 毎日放送 39(8) 関西テレビ 41(10) 読売テレビ 51(2) NHK総合 35(6) 朝日放送 37(34) 京都テレビ 45(12) NHK教育	<b>舞鶴2 123</b> 51(2) NHK総合 53(4) 毎日放送 59(8) 関西テレビ 61(10) 読売テレビ 55(6) 朝日放送 57(34) 京都テレビ 49(12) NHK教育	<b>福知山 124</b> 50(2) NHK総合 56(34) 京都テレビ 60(8) 関西テレビ 62(10) 読売テレビ 58(6) 朝日放送 60(8) 関西テレビ 52(12) NHK教育	<b>宮津 125</b> 43(2) NHK総合 37(8) 関西テレビ 41(10) 読売テレビ 49(2) NHK総合 35(6) 朝日放送 39(34) 京都テレビ 45(12) NHK教育	<b>大阪 027</b> NHK総合 19 朝日放送 8 関西テレビ 10 読売テレビ 2 NHK札幌 16 朝日放送 34 京都テレビ 12 NHK教育
<b>神戸 028</b> 4 毎日放送 30 テレビ和歌山 10 読売テレビ 2 NHK札幌 8 NHK札幌 12 NHK教育	<b>神戸北 130</b> 28(2) NHK総合 18(4) 毎日放送 22(8) 関西テレビ 24(10) 読売テレビ 36 読売テレビ 20(6) 朝日放送 26(12) NHK教育	<b>川西1 131</b> 29(2) NHK総合 35(4) 毎日放送 39(8) 関西テレビ 41(10) 読売テレビ 33(36) サンテレビ 21(19) テレビ大阪 37(6) 朝日放送 31(12) NHK教育	<b>川西2 132</b> 49(2) NHK総合 55(4) 毎日放送 47(19) テレビ大阪 59(8) 関西テレビ 53(36) サンテレビ 57(6) 朝日放送 51(12) NHK教育	<b>姫路 088</b> 50(2) NHK総合 54(4) 毎日放送 60(8) 関西テレビ 50(2) NHK総合 56(36) サンテレビ 58(6) 朝日放送 52(12) NHK教育

設置 ●受信部アンテナ(アンテナ)

# 受信設定について(つづき)

### 表のみかた

都道府県名 **札幌(江別) 001** 都市名・地域番号

受信チャンネル  
放送局名

リモコンボタンの  
番号

※( )内の数字は  
表示番号を示  
します。

<b>明石(加古川) 089</b>	<b>三木 90</b>	<b>奈良(橿原) 029</b>	<b>五条 126</b>	<b>和歌山 030</b>
51(2) NHK総合 53(4) 毎日放送 59(6) NHK関西 61(10) NHK教育	55(36) サンテレビ 34(4) 毎日放送 40(8) NHK関西 49(12) NHK教育	2 NHK総合 19(1) テレビ大阪 8 NHK関西 34 京都市テレビ	43(2) NHK総合 33(4) 毎日放送 37(8) NHK関西 39(10) NHK教育	32(2) NHK総合 42(4) 毎日放送 46(8) NHK関西 48(10) NHK教育
<b>田辺(白浜) 127</b>	<b>田辺(横山) 128</b>	<b>御坊 129</b>	<b>鳥取 031</b>	<b>松江 032</b>
50(2) NHK総合 54(4) 毎日放送 60(8) NHK関西 62(10) NHK教育	16(2) NHK総合 22(4) 毎日放送 27(6) NHK関西 29(10) NHK教育	49(2) NHK総合 53(4) 毎日放送 59(8) NHK関西 55(30) NHK和歌山	1 日本海テレビ 4 NHK教育 22 山陰放送	30 日本海テレビ 6 NHK総合 34 山陰中央テレビ 10 山陰放送 13 NHK教育
<b>浜田 061</b>	<b>岡山(倉敷) 033</b>	<b>津山 133</b>	<b>笠岡 134</b>	<b>広島 034</b>
2 NHK総合 15 山陰放送 68 山陰中央テレビ	23 テレビせとうち 25 瀬戸内海放送 5 NHK総合 35 岡山放送	2 NHK総合 4 NHK教育 19 テレビせとうち 62 瀬戸内海放送	2 NHK総合 16 山陰放送 17 中国放送 19 テレビせとうち 21 瀬戸内海放送	31 NHK総合 3 NHK教育 7 NHK教育 35 広島ホームテレビ 12 広島テレビ
<b>福山 060</b>	<b>尾道 135</b>	<b>呉 091</b>	<b>山口 035</b>	<b>下関 092</b>
3 NHK総合 5 NHK総合 7 中国放送 11 広島テレビ	1 NHK総合 24 広島ホームテレビ 26 テレビ新広島 7 NHK教育 10 中国放送	1 NHK教育 5 広島テレビ 26 テレビ新広島 10 NHK総合	1 NHK教育 28 山口朝日放送 38 テレビ山口 10 山口放送	2 九州朝日放送 33 テレビ山口 4 山口放送 39 NHK総合 10 山口朝日放送
<b>宇部 093</b>	<b>岩国 094</b>	<b>徳島 036</b>	<b>高松 037</b>	<b>丸亀 095</b>
14 NHK教育 20 テレビ山口 18 山口放送	3 NHK総合 4 中国放送 7 NHK教育 22 テレビ山口	1 四国放送 3 NHK総合 16 朝日放送 8 NHK関西 12 NHK教育	19 テレビせとうち 33 瀬戸内海放送 37 NHK総合 31 岡山放送 29 山陽放送	16 テレビせとうち 42 瀬戸内海放送 4 NHK総合 22 岡山放送 18 山陽放送

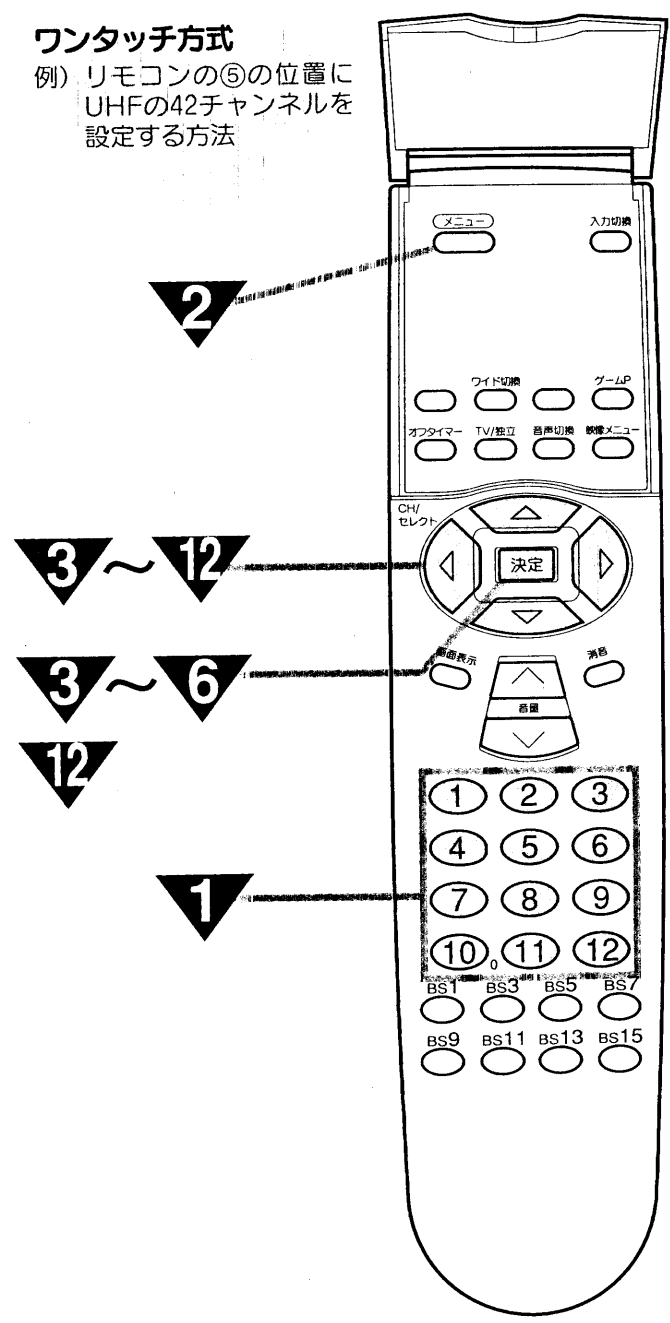
<b>松山 038</b>	<b>新居浜 062</b>	<b>今治 096</b>	<b>宇和島 136</b>	<b>高知 039</b>
2 NHK教育 25 愛媛朝日テレビ 31 テレビ新広島 101 南海放送	2 NHK総合 14 NHK教育 42 瀬戸内海放送 27 あいテレビ	30 NHK教育 14 愛媛朝日テレビ 27 あいテレビ 36 愛媛放送 34 南海放送	1 NHK教育 16 愛媛朝日テレビ 32 NHK総合 34 あいテレビ 101 南海放送	4 NHK総合 6 NHK教育 8 高知テレビ 38 テレビ高知 40 さんさんテレビ
<b>福岡 040</b>	<b>北九州 063</b>	<b>久留米 097</b>	<b>大牟田 098</b>	<b>行橋 137</b>
1 九州朝日放送 4 FKB毎日放送 19 テレビQ 37 福岡放送	3 NHK総合 35 福岡放送 9 テレビ西日本 10 西日本テレビ	14 テレビQ 46 NHK総合 48 FKB毎日放送 52 福岡放送 60 テレビ西日本	19 テレビQ 43 福岡放送 53 NHK総合 61 FKB毎日放送	19 テレビQ 43 福岡放送 49 NHK総合 54 テレビ西日本 60 FKB毎日放送
<b>佐賀 041</b>	<b>長崎 042</b>	<b>諫早 139</b>	<b>佐世保 099</b>	<b>熊本(八代) 043</b>
14 テレビQ 40 NHK教育 57 九州朝日放送 11 熊本放送	36 サガテレビ 48 FKB毎日放送 60 テレビ西日本 11 熊本放送	1 NHK教育 15 長崎放送 37 テレビ長崎 27 長崎文化放送	45 NHK教育 49 長崎放送 42 テレビ長崎 24 長崎文化放送	2 NHK教育 16 熊本朝日放送 34 テレビ熊本 11 熊本放送
<b>大分(別府) 044</b>	<b>中津 138</b>	<b>宮崎(都城) 045</b>	<b>延岡 064</b>	<b>鹿児島 046</b>
3 NHK総合 15 大分放送 36 テレビ大分 12 NHK教育	3 NHK総合 51 大分放送 37 テレビ大分 12 NHK教育	35 テレビ宮崎 4 NHK総合 8 NHK総合 101 宮崎放送	39 テレビ宮崎 4 NHK総合 16 宮崎放送	1 南日本放送 5 NHK教育 30 鹿児島朝日テレビ 38 鹿児島テレビ
<b>阿久根 065</b>	<b>鹿屋 140</b>	<b>那覇(沖縄) 047</b>		
17 鹿児島朝日テレビ 23 鹿児島放送 8 NHK総合 12 NHK教育	2 NHK教育 4 NHK総合 25 鹿児島朝日テレビ	2 NHK総合 8 沖縄テレビ 28 琉球朝日放送 13 NHK教育		

設置 ●受信設定(1111111111) (※)

# 受信設定について(つづき)

**チャンネルの合わせかた (マニュアル)**  
 地域番号一覧表に記載されていない地域や、地域番号によるチャンネル合わせをした後でその他のチャンネルを追加設定することができます。

**ワンタッチ方式**  
 例) リモコンの⑩の位置にUHFの42チャンネルを設定する方法



**1**  
 変えたいチャンネルボタンを押す

**2**  
 メニューボタンを押す

**3**  
 ⑤で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す

**4**  
 ⑤で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す

BS関連で「CH固定」を「入」に設定している場合、受信設定はできません。  
 「CH固定」を「切」にする場合は **61** を参照してください。

**5**  
 ⑩で「CHボタン」を選び、⑤で「ワンタッチ」を選択し、決定ボタンを押す

- 工場出荷時は、「ワンタッチ」に設定されています。
- ワンタッチ：1回だけボタンを押せば選局できます。
- 10キー：2桁の数字で選局できます。 **80**

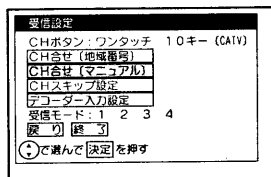
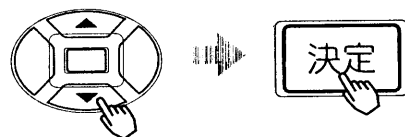


設置 ● 受信設定 (10) (11) (12)

# 受信設定について(つづき)

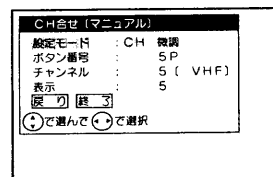
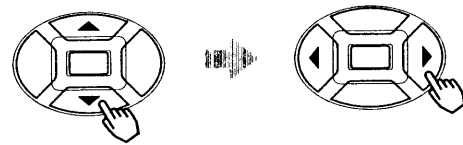
6

で「CH合せ〔マニュアル〕」を選び、決定ボタンを押す



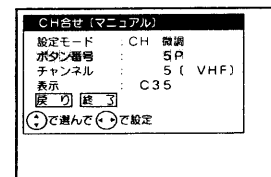
7

で「設定モード」を選び、で「CH」を選択する



8

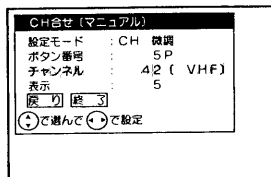
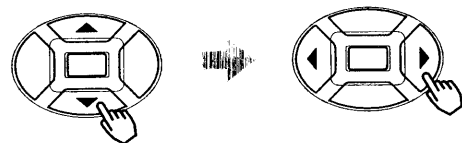
で「ボタン番号」を選び、で「5P」を設定する



●最初は現在の受信チャンネルボタンが表示されます。

9

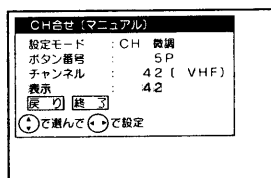
で「チャンネル」を選び、で「42」を設定する



- ボタンを0.5秒以上押し続けると自動的に放送チャンネルを探して止まり、映像が出ます。
- 設定モードが「微調」のときは、受信しているチャンネルの同調を微調節することができます。

10

で「表示」を選び、で「42」を設定する



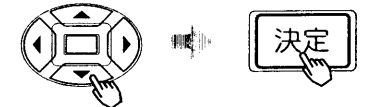
●画面表示ボタンを押すと「42」と表示されるようになります。

11

設定したチャンネルで、微調したい場合はで「設定モード」を選び、で「微調」に設定する  
で「チャンネル」を選び、で同調をずらし微調する

12

で「終了」を選び、決定ボタンを押す



※複数のチャンネルを変更する場合⑧~⑩の操作をくり返す

## お知らせ

「CH固定」が「入」のときは、受信設定はできません。「CH固定」を「切」にする場合は61を参照してください。

## メモ

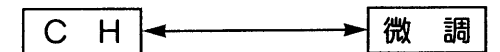
**CATV (ケーブルテレビ) について**  
CATVはUHF62チャンネルとBS1チャンネルの間で設定できます。

←VHF1~12 → UHF13~62 → CATV13~35 → BS1~15 →

CATVは、サービスがある地域でのみ受信できます。受信するには、CATV会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。

選局時の「CH」、「微調」の選択について

の操作のときにを押すと、選局モードがつぎのように変わります。



チャンネルを切り換える場合に使います。

電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合に使います。  
(衛星放送チャンネルを除く)



# 受信設定について(つづき)

## 10キー方式について

CATVをご覧になるときは、10キー(CATV)を選択します。VHFおよびCATV(C13~35)が①~⑩のボタンで選局することができます。10キー方式でチャンネルを選ぶときは、リモコンCHボタンは、次の意味となります。

- ①~⑨・・・数字の1~9
- ⑩・・・数字の0
- 例) 7チャンネル……………⑩⑦
- 12チャンネル……………①②
- CATV C35チャンネル……………③⑤

## 10キー方式にかえる場合

- 1** メニューボタンを押す
- 2** 決定ボタンを押す
- 3** 受信設定を選び、決定ボタンを押す
- 4** CHボタンを選び、10キー(CATV)を選択し、決定ボタンを押す
- 5** 終了を選び、決定ボタンを押す

## 微調する場合

電波状態により同調を少しずらした方がよくなる場合には、チャンネルの同調を微調節します。  
例) CATV(C35)チャンネルを微調したいとき

- 1** 微調したいチャンネルボタンを押す
- 2** メニューボタンを押し、決定ボタンで「他の設定」を選び、決定ボタンを押す
- 3** 受信設定を選び、決定ボタンを押す
- 4** CH合せ(マニュアル)を選び、決定ボタンを押す
- 5** 設定モードを選び、微調を選択する
- 6** チャンネルを選び、微調する
- 7** 終了を選び、決定ボタンを押す

### お知らせ

- 10キーモード時のご注意
- 10キー(CATV)を選択しますと、UHFを受信することはできません。
  - 表示番号の入替えはできません。
  - CH合せ(地域番号)は設定できません。

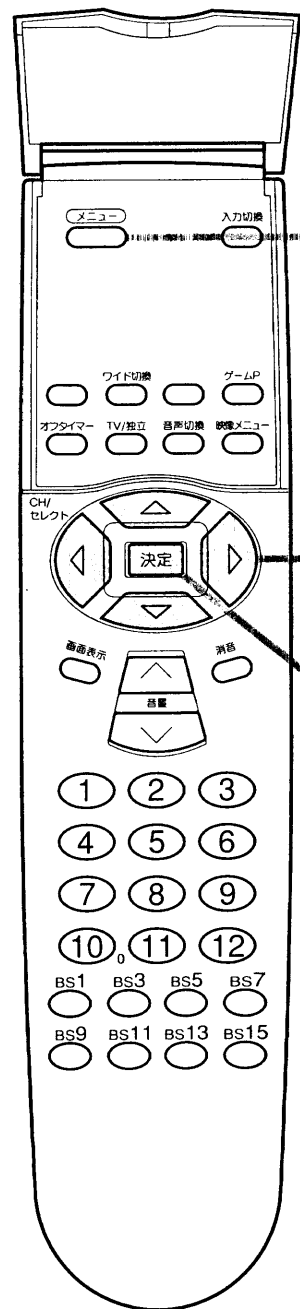
※複数のチャンネルを変更する場合①~⑦の操作をくり返す

# 受信設定について(つづき)

## 空きチャンネルの飛び越し選局

本体のチャンネルボタン、リモコンのCH/セレクトボタン（カーソルボタン）で選局するとき、空きチャンネルを自動的に飛び越し(スキップ)して早く選局できます。

例) リモコンの⑫のチャンネルボタンを飛び越したいとき



- 1  
メニューボタンを押す
- 2  
⊞で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す  
 →
- 3  
⊞で「12P」を選び、⊞で「スキップする」を選択する  
 →
- 4  
⊞で「CHスキップ設定」を選び、決定ボタンを押す  
 →
- 5  
決定ボタンを押した後、⊞で「終了」を選び、決定ボタンを押す  
 → →

**メモ**  
10キーモード時の空きチャンネルの飛び越し選局について  
10キーモードを選んだ場合も、ワンタッチモードと同じように空きチャンネルの飛び越し選局を設定することができます。

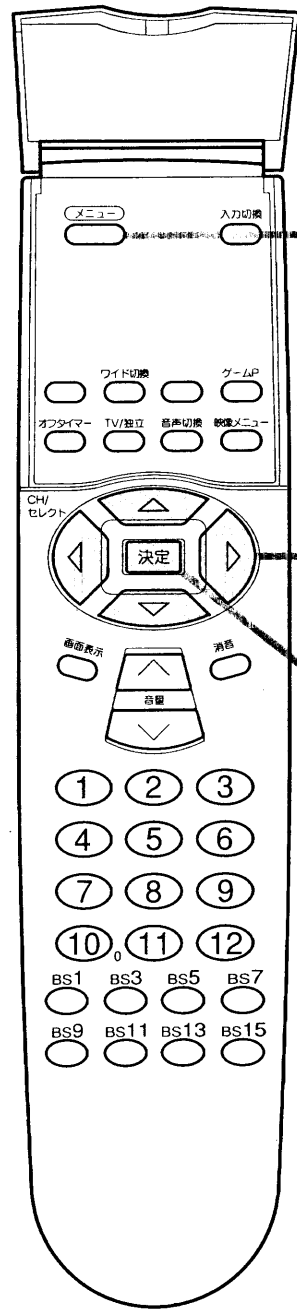
- 3  
⊞で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す  
 →
- 4  
⊞で「CHスキップ設定」を選び、決定ボタンを押す  
 →
- 6  
決定ボタンを押した後、⊞で「終了」を選び、決定ボタンを押す  
 → →

※複数のチャンネルを飛び越す場合④の操作をくり返す

設置 ●受信設定(10キーモード)

# 受信設定について(つづき)

**デコーダーの入力設定**  
 セント・ギガ放送を楽しむとき、MUSE-NTSCコンバーター、MUSEデコーダーを接続するときなどに設定します。



**1**

メニューボタンを押し、で「他の設定」を選び、決定ボタンを押し

**4**

で「BSチャンネル」を選び、で「入力」を設定する

BS7より下を選ぶと、BS9, BS11, …BS15のチャンネルが順次表示されます。

**×モ**

ちょっとひとこと

- デコーダー入力設定は、通常は「オート」側でお使いください。
- BSデコーダーの電源が「切」になっているとき、BS入力端子にケーブルを接続していないときなどは、BS入力端子に切り換わりません。「オート」または「BS入力」設定時

**お知らせ**

デコーダー入力設定について

- 「オート」側でBSデコーダーを使用する場合、映像と音声が変わるときは、BSデコーダーの音声切替の状態を確認してください。
- 「BS入力」に設定されている場合は、BSデコーダーの音声の選択が優先されます。テレビ側で音声切り換えはできません。
- 「V4 (ビデオ4)」に設定しているチャンネルは、CH固定またはAV-BUSによる録画はできません。

**2**

で「受信設定」を選び、決定ボタンを押し

**3**

で「デコーダー入力設定」を選び、決定ボタンを押し

**5**

決定ボタンを押しした後、で「終了」を選び、決定ボタンを押し

※複数のチャンネルを入力する場合  
 ▼の操作をくり返す

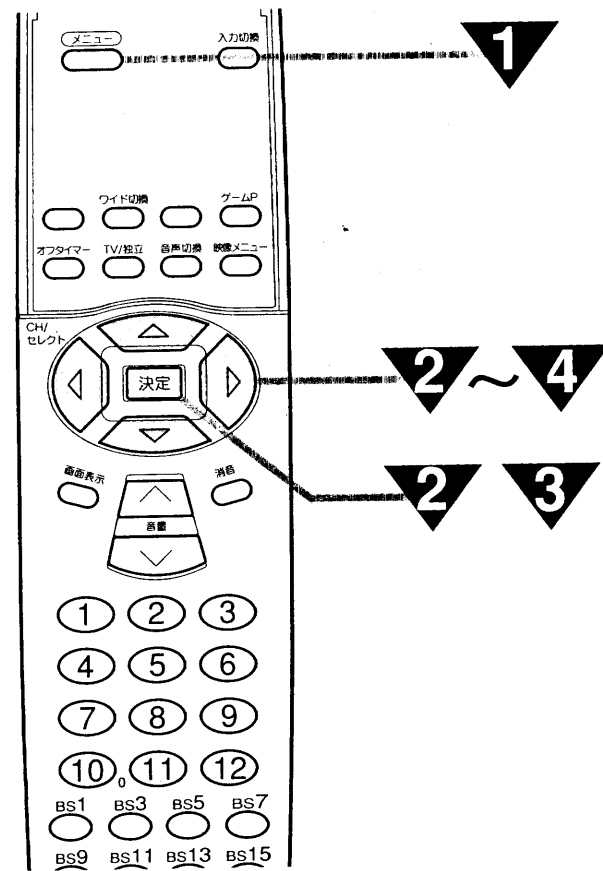
設定状態	使いかた
オート	BSスクランブル放送を自動判別し、スクランブル放送時に、自動的にBS入力端子に接続されたBSデコーダーを選びます。通常「オート」でご使用ください。
BS入力	放送内容によらずBS入力端子に接続されたBSデコーダーを選びます。セント・ギガ放送を楽しむときは、「BS入力」に設定します。
V2 (ビデオ2)	ビデオ2に接続されたMUSE-NTSCコンバーターを選びます。MUSE-NTSCコンバーターを接続して、ハイビジョン番組を楽しむときに設定します。
V4 (ビデオ4)	ビデオ4に接続されたMUSEデコーダーを選びます。MUSEデコーダーを接続して、ハイビジョン番組を楽しむときに設定します。

設置 ●受信設定について(つづき)

# 受信設定について(つづき)

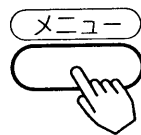
## 受信モードの設定

受信状態が良くない場合に、ノイズを軽減することができます。



1

メニューボタンを押す

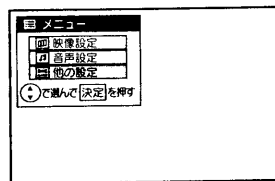
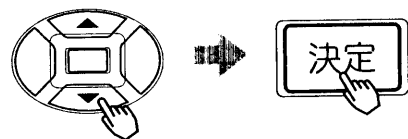


### お知らせ

●受信モード設定は、VHF/UHFチャンネルの受信状態が悪い場合に設定します。

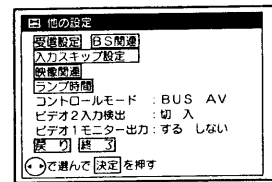
2

⊙で「他の設定」を選び、決定ボタンを押す



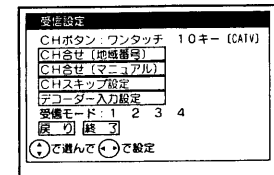
3

⊙で「受信設定」を選び、決定ボタンを押す



4

⊙で「受信モード」を選び、⊙で設定する



設定	設定のポイント
1	受信状態が良い場合
2	↑ ↓
3	
4	受信状態が悪い場合

工場出荷時は、「2」に設定されています。

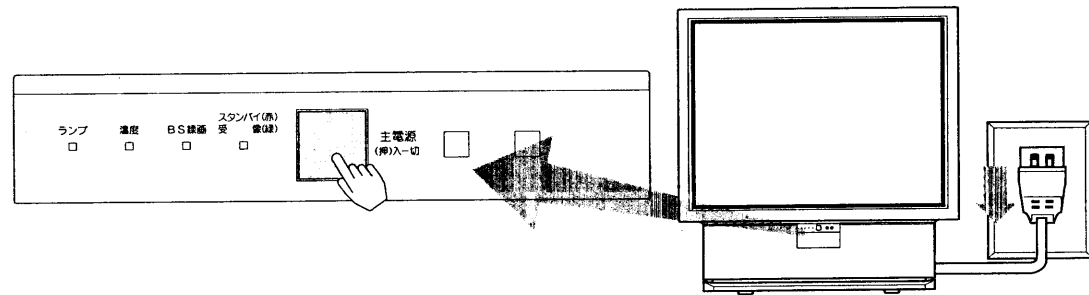
# 性能の維持 について

## エアフィルターを掃除するには

本機には、吸気孔（前面）からのほこりの侵入を防ぐためにエアフィルターが付いています。このエアフィルターが目づまりを起こすと本機内部の温度上昇を防止するため、電源が自動的に「切」になることがあります。94  
 エアフィルターは約500時間（約2ヶ月）を目安に点検・清掃を行ってください。汚れが落ちなくなったり破損したときは、交換が必要です。新しいフィルターについては、お買い求めの販売店または最寄りの「ご相談窓口」（別紙）にお問い合わせください。

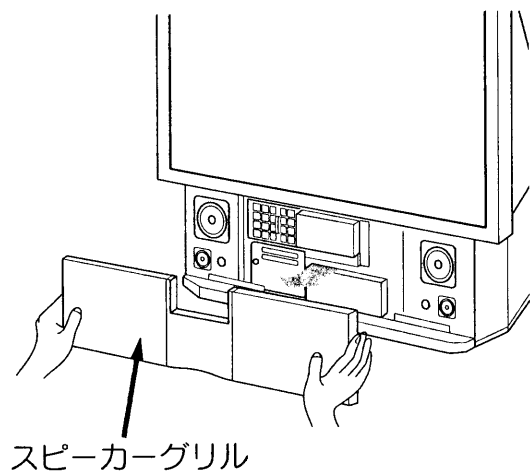
1

本体の主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く



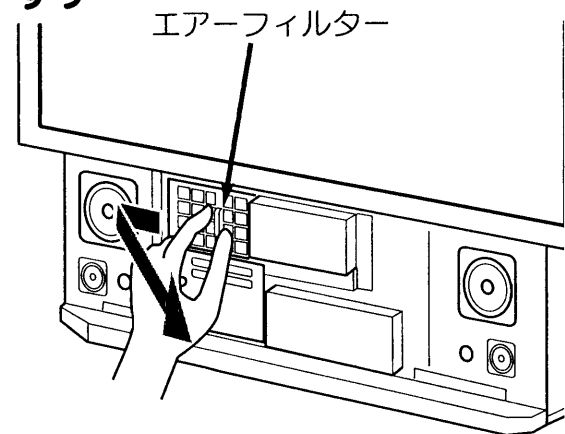
2

前面のスピーカーグリルを手前に引きはずす



3

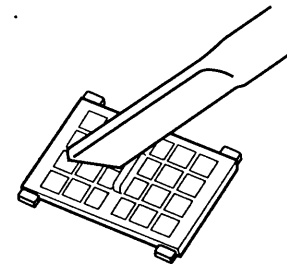
エアフィルターの中央を持って左側に動かし、手前に引きはずす



4

掃除機などでエアフィルターのほこりを吸い取る

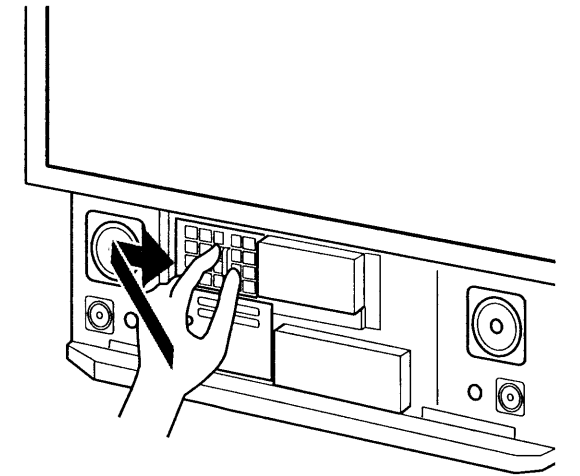
●水洗いはしないでください。故障の原因となります。



5

エアフィルターを取り付ける

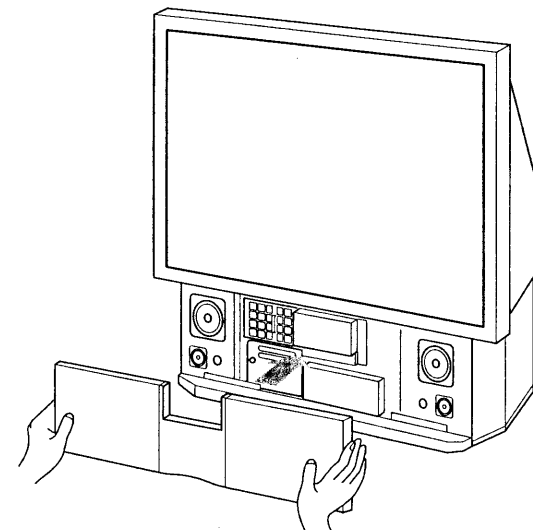
●フィルターは確実に取り付けてください。取り付けが不十分なときは電源が入りません。94



6

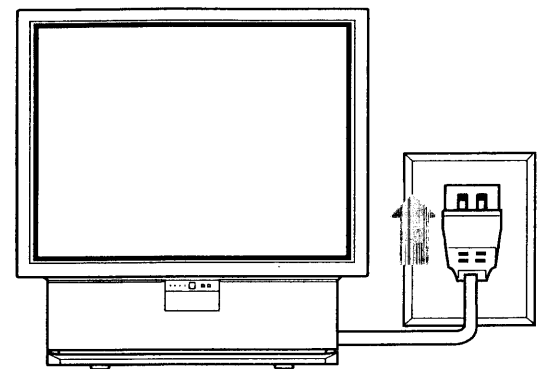
スピーカーグリルを取り付ける

●スピーカーを傷付けないようにご注意ください。



7

電源プラグをコンセントに差し込む





# 性能の維持 について(つづき)

## ランプ交換について .....

本機では映像を映し出すために光源ランプを使用しています。

この光源ランプには、寿命があります。長時間使用すると、映像が暗くなったり、色あいが悪くなったりします。また、ランプが点灯しなくなるとランプインジケータが赤色に点灯します。94  
このようなときは、新しいランプと交換してください。

新しいランプの購入については、お買い求めの販売店または最寄りの「ご相談窓口」(別紙)にお問い合わせください。

### 注意

- ランプ交換以外の目的でランプを取り出さないでください。やけどや火災の原因となることがあります。
- ランプを交換するときは、テレビの主電源を「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。ランプが冷えるまで(約45分)待ってからランプ交換をお願いします。熱いうちはやけどの恐れがあります。
- 取り出したランプをお子様の手の届くところや燃えやすい物の近くに置かないでください。
- 取り出したランプに水などをかけたり、ランプ内部に異物を入れないでください。ランプが破裂する場合があります。
- ランプユニットを取り出した後、ランプ収納部に金属類や燃えやすい物などの異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。また、やけどの危険がありますので手を入れないでください。

### お守りください

- 新しいランプは、必ず専用のランプTP-L52(別売り)をお使いください。それ以外のものをお使いになると、故障の原因となります。
- ランプが切れるときに大きな音がすることがありますが、特に危険ではありません。
- 使用済みランプの廃棄については、一般的にはガラスやビンと同類として取り扱われますが、市町村によっては、ランプを分別収集の対象にしているところもあり、その場合廃棄の際はその指示に従ってください。
- 交換用ランプ前面のガラス面は直接手でさわったり、よごしたりしないでください。ランプの寿命が短くなったり、画像が劣化する恐れがあります。
- ランプカバーは、正しく閉めてください。正しく閉めないと電源が入りません。94
- ランプ交換が終わったら、必ずランプ時間のリセット 93 を行ってください。

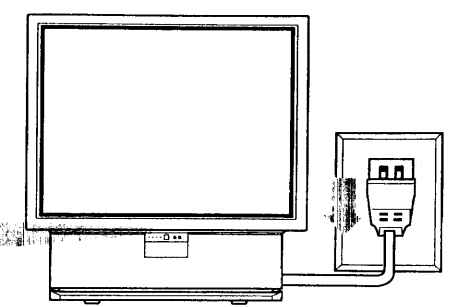
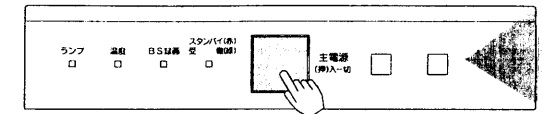
### メモ

#### ランプ交換時期の目安について

テレビ動作時間の累計で約6,000時間に近づくと、電源を「入」にしたとき、約10秒間「ランプ」表示が画面に表示されます。このときは、早めに新しいランプと交換することをおすすめします。ただし、光源ランプの寿命までの使用時間にはバラツキがでる場合があります。

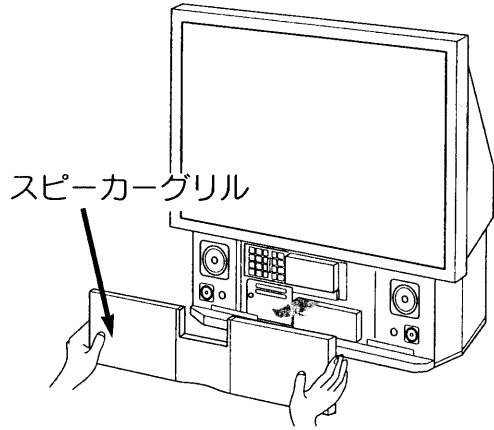
## 1

本体の主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く



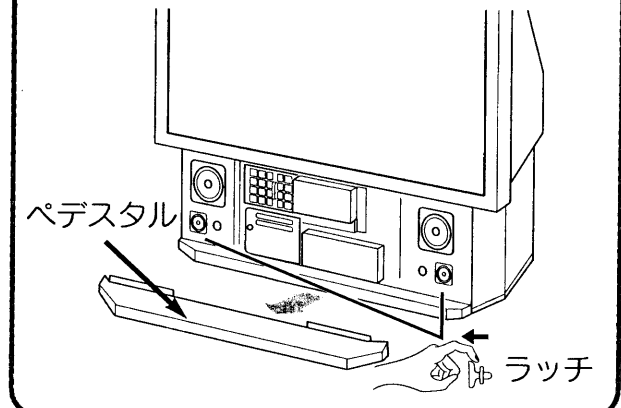
## 2

前面のスピーカーグリルを手前に引いてはずす



## 3

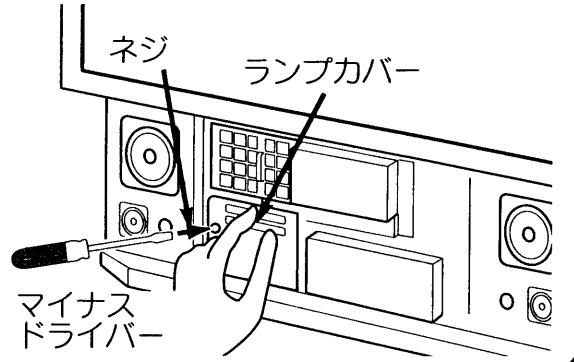
ペDESTルの左右のラッチを引っぱり、ペDESTルを手前に引いてはずす



## 4

ネジをゆるめ、取っ手を引っぱり、ランプカバーをはずす

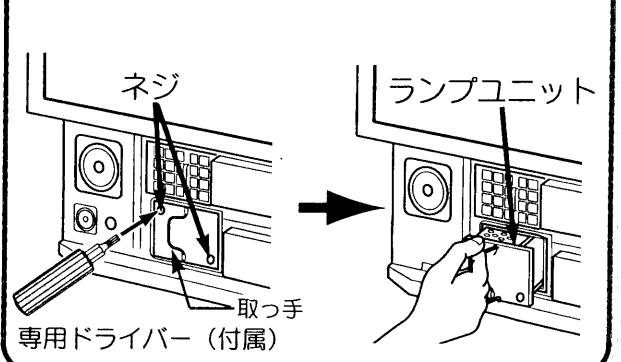
- ランプが熱いやけどの恐れがあります。ランプが冷えるまで(約45分)お待ちください。
- マイナスドライバーでランプカバーのネジをゆるめてください。



## 5

2本のネジをゆるめ、取っ手を引っぱりランプユニットを取り出す

- 2本のネジを完全にゆるめないと、ランプユニットが引き出せず、指を痛める場合があります。
- ランプユニットを取り出した後、ランプ収納部に手を入れないでください。やけどの危険があります。

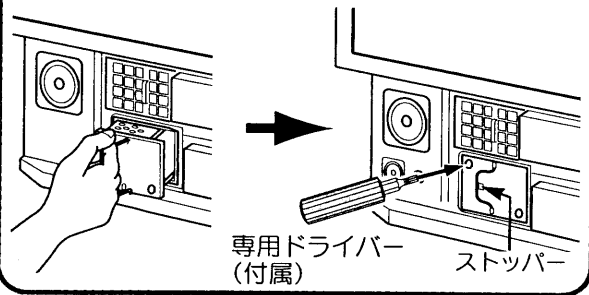


# 性能の維持 について(つづき)

6

## 新しいランプユニットと交換し、2本のネジで固定する

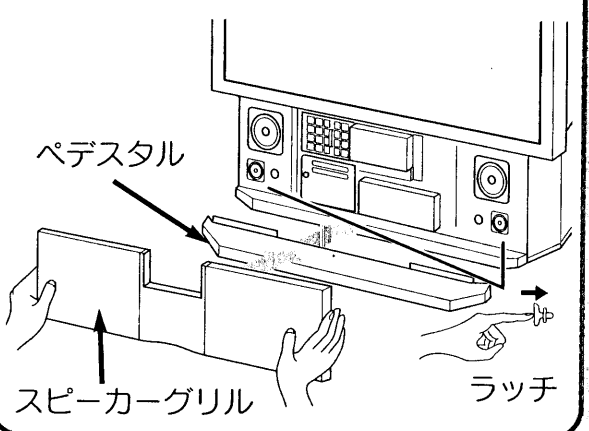
- 交換ユニットは確実に奥まで押し入れてください。
- ランプユニットのネジを確実にしめてください。ネジがゆるんでいるとコネクタの接触不良で故障の原因となります。
- 押し入れた後、取っ手はストッパーに確実に引っかけて固定してください。



8

## ペDESTルを戻した後、左右のラッチを押して固定し、スピーカーグリルを取り付ける

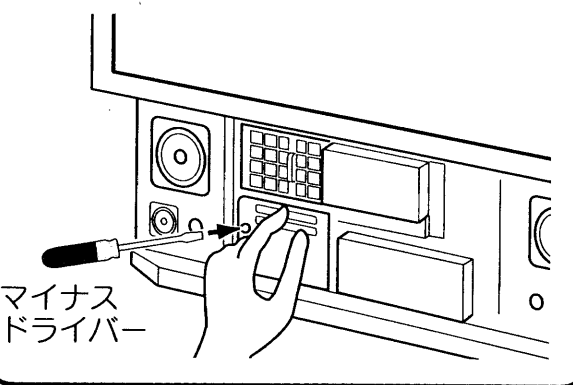
- スピーカーを傷付けないようにご注意ください。



7

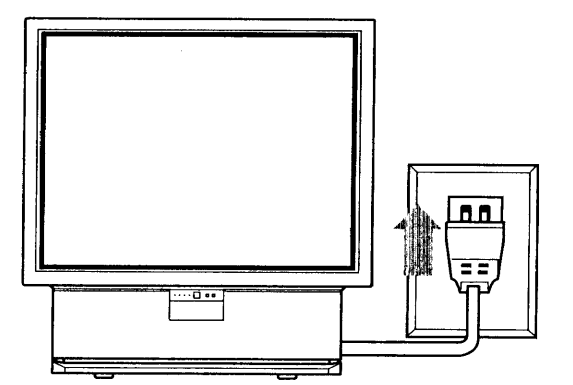
## ランプカバーを取り付ける

- ランプカバーがはずれている状態では電源が入りません。ランプインジケータが点滅します。**94**必ず電源を入れる前にランプカバーを取り付け、ネジで固定してください。(投射映像の色むらなどの原因となります。)



9

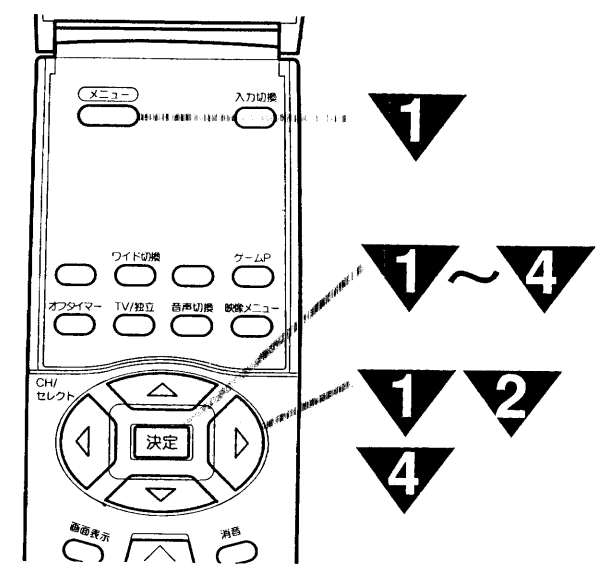
## 電源プラグをコンセントに差し込む



## ランプの使用時間を確認するには.....

### お知らせ

- ランプを交換したら、必ずランプ時間をリセットしてください。
- ランプ時間のリセットは、新しいランプに交換したときのみ行ってください。途中でランプ時間をリセットすると、正しい使用時間が不明となり、適切なランプ交換時期の目安がわからなくなります。

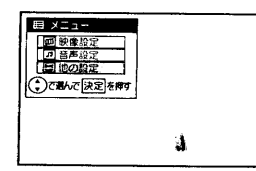


### メモ

**ランプメッセージについて**  
ランプ交換の目安として約6,000時間になると、電源を「入」にしたとき、約10秒間「ランプ」表示が画面の左下に表示されます。▼で「切」を選ぶと表示させないようにすることができます。(工場出荷時は「入」に設定してあります。)

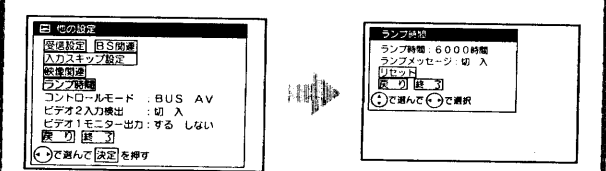
1

メニューボタンを押し、で「他の設定」を選び、決定ボタンを押し



2

で「ランプ時間」を選び、決定ボタンを押し

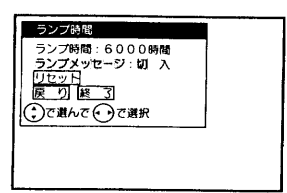


(使用時間が6,000時間の場合)

3

ランプメッセージを出さないようにするには

で「ランプメッセージ」を選び、で「切」を選ぶ

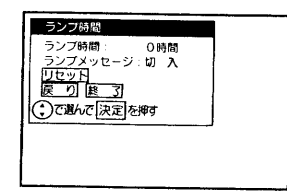


4

新しいランプに交換したときは

で「リセット」を選び、決定ボタンを押し

ランプ時間が「0」に戻り、ランプメッセージの設定が「入」となります。



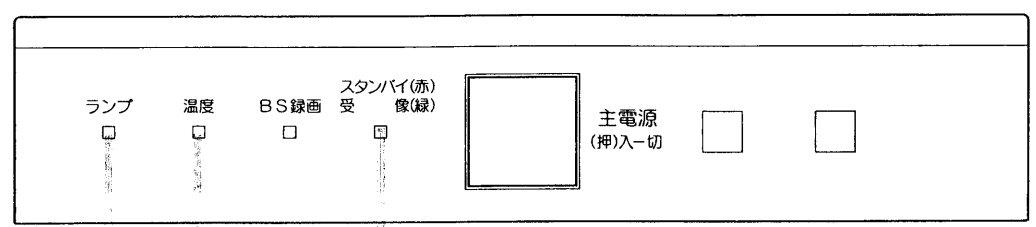
## 設置

●性能の維持について(つづき)

# 性能の維持 について(つづき)

## 表示インジケータが点灯または点滅したときの処置について ………

インジケータ	インジケータ表示	表示の意味	処置のしかた
スタンバイ/受像 インジケータ	赤色の点灯	スタンバイ状態	—————
	赤色の点滅	クールダウン中	—————
	緑色の点灯	動作状態	—————
	緑色の点滅	ウォームアップ中	—————
ランプ インジケータ	赤色の点灯	ランプ不点灯/ ランプ切れ	再度電源を入れてもランプインジケータが赤色に点灯するときは、ランプの交換が必要です。 <b>91</b>
	赤色の点滅	ランプカバー/ フィルター取り付け不良	ランプカバー、エアフィルターを正しく取り付けてください。 <b>88</b> 、 <b>92</b>
温度 インジケータ	赤色の点灯	内部温度上昇 (通気不良など)	●通気孔をふさがないように正しく設置してください。 ●エアフィルターを掃除してください。 <b>88</b>
	赤色の点滅	冷却ファン停止	販売店にご相談ください。



スタンバイ/受像インジケータ  
温度インジケータ  
ランプインジケータ

# 据え付けるとき のご注意

**メモ**  
壁などへのほこり付着について  
テレビを壁などから10cm以上離すことにより空気の対流が良くなり、壁などへのほこりの付着を少なくできます。

**△注意**  
通風孔をふさがないように据え付けてください。  
通風孔をふさぐと熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- ラック、箱のような狭いところに入れしないでください。
- 壁などから10cm以上離してください。

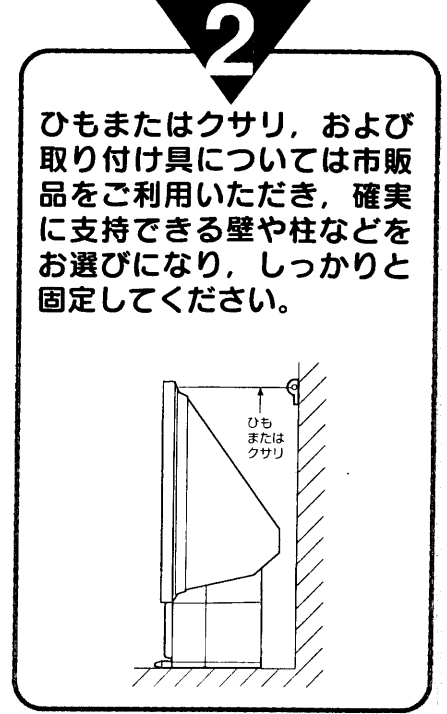
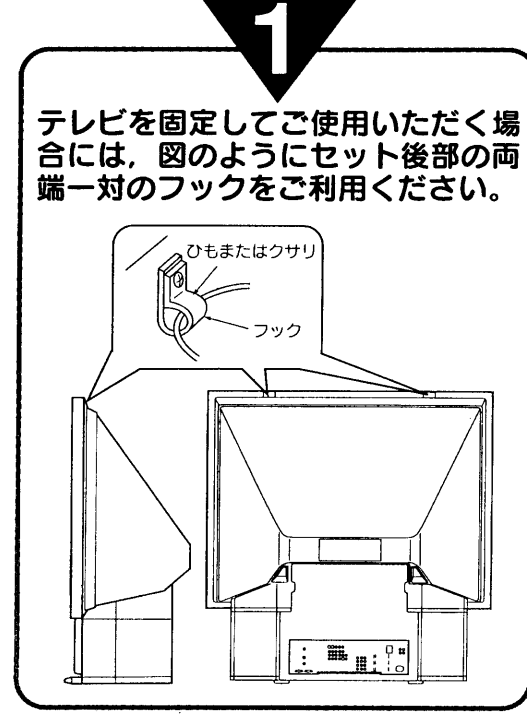
**△注意**  
電源プラグをすぐに抜くことができるようにテレビを据え付けてください。

本機が異常や故障となったとき、電源プラグをコンセントに差し込んだままにしておくと火災・感電の原因となることがあります。

**△注意**  
本機は主電源スイッチを切ってスタンバイ/受像インジケータが消えていても、電源から遮断されません。万一異常があった場合は、すぐに電源プラグを抜いてください。

# 転倒防止について

**△注意**  
床または台が安定したところに据え付けてください。また、転倒防止の処置を行ってください。テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。



**3**

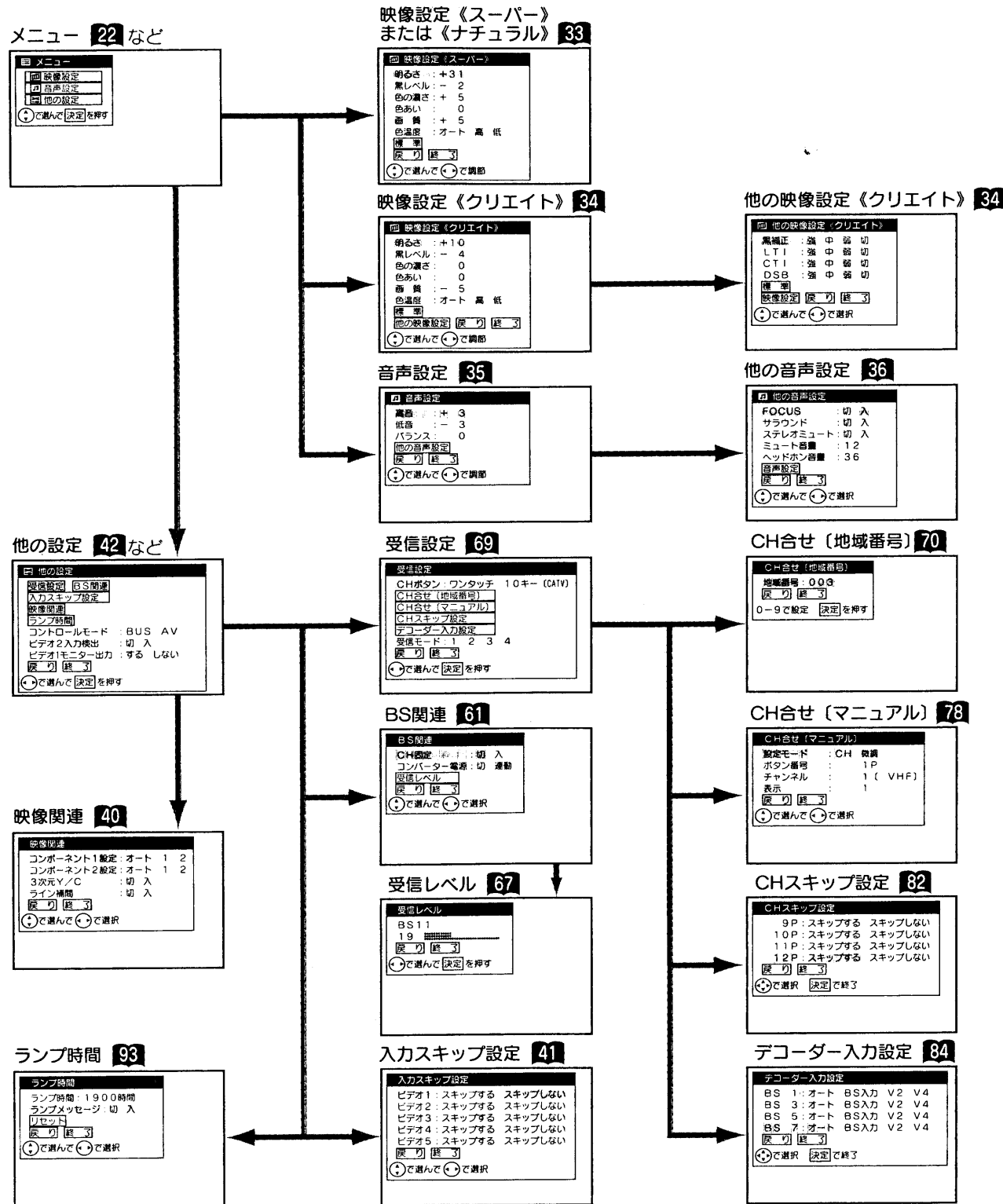
専用のテレビ台(別売り)との固定は、テレビ台の取扱説明書をご覧ください。

設置  
●●性能の維持に  
ついでにご注意  
(つづき)

# メニュー階層図

メニュー画面からいろいろな機能が選択できます。各機能のくわしい説明は、 ページをご覧ください。

→ の向きに操作するときは、 で項目を選び、決定ボタンを押します。



# 故障かな?と思ったら

電源プラグがはずれていたり、アンテナ線がはずれていたりしているとテレビの故障とまちがえることがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

**△注意**  
アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
画面が出ない 音も出ない	① 外部機器接続端子位置と入力切換ボタンの切り換え位置の不一致 ② デコーダ入力設定が「V2」(ビデオ2)または「V4」(ビデオ4)になっている。 ③ 温度インジケータ、ランプインジケータが点滅または点灯している。	① 入力切り換え位置を合わせてください。 ② 受信設定でデコーダ入力設定を選び、「オート」または「BS入力」にします。 ③ 表示インジケータが点灯または点滅したときの処置を行ってください。	27 85 94
画面は出るが 音が出ない	① 音量調節が0になっている。 ② 消音ボタンを押している。	① 音量ボタン(Λ)を押してみてください。 ② もう一度消音ボタンを押してみてください。	21 25
画面や音が出るのが遅い	電源を「入」にしたとき、光源ランプの点灯準備のため、ウォームアップ状態となります。(最大約90秒) (このときスタンバイ/受像インジケータが緑色に点滅します。) しばらくお待ちください。		20
画面が暗い	① 明るさの設定が-(暗)側いっぱいになっている。 ② 黒レベルの設定が-(暗)側いっぱいになっている。 ③ ランプの寿命が近づいている。	① 映像設定で明るさを選択し、+にしてみてください。 ② 映像設定で黒レベルを選択し、+にしてみてください。 ③ 新しいランプに交換してください。	33 33 91
色あいが悪い	① 色あいの設定が正しくされていない。 ② ランプの寿命が近づいている。	① 色あいの設定を調節してみてください。 ② 新しいランプに交換してください。	33 91
カラー番組の ときに色が出ない	色の濃さの設定が-(淡)側いっぱいになっている。	映像設定で色の濃さを選択し、+にしてみてください。	33
画像が2重 3重に映る (ゴースト)	近くに山や大きな建物、樹木がある場合、反射電波によって起こる。	① ビルが建つなど、周囲の状況についてお調べください。 ② アンテナの向きがずれていないかお調べください。	
雪が降っているよ うな画面になり ハッキリしない (スノーノイズ)	アンテナの向きが正しくないことが考えられます。 アンテナ線がはずれている。	アンテナの向きがずれていないかお調べください。 セット後面のアンテナ端子板の接続端子をお調べください。	64
リモコンで テレビが 操作できない	① リモコン送信機の乾電池の⊕⊖が逆に入っている。 ② リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。	① 乾電池を正しく入れてください。 ② 乾電池を新しいものに交換してください。	18
チャンネル合わせができない (リモコン)	CH固定が「入」に設定されている。(BSのチャンネルが選べない。)	BS関連でCH固定を選択し、「切」を選びます。	61

## ご参考

●メニュー階層図  
●故障かな?と思ったら

故障かな?と  
思ったら (つづき)

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照 ページ
映像設定で明るさのみが設定できない	映像メニューがナチュラルになっている。	他の映像メニューに切り換えます。	32
BSチャンネルを選んでも録画予約表示が出て、チャンネルが変わらない	CH固定が「入」に設定されている。	BS関連でCH固定を選択し、「切」を選びます。	61
BSデコーダーを接続しているのに、スクランブルが解除されない	BSデコーダーの電源が「切」になっている。	BSデコーダーの電源を「入」にします。	52
「BSコンバーター」と表示がでる	BSアンテナが短絡している。	電源を「切」にして BSアンテナが短絡していないかお調べください。	66
リモコンでメーカー設定したCATVホームターミナルが操作できない	メーカー設定が消えている	もう一度、メーカー設定をやり直してください。それでも、操作できないときは、乾電池を交換してください。	59
テレビの電源を切ってもファンの音がする	冷却ファンが動作しているためです。約2分後に止まります。		
「ピシッ」と音がする	冷暖房などの室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。		
ラジオに雑音はいる	テレビの近くでラジオなどを使用しますと、雑音はいる場合があります。テレビより離してご使用ください。		
電源ボタンを押したときに「ジー」音がする	光源ランプの起動音であり、故障ではありません。		
テレビゲームなどの同じ画面内容を長時間連続表示すると残像が発生する	液晶パネルの特性であり、故障ではありません。しばらくすると正常に戻ります。		
画面上に黒点(光らない点)や輝点(光ったままの点)がある	液晶パネルの特性であり、故障ではありません。		

保証と  
アフターサービス  
(必ずご覧ください。)

修理を依頼されるときは  
(出張修理)

97, 98ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は…  
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	BSチューナー内蔵液晶プロジェクションテレビ
形名	(テレビ本体)C52-LC1 (リモコン)C-X13
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども 合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

ご購入店名、ご購入日を記入しておいてください。サービスを依頼されるときに便利です。

ご購入店名	ご購入年月日
電話 ( )	年 月 日

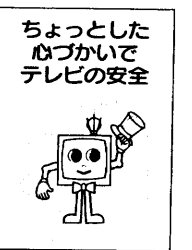
長年ご使用のテレビの点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながることもあります。



- このような症状はありませんか
- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
  - 上下、または左右の映像が欠けて映る。
  - 映像が時々、消えることがある。
  - 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
  - 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
  - 内部に水や異物が入った。

ご使用中止  
故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし必ず販売店にご相談ください。



保証書 (別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。  
保証期間…お買い上げ日から1年です。  
ただしランプ交換作業およびスクリーンは保証対象外です。(ランプは保証期間内無償提供)

補修用性能部品の最低保有期間

テレビの補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。  
この期間は通商産業省の指導によるものです。  
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」(別添)にお問い合わせください。

保証期間が過ぎているときは…  
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費などが含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

参考  
●故障かな?と思ったら(つづき)  
●保証とアフターサービス



# 用語解説

## BSチューナー

加入契約をしてBSアンテナを接続すれば、衛星放送を受信することができます。ゴーストのない高画質映像とデジタルサウンドが楽しめます。

## Aモード

BSで送信される音声の種類のひとつ。音質はFM放送なみです。4チャンネルのうち2チャンネルを使って独立音声放送されることがあります。

## 独立音声放送

BSでは、ひとつのチャンネルでテレビ画面の音声とは別の、音声だけの放送が送られている場合があります。これが独立音声放送です。

## ビットストリーム

衛星放送の電波で送られてくるデジタル信号です。音声とデータがデジタル化されています。

## 検波

衛星から送られてきた信号そのものを取り出すことです。検波信号を処理して、映像・音声に変換しています。

## 3次元Y/C

Y（輝度）信号とC（色）信号を、水平・垂直・時間軸方向で分離し、映像ノイズを減らす回路です。

## Bモード

BSで送信される音声の種類のひとつ。CDなみの高音質が楽しめるので、音楽番組などで使われています。

## 受信レベル

衛星放送のアンテナから入ってくる電波の強さです。天候や気温、時間帯、アンテナケーブルの長さなどによって影響を受けます。

## AV-BUSII 端子

当社製AV-BUS端子付きビデオと組み合わせると、操作が簡単になります。

## DVD

12cmのディスクに標準で133分もの映像と高音質な音声を記録できる新しいメディアです。

## MUSE

ハイビジョンの帯域圧縮伝送方式です。27MHzのハイビジョンの信号を8MHzに圧縮して、衛星放送の1チャンネル分で送れるようにしています。

## ハイビジョン試験放送

1999年7月現在、BS9チャンネルではMUSE方式ハイビジョン実用化試験局による放送が行われています。MUSE方式ハイビジョン放送を見るためには、MUSEデコーダーまたは、MUSE-NTSCコンバーターが必要です。

## デコーダー

スクランブルのかかったBS放送などのスクランブルを解除して視聴するための解読器です。

## MUSE-NTSCコンバーター

MUSE方式のハイビジョン放送を現行放送方式（NTSC）に変換するための機器です。

## スクランブル

映像、音声の信号を暗号化することです。民間衛星放送などでは、契約者以外には視聴できないように、電波にスクランブルをかけて（暗号化して）送信しています。スクランブルのかかった放送を視聴するためには、解読器（デコーダーなど）が必要です。

# 索引

## 英数字

10キー方式	80
2カ国語(二重)音声放送	28
3次元Y/C	41
AV-BUSⅡ端子	47
BS/モニター出力	46
BS-IF入力	67
BSアンテナ	66
BSコントロール機能	62
BSコンバーター電源	66
BSデコーダー	52
BS入力	85
BS録画インジケータ	61
CATV	79
CATVホームターミナル	58
CH/セレクトボタン(カーソルボタン)	22
CHスキップ設定	82
CH固定	61
CTI	34
DSB	34
FOCUS	36
F形接栓	65
LTI	34
MUSE-NTSCコンバーター	54, 84
MUSEデコーダー	55, 84
S映像出力	45
TV/独立ボタン	29
U/V混合器	64
UHF/VHF混合アンテナ	64
UHFフィーダー	65
VHF/UHFアンテナ	64
WOWOW	53

## あいうえお

明るさ	33
空きチャンネルの飛び越し選局	82
アッテネーター	65
アッテネータースイッチ	65
アンテナアダプター	64
色あい	33
色の濃さ	33
エアフィルター	88
衛星放送	12
映像・音声出力	45
映像設定	33
映像メニュー	32
オフタイマー	39
音声切替ボタン	28
音声設定	35

## かきくけこ

画質	33
画面表示	26
キードAFC出力	54
キードAFC入力	54
クリエイト	32
黒補正	34
黒レベル	33
ケーブルテレビ	79
ゲーム	38
ゲームPボタン	38
ゲームタイマー	38
検波出力	52
検波入力	52
高音	35
工場出荷時のチャンネル設定	21
高精細度テレビ	12
コントロールモード	43
コンバーター電源	66
コンポーネント1, 2設定	41

## さしすせそ

サラウンド	36
システムアップ	44
主音声	28
受信契約	12
受信設定	68
受信レベル	66
スーパー	32
スクイーズ映像	24
スクランブル化	12
スタンバイ	20
ステレオ音声	29
ステレオ放送	29
ステレオミュート	36
接続できる機器	44
セント・ギガ	12

## たちつてと

他の設定	40
地域番号	68
地域番号一覧	69
チャンネル設定	68
チャンネルボタン	21
チャンネルを選ぶ	20
低音	35
ディマアイ受光窓	18
デコーダー	12
デコーダーの入力設定	84
同軸ケーブル	65
独立音声	29
飛び越し選局	82

## なにぬねの

ナチュラル	32
二重音声放送	29
入力切替ボタン	27

## はひふへほ

バランス	35
微調	81
副音声	28
付属品	2
ヘッドホン(ミニ)	16
ヘッドホン音量	36

## まみむめも

ミュート音量	36
モノラル	29

## らりるれろ

リモコン受信窓	18
リモコンの取り扱い	18

## わ

ワイドモード	24
ワンタッチ	69
ワンタッチ方式	76